



# PORTATONE EZ-J53

取扱説明書



## ごあいさつ

このたびはヤマハポータートーンEZ-J53をお買い求めいただき、  
まことにありがとうございます。

EZ-J53 のさまざまな機能を十分に活用するために、  
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。  
なお、読み終わったあとも、保証書とともに大切に保管して、  
操作のしかたがわからないときにお読みください。

## 安全上のご注意

ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様のご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


### ■ 記号表示について


この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

### ■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
---	---

 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
---	--

# 警告

## 電源 / 電源アダプター



電源は必ず交流 100V を使用する。  
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。  
誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



電源アダプターを使用する場合は、必ず指定のもの  
(PA-5D) を使用する。  
(異なった電源アダプターを使用すると)故障、発熱、  
火災などの原因になります。



電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを  
きれいに拭き取る。  
感電やショートのおそれがあります。

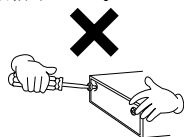


電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近  
づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。ま  
た、電源コードに重いものをのせない。  
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因に  
なります。

## 分解禁止



この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり  
改造したりしない。  
感電や火災、けが、または故障の原因になります。異  
常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げ  
の楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービ  
ス拠点にご依頼ください。



## 水に注意



本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置か  
ない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いと  
ころで使用しない。  
感電や火災、または故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

## 火に注意



本体の上にもろうそくなど火気のあるものを置かない。  
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になりま  
す。

## 異常に気付いたら



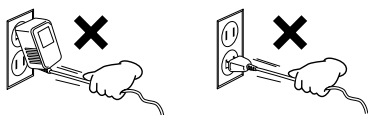
電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、また  
は、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が  
出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電  
源プラグをコンセントから抜く。(乾電池を使用し  
ている場合は、乾電池を本体から抜く。)  
感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、  
お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製  
品サービス拠点に点検をご依頼ください。

# 注意

## 電源 / 電源アダプター



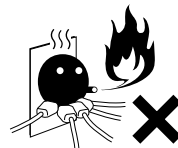
電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持  
たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。  
電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因  
になることがあります。



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、  
必ずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。



たこ足配線をしない。  
音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災  
の原因になることがあります。



## 乾電池



必ず実行

乾電池はすべて + / - の極性表示どおりに正しく入れる。  
正しく入れていない場合、発熱、火災、液漏れのおそれがあります。



必ず実行

乾電池は一度に全部を交換する。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しない。また、種類の異なったもの（アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど）を一緒に使用しない。

発熱、火災、液漏れの原因になります。



禁止

乾電池を分解したり、火の中に入れてたりしない。乾電池の中のものが目に入ると危険です。また、火の中に入れると破裂するおそれがあります。



禁止

使い切りタイプの乾電池は、充電しない。充電すると液漏れや破裂の原因になります。



必ず実行

長時間使用しない場合や乾電池を使い切った場合は、乾電池を本体から抜いておく。  
乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



禁止

乾電池は子供の手の届くところに置かない。お子様が誤って飲み込むおそれがあります。また、電池の液漏れなどにより炎症を起こすおそれがあります。



禁止

乾電池が液漏れした場合は、漏れた液に触れない。万一液が目や口に入ったり皮膚に付いたりした場合は、すぐに水で洗い流し、医師に相談する。  
失明や化学やけどなどのおそれがあります。

## 設置



禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しない。

本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。

楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。  
本体が転倒して故障したり、お客様や他の方がけがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。  
コードをいためたり、お客様や他の方が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

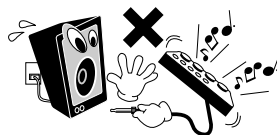
指定のラックを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。  
本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

## 接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。  
感電または機器の損傷の原因になることがあります。



## 手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。  
本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。

## 使用時の注意



ご注意ください

本体のすき間に手や指を入れない。  
お客様がけがをされるおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。  
感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。  
本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。  
本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。聴覚障害の原因になります。



## データの保存

### フロッピーディスク / 外部メディアのバックアップ



必ず実行

保存したフロッピーディスク / 外部メディアの万一の事故に備えて、大切なデータは予備のフロッピーディスク / 外部メディアにバックアップとして保存されることをおすすめします。

## 音楽を楽しむエチケット



これは日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのシンボルマークです。

楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を充分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。また、データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源アダプターをご使用の場合、電源スイッチを切った状態（電源スイッチが「切」の状態）でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

使用済みの乾電池は、各自治体で決められたルールに従って廃棄しましょう。

電源切り忘れ防止のために！

約3分間本体に触れないと、ライトガイドが点灯します。

電源を切り忘れている場合は、電源を「切」にしてください。

ライトガイド入 / 切ボタンでこの機能を「切」にすることもできます。

この製品は、ヤマハ（株）が著作権を有する著作物やヤマハ（株）が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDI データ、WAVE データ、音声記録データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ（株）の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

- ・ Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ・ 「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会（AMEI）の登録商標です。

この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。

## EZ-J53 の特長



### 楽しいレッスン機能

ソングを楽しみながら練習できる「ソングレッスン」機能、コードがわかる「コードディクショナリー」機能があります。

**ソングレッスン** ..... 39 ページ

右手、左手、両手それぞれ 3 ステップの練習方法があります。

**コードディクショナリー** ..... 64 ページ

和音の押さえ方を教えてくれます。

**採点** ..... 44 ページ

レッスン機能を使用したとき、あなたの演奏を 4 段階で採点してくれます。

また、音声ガイドにより、採点結果を音声でも知らせてくれます。

**ライトガイド** ..... 38 ページ

ソングレッスン、ディクショナリーを使用しているとき、鍵盤が光り次にどの鍵盤を弾けばよいかを教えてくれます。ソング再生時にも、どの鍵盤が鳴っているかを確認することができます。



### グランドピアノ

➡ 46 ページ

音色、ソング、自動伴奏のすべてを、ワンタッチでピアノ練習に適した設定に切り替える機能です。



### フロッピーディスクドライブ

➡ 77 ページ

市販のソングデータを読み込みソングレッスンをすることができます。市販の GM ディスク、ピアノプレイヤーソフトや DOC (ディスクオーケストラコレクション) ディスクの再生や、ユーザーソング/ワンタッチセッティングのデータを記録できます。



### XG lite

「XG lite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XG lite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XG lite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。

微妙なニュアンスを表現できるタッチレスポンス付 61 鍵キーボード。

高音質、バラエティ豊かな 618 音色 (116 音色 + ドラムキット 12 音色 + XG 480 音色 + DJ 10 音色)、最大同時発音数 32 音。


いろいろな音楽ジャンル (106 種類の伴奏) の演奏が楽しめる自動伴奏機能。


選んだソングや伴奏に最適な楽器 (音色) が自動的に呼び出されるワンタッチセッティング機能。

最大 16 種類の設定 (楽器・伴奏などの設定) が記憶でき、演奏中もワンタッチで設定を呼び出せるレジストレーション機能。

# 目次

演奏の準備	8
電源の準備	8
ヘッドフォン/外部出力端子を使うときは	9
フットスイッチを使うときは	9
MIDIを使うときは	9
各部の名称	10
早見表	
ステップ1 ソング	12
デモソングを鳴らしましょう	12
1曲ずつ鳴らしましょう	13
ステップ2 レッスン	14
レッスン機能を使いましょう	14
テンポ(速さ)を変えてみましょう	17
ステップ3 楽器	18
ピアノの音で弾いてみましょう	18
メトロノームを鳴らしながら練習しましょう	18
いろいろな音色で弾いてみましょう	19
ステップ4 伴奏	20
伴奏を使って演奏しましょう	20
コードを調べましょう	22
(コードディクショナリー)	22
コードの押さえ方を勉強しましょう	22
ステップ5 レジストレーションメモリー	24
パネル設定を記録しましょう	24
記録したパネル設定を呼び出しましょう	25
ステップ6 ソングメモリー	26
演奏を録音しましょう	26
録音したソングを再生しましょう	27
基本操作とディスプレイの見かた	28
ソングを鳴らしましょう	34
デモソングとして聞くには	34
好きなソングを1曲ずつ聞くには	34
ディスクソングを聞くには	35
トラックを「入/切」する	35
ソングのメロディ音色を変更する(メロディ音色の変更)	36
テンポの調整	37
タップ機能	37
ビート表示について	37
フリーテンポについて	37
ソング音量	38
ライトガイドの入/切	38
ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)	39
レッスンを始めましょう	39
レッスン1(タイミング)	42
レッスン2(マイベース)	43
レッスン3(カラオケ)	43
採点機能	44
音声ガイドを活用する	45

 グランドピアノボタンを押して演奏しましょう	46
メトロノームを使用して練習する	46
テンポの設定	46
メトロノームの拍子の設定	47
メトロノーム音量の設定	47
楽器(音色)を選んで演奏しましょう	48
楽器を選ぶ	48
いろいろな楽器を選んで鳴らしてみましょう	48
ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ(ワンタッチセッティング)	49
スプリットポイントの変更	50
トランスポーズ	51
チューニング	52
タッチレスポンスの入/切	53
タッチ感度を設定する	53
効果を付けて演奏しましょう	54
リバーブのタイプを選ぶ	54
DSPのタイプを選ぶ	55
ハーモニーのタイプを選ぶ	56
いろいろな伴奏で演奏しましょう	57
伴奏って何?	57
伴奏を選ぶ	57
伴奏のスタート	58
シンクロススタート	58
スタート	59
タップスタート	59
伴奏のストップ	60
テンポの調整	60
伴奏コードの押さえ方	61
シングルフィンガー	61
フィンガード	62
フィンガードで認識されるコード	62
コードディクショナリーでコードを調べる	64
コード(和音)について	65
伴奏に合わせてメロディ演奏	67
伴奏音量の設定	67
伴奏パターンの切り替え	68
イントロ	68
メイン	68
エンディング	69
パネルの設定を記憶させましょう(レジストレーションメモリー)	70
パネル設定を記録する	70
記録したパネル設定を呼び出す	71
ソングメモリーに録音しましょう	72
演奏を録音する	72
ソングの消去	75
ソングクリア	75
トラッククリア	76

 ディスクを活用しましょう	77
EZ-J53でセーブ/ロード可能なデータ	77
ミュージックソフトの活用	77
ディスクのソングを鳴らす	79
セーブ(保存)	81
ロード(読み込む)	84
デリート(削除)	86
フォーマット(フロッピーディスクの初期化)	88
未フォーマットのフロッピーディスクのフォーマット	88
フォーマット済みのフロッピーディスクのフォーマット	89
MIDI機器を接続して演奏しましょう	91
MIDIって何?	91
MIDIでできること	93
パーソナルコンピューターと接続する	94
EZ-J53のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)	95
SMF形式のデータを作り活用する	95
故障かな?と思ったら	96
楽器リスト	97
DJ楽器リスト	104
伴奏リスト	107
ドラムキットリスト	108
エフェクトタイプリスト	114
エフェクトマップ	116
MIDIインプリメンテーションチャート	118
バックアップデータと初期化(イニシャルイズ)の方法	121
バックアップデータ	121
初期化(イニシャルイズ)の方法	121
オプション(別売)商品のご紹介	122
仕様一覧	123
インデックス	124

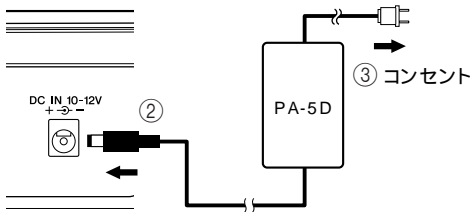
# 演奏の準備

## 電源の準備

EZ-J53 は、電源として、電源アダプターか乾電池をご使用になれますが、基本的には付属の電源アダプターをご使用になることをおすすめします。

### ■ 家庭用コンセントから電源をとるときは

- ① 本体の電源スイッチが切れている（「切」になっている）ことを確認してください。電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプターをご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。
- ② アダプターの DC プラグをリアパネルの DC IN 10 - 12V（電源アダプター接続）端子にさし込みます。
- ③ アダプターの AC プラグを家庭用（AC100V）コンセントにさし込みます。

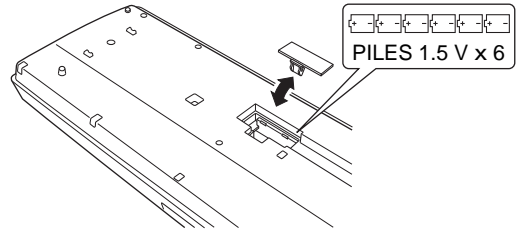


❗ 使用しないときや落雷の恐れがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

### ■ 乾電池を使うときは

- ① 柔らかい布などの上で裏返します。電池ボタンをはずします。
- ② 市販の乾電池（単 1 乾電池）を 6 本入れます。イラストに合わせて、向きを間違えないように入れてください。

### ③ 電池ボタンを閉めます。



乾電池はお早めにお取りかえいただくことをおすすめします。電池が消耗すると、画面に電池アイコンが表れます（ 32 ページ参照）。電池が少なくなると、音量が小さくなったり、音質が劣化したり、ディスプレイの表示が消えたり、記憶させている内容が消えたりします。このようなときは、以下のことに注意して乾電池を交換してください。

❗ フロッピーディスクドライブは特に電力消費が大きいので、ソングの録音 / 再生やデータのセーブなどを行なう場合は、必ず電源アダプターをご使用ください。電源アダプターを使用しない場合、乾電池が消耗すると、ディスクに録音 / セーブしようとしたデータだけでなく、内蔵メモリーに録音されていたユーザースタイル、レジストレーションメモリーなどのデータも失われますので、ご注意ください。

❗ 乾電池はすべて + / - の極性表示どおりに正しく入れてください。正しく入れていない場合、発熱、発火、液漏れのおそれがあります。

❗ 乾電池は一度に全部を交換してください。乾電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なったもの（アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品が異なるものなど）を一緒に使用しないでください。発熱、発火、液漏れの原因になります。

❗ 長時間使用しない場合は、乾電池を本体から抜いてください。乾電池が消耗し、乾電池から液漏れが発生し、本体を損傷するおそれがあります。



乾電池が入っていても、電源アダプターが接続されると、自動的に電源アダプターから電源が供給されるようになります。

### 同梱品

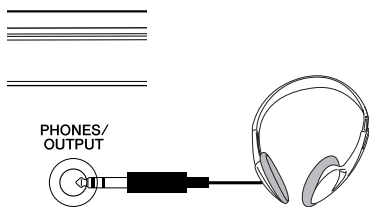
同梱品をご確認ください。

- 本体
- 電源アダプター
- 譜面立て
- フロッピーディスク（データなし）

- 取扱説明書
- ソングブック
- 保証書



## CD-ROM をコンピューターで使用

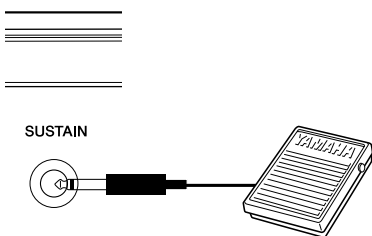


接続すると自動的に EZ-J53 のスピーカーから音が出なくなります。  
PHONES/OUTPUT 端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT 端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、EZ-J53 の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

⊘ 大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。

❗ EZ-J53 を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

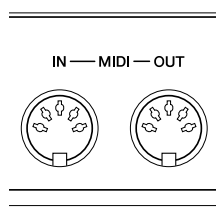
## フットスイッチを使うときは



別売のフットスイッチ (FC4 または FC5) をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインの入 / 切ができます。

- メモ**
- ・フットスイッチを使用するときは、SUSUTAIN 端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
  - ・フットスイッチを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れると、入 / 切が逆になります。

## MIDI を使うときは



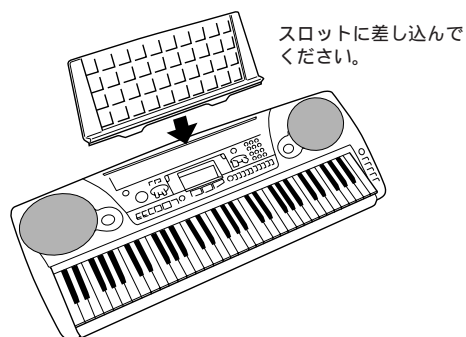
MIDI IN 端子は外部の MIDI 機器から MIDI 信号を受信します。

MIDI OUT 端子は EZ-J53 から外部の機器に MIDI 信号 (EZ-J53 で演奏した音符やその音の強さなど) を送ります。

❗ MIDIケーブルは楽器店などでお買い求めください。

❗ MIDI ケーブルは 15m が限度とされています。これ以上長いケーブルをご使用になりますと、誤動作などトラブルの原因になりますのでご注意ください。

### 譜面立ての取り付けかた



「MIDI」社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。

# 各部の名称

## フロントパネル

① 電源 入/切スイッチ	28
② 全体音量コントロール	28
③ デモ演奏ボタン	34
④ ライトガイド 入/切ボタン	38
⑤ Dict(コードディクショナリー)ボタン	64
⑥ ソングレスン[L][R]ボタン	39
⑦ メニューL、R ボタン	29
⑧ テンポ/タップボタン	37
⑨ グランドピアノボタン	46
⑩ メトロノームボタン	46
⑪ タッチレスポンス入/切ボタン	53
⑫ 数字ボタン[1]~[0][+][−]	31

## 自動伴奏のとき

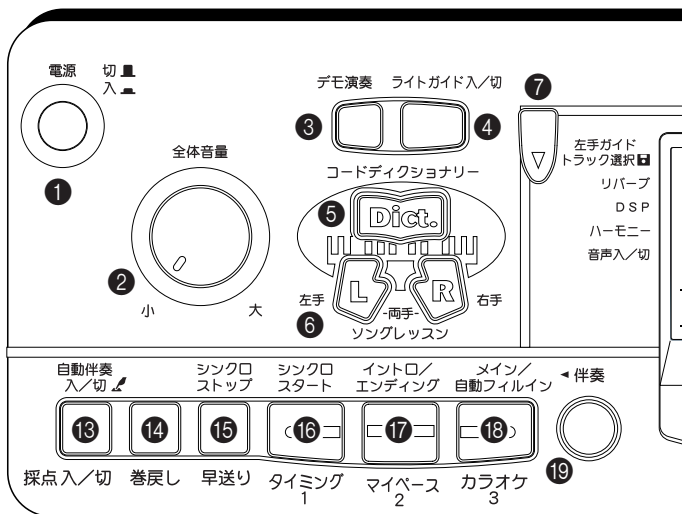
⑬ 自動伴奏 入/切ボタン	58
⑮ シンクロストップボタン	58
⑯ シンクロスタートボタン	58
⑰ イントロ/エンディングボタン	68
⑱ メイン/自動フィルインボタン	68

## ソングのとき

⑬ 採点入/切ボタン	44
⑭ 巻戻しボタン	35
⑮ 早送りボタン	35
⑯ タイミングボタン	42
⑰ マイペースボタン	43
⑱ カラオケボタン	43
⑲ 伴奏ボタン	57
⑳ 楽器ボタン	48
㉑ スタート/ストップボタン	35
㉒ ソングボタン	34
㉓ 録音ボタン	73
㉔ ソングメモリー	72
1 ~ 5、コードボタン	73
ソングトラック	
1 ~ 5、6 ~ 16 ボタン	73
㉕ レジストレーションメモリー	70
メモリー、1、2、バンクボタン	70

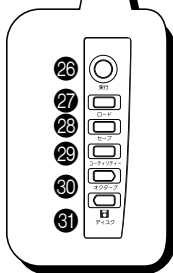
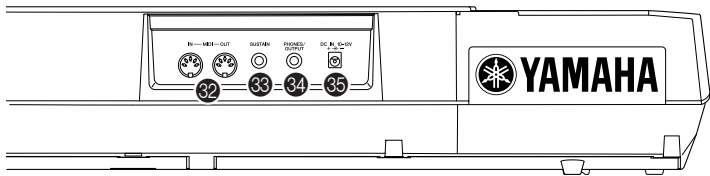
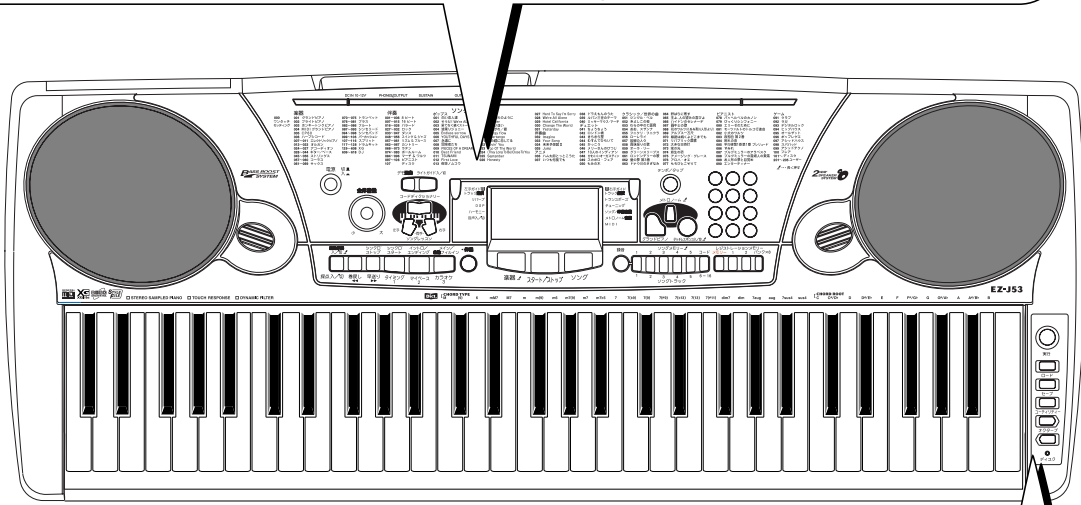
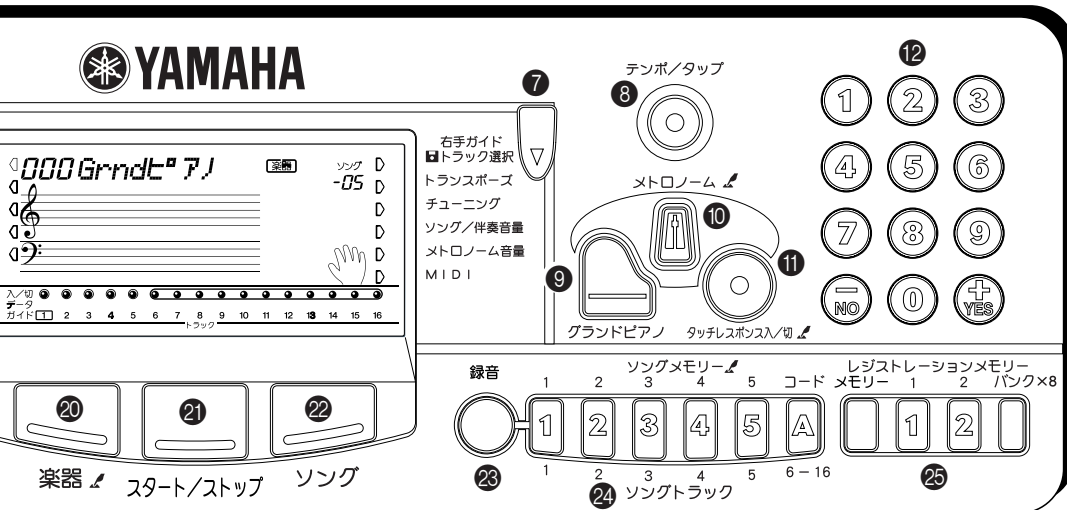
## ディスク

⑳ 実行	82
㉑ ロード	84
㉒ セーブ	81
㉓ ユーティリティ	86
㉔ オクターブ	80
㉕ ディスクランプ	78



## リアパネル

⑳ MIDI IN/OUT 端子	9
㉑ SUSTAIN(サステイン)端子	9
㉒ PHONES/OUTPUT(ヘッドフォン/外部出)端子	9
㉓ DC IN 10 - 12V(電源アダプター)端子	8

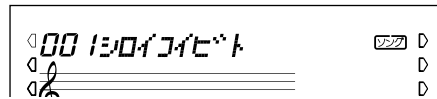
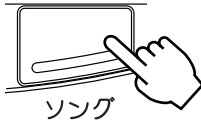




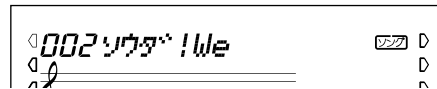
# 1 曲ずつ鳴らしましょう

好みの曲（ソング番号 001 ~ 100 やソングディスクの曲）を選んで聞くことができます。

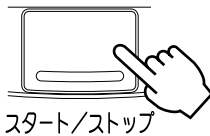
## 1 ソングボタンを押します。



## 2 ソングを選びます。

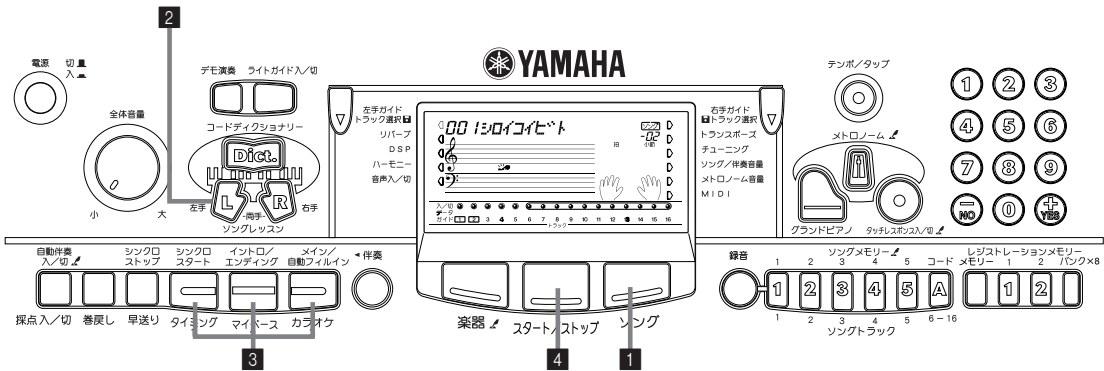


## 3 ソングをスタート/ストップします。



\* 詳しくは 34 ページをご覧ください。

ボ プ ス	1 白い恋人達	ボ プ ス	27 Hard To Say I'm Sorry	ク ラ シ ッ ク ノ 世 界 の 曲	51 シングル・ベル	レ ジ ス ト	78 パッヘルベルのカノン
	2 そうだ!We're ALIVE		28 We're All Alone		52 きよしの夜		79 びっくりにシンフォニー
	3 果てなく続くストーリー		29 Hotel California		53 わらの中の七面鳥		80 エリーゼのために
	4 波乗りパヨニー		30 Change The World		54 おお、スザンナ		81 モーツァルトのトルコ行進曲
5 Endless sorrow	31 Yesterday	55 フニクリ・フニクラ	82 小犬のワルツ				
6 YOUTHFUL DAYS	伴 奏 曲	56 ローレライ	83 夜想曲 第2番				
7 永遠に		32 Imagine	57 故郷の人々	84 別れの曲			
8 冒険者たち		33 Your Song	58 真珠採りの歌	85 平均律第1巻第1番 プレリュード			
9 PIECES OF A DREAM		34 未来予想図II	59 オーラ・リー	86 すみれ			
10 Best Friend	35 Jump	60 グリーンスリーブス	87 ブルグミュラーのアラベスク				
11 TSUNAMI	ア メ ズ	61 ロンドンデリーの歌	88 ブルグミュラーの貴婦人の乗馬				
12 First Love		36 ハム太郎とつとこうた	62 愛の夢 第3番	89 お人形の夢と目覚め			
13 夜空ノムコウ		37 いつも何処でも	63 ドナウ川のさざなみ	90 エンターティナー			
14 昴		38 ドラえもんのはた	64 野ばらに寄す				
15 川の流れるように	39 リバリン三世のテーマ	65 主よ、人の望みの喜びよ	ゲ ー ム				
16 Summer	40 ミッキーマウス・マーチ	66 ハイデンのセレナーデ		91 クラブ			
17 めぐり逢い	モ デ ル ソ ン	67 闘牛士の歌		92 ラガ			
18 あこがれ / 愛		41 ちようちよう		68 花のワルツ(くるみ割り人形より)	93 デジタルロック		
19 川の流れるように		42 ロンドン橋	69 アルプス一万尺	94 ヒップハウス			
20 energy flow		43 きらきら星	70 線路は続くよどこまでも	95 オールザット			
21 君の瞳に恋してる	44 むずんでひらいて	71 リバリック讃歌	96 ポップレグス				
22 Lovin' You	45 かっこう	72 大きな古時計	97 アシッドハウス				
23 Top Of The World	46 メリーさんのひつじ	73 蛍の光	98 スパイクド				
24 (They Long To Be) Close To You	47 10人のインディアン	74 塙生の宿	99 アシッドテクノ				
25 September	48 かわいいオーガスティン	75 アメーzing・グレース	100 フレア				
26 Honesty	49 スカボロ・フェア	76 アロハ・オエ					
	50 もみの木	77 もろびとこぞりて					



## レッスン機能を使いましょう

レッスン機能を使ってソングを弾けるようになります。レッスンしたいソング (001 ~ 090) を選んで練習します。右手を練習するときは R ボタン、左手を練習するときは L ボタン、両手を練習するときは [ R ] と [ L ] ボタンを押します。レッスン機能には、以下の3つがあります。

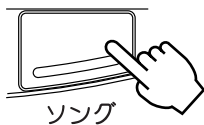
レッスン1「タイミング」..... メロディを正しいタイミングで弾く練習をします。

レッスン2「マイペース」..... メロディを正しい音程で弾く練習をします。

レッスン3「カラオケ」..... メロディを正しいタイミングと音程で弾く練習をします。

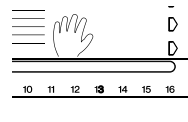
### 1 レッスン曲を選びます。

ソングの選び方は、34 ページをご覧ください。



### 2 レッスンする手 (右手 / 左手、両手) を選びます。

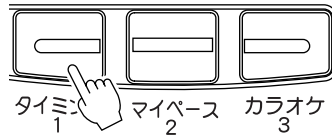
この機能を使ってソングを弾けるようになります。右手の練習には [ R ] ボタン、左手の練習には [ L ] ボタン、両手の練習には [ R ] と [ L ] ボタンを同時に押します。



レッスン対象になる手のアイコンが表れます。

**3 レッスン方法を選びます。**

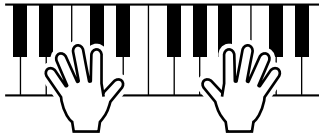
タイミング、マイペース、カラオケを選んでレッスンを始めます。

**レッスン 1：タイミング**

鍵盤を弾くタイミングを練習します。

レッスン 1 では、どの鍵盤を弾いてもかまいません。

メロディのタイミングどおりに、好きな鍵盤を弾きます。



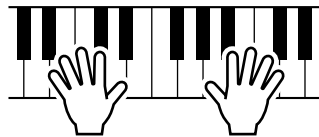
◁ L1 タイミング

\* 詳しくは 42 ページをご覧ください。

**レッスン 2：マイペース**

鍵盤を正しく弾く練習をします。

正しい鍵盤が押されるまで、伴奏は進まず待ってくれます。



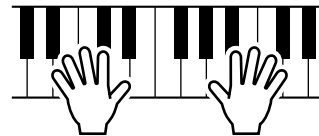
◁ L2 マイペース

\* 詳しくは 43 ページをご覧ください。

**レッスン 3：カラオケ**

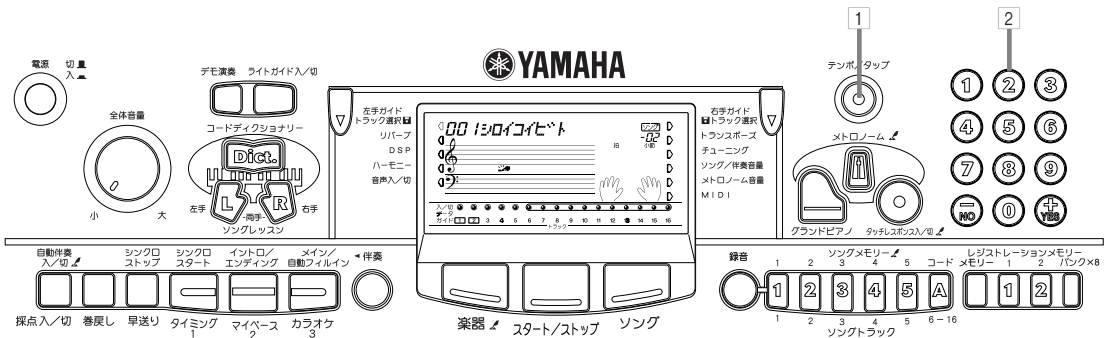
伴奏に合わせて弾きます。

伴奏はカラオケのようにテンポどおりに進んでいきます。

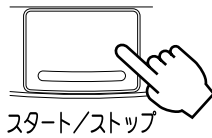


◁ L3 カラオケ

\* 詳しくは 43 ページをご覧ください。



#### 4 レッスを終了します。



#### 採点機能

レッスンが終わると、その演奏を EZ-J53 が採点し、画面に、「OK」「Good」「Very Good!」「Excellent!」と、4 段階で評価します。

\* 詳しくは 44 ページをご覧ください。

#### 音声ガイド

機能名、レッスン名や採点の結果を、音声で教えてくれます。

\* 詳しくは 45 ページをご覧ください。



## テンポ（速さ）を変えてみましょう

- 1 テンポ / タップボタンを押します。

テンポ / タップ



090テンポ

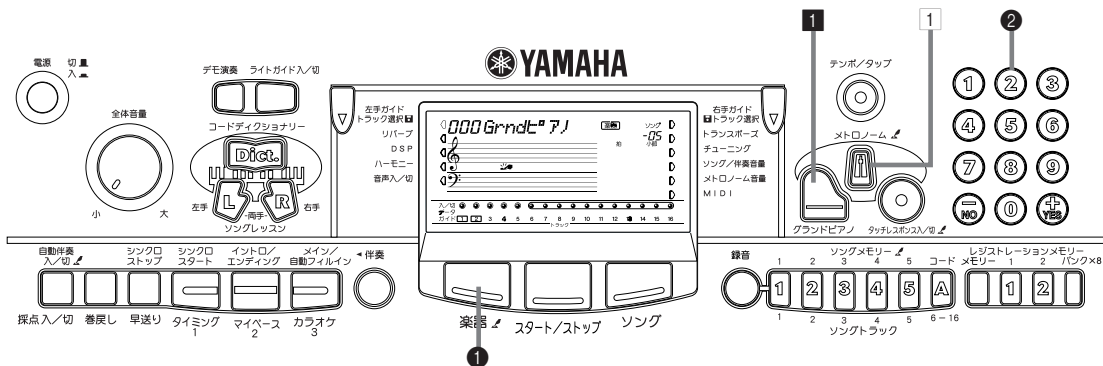
- 2 数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、テンポを変更します。



メモ

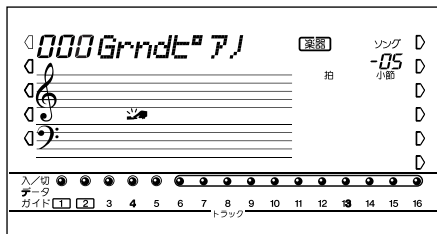
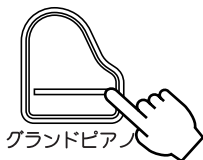
ボタンを押すタイミングでテンポを設定できるタップ機能もあります。

\* 詳しくは 37 ページをご覧ください。



**ピアノの音で弾いてみましょう**  
 グランドピアノボタンを押すと、すべての設定がピアノ演奏用に切り替わります。

1 グランドピアノボタンを押します。



2 演奏しましょう。

\* 詳しくは 46 ページをご覧ください

**メトロノームを鳴らしながら練習しましょう**

1 メトロノームボタンを押します。

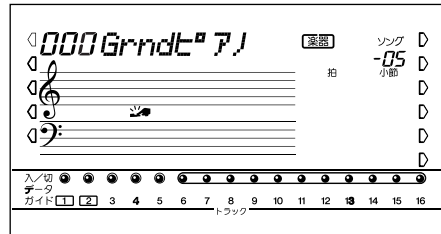
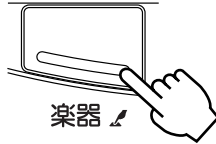


\* 詳しくは 46 ページをご覧ください。

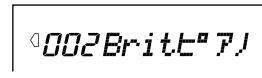
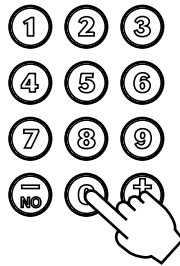
# いろいろな音色で弾いてみましょう

EZ-J53 には618種類の楽器（音色）が入っています。好みの楽器を選んで弾いてみましょう。

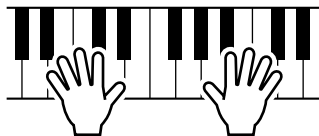
## ① 楽器ボタンを押します。



## ② 楽器を選びます。

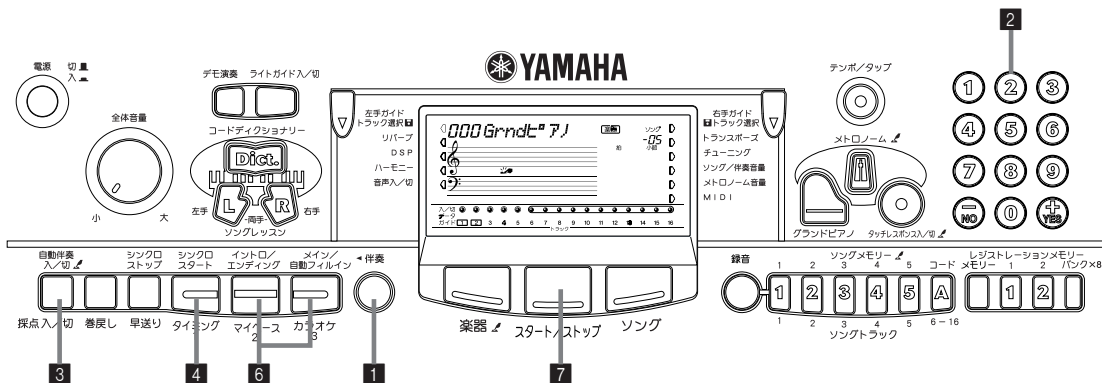


## ③ 演奏しましょう



\* 詳しくは 48 ページをご覧ください。

エレキギター	001 グランドピアノ	027 ハーモニカ	ストリングス	053 チロ	ブラス	078 ストリングス	パーカッション	103 チェレスタ	
	002 プライベートピアノ	ギター		054 コントラバス		079 シンセドラム		104 チューブアンプ	
	003 ホーンピアノ			055 バンジョー		080 ジャンプブラス		105 ティンパニ	
	004 MIDIグランドピアノ			056 ハープ		081 テクノドラム		106 ミュージックボックス	
	005 CP 80			キーボード		057 クワイ		082 フルート	107 ストリングス/グランドピアノ
	006 ハープシコード					058 ホー加入サンバ		083 ピッコロ	108 グランドピアノ/ハイブリッド
エレキピアノ	007 ファンキーエレキピアノ		059 グラスノマー		084 バンフルート	109 DXエレキ/ハーモニカ			
	008 DXエレキピアノ	060 エアークワイ	085 リューター		110 グランドピアノ/ハイブリッド				
	009 ハイブリッド	サクソフォーン	061 ソプラノサクソ		086 オカリナ	111 クワイア/オカリナ			
	010 エレキピアノ		062 アルトサクソ		087 矩形波リード	112 ビブラフォン/キター			
	011 ラブ		063 テナーサクソ	088 ノイズリード	113 クラシック/アコースティック				
	オルガン		012 ジャズオルガン1	064 レジスターサクソ	089 ホイスト	114 フルシンセ/トランペット			
013 ジャズオルガン2			065 バリトサクソ	090 スターグ	115 チェンバロ/クラウイア				
014 クラシックオルガン			066 オボエ	091 プライネス	116 グランドピアノ/ミュゼット/アコーディオン				
015 プライベートオルガン		067 イグリス	092 アバコ	アコーディオン					
016 ロックオルガン		068 バスーン	093 アーゴ		117 スタンダードキット1				
017 ハーブオルガン		069 クラリネット	シンセサイザー		118 スタンダードキット2				
018 16+2 オルガン	アコースティック	070 トランペット			119 ノイズキット				
019 16+4 オルガン		071 ミュートトランペット			120 ロックキット				
020 シターオルガン		072 トロバドン			121 エレクトロニックキット				
021 チェンバロオルガン		073 トロバドン/シンセ		122 アバコキット					
022 チェンバロオルガン		074 フルシンセ		123 ツンキット					
023 リードオルガン		075 チューバ	094 ファンタジア	124 ジャズキット					
アコーディオン	024 トランジエントアコーディオン	076 プラスシンセ	095 ベルベット	125 プラッシュキット					
	025 ミュゼットアコーディオン	077 ビッグバンドブラス	096 ビンバッド	126 シンセキット					
	その他	045 ストリングス	バッキング	097 イグリス	127 SFXキット1				
		046 フェンダー/ストリングス		098 ターケム	128 SFXキット2				
	047 シンセストリングス								
	048 シンセストリングス								
	049 トロバドン								
	050 ビーチストリングス								
	051 オーストラリア								
	052 ハイブリッド								



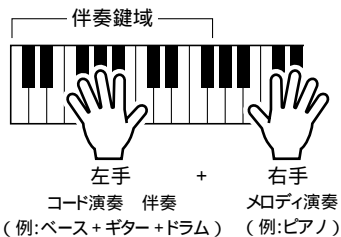
## 伴奏を使って演奏しましょう

伴奏機能は、左手コード（和音）を押さえるだけで、そのコードに合った伴奏が鳴る機能です。

伴奏をバックにメロディを演奏しましょう。

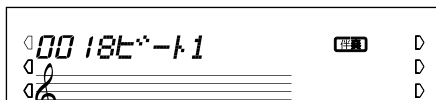


コードの押さえ方は「伴奏のコードの押さえ方」(61 ページ) や、「コードを調べよう」(64 ページ) をご覧ください。

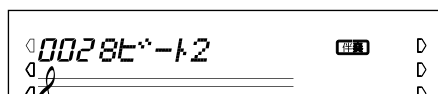
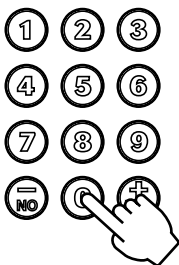


### 1 伴奏ボタンを押します。

◀ 伴奏



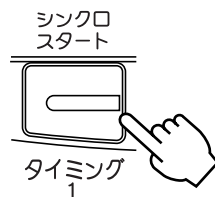
### 2 伴奏リストを見て、好みの伴奏を選びます。(伴奏リストは、107 ページ)



**3** 自動伴奏を「入」にします。



**4** シンクロスタートを「入」にします。

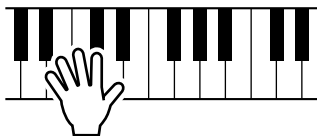


**5** コード（左手）を演奏します。

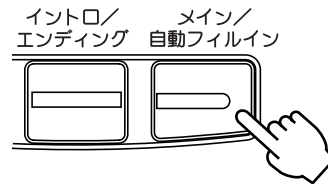
左手でコードを弾くと伴奏がスタートします。

右手でメロディを弾きます。

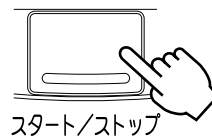
\* 詳しくは 65 ページをご覧ください。



**6** 好みの伴奏パターンに切り替えます。  
イントロ、メイン A/B、エンディングがあります。

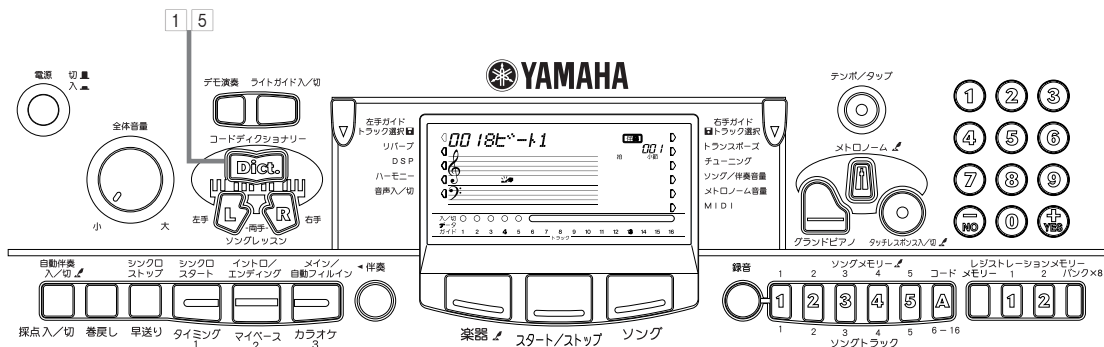


**7** 伴奏をストップします。



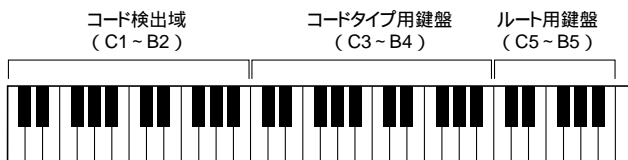
\* 詳しくは 57 ページをご覧ください。

次のページへつづく ➡



## コードを調べましょう (コードディクショナリー)

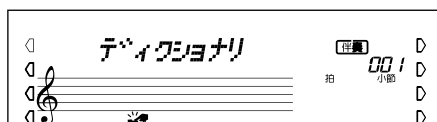
コード (和音) 名がわかっていて、コードの弾き方がわからないとき、ディクショナリー機能が役立ちます。



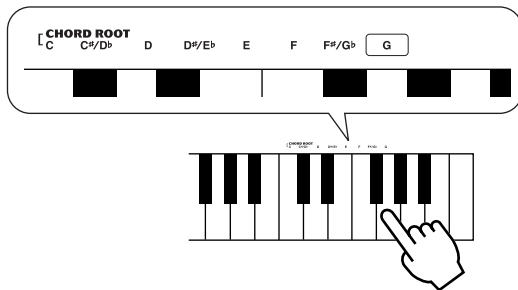
## コードの押さえ方を勉強しましょう



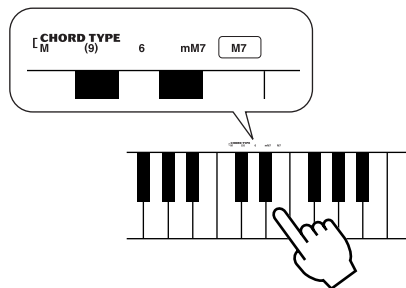
- 1 Dict. (コードディクショナリー) ボタンを押します。



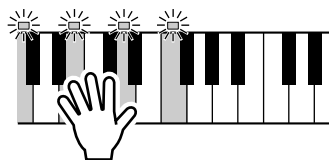
- 2 知りたいコードのルート音（根音）を押します。



- 3 知りたいコードのコードタイプを押します。



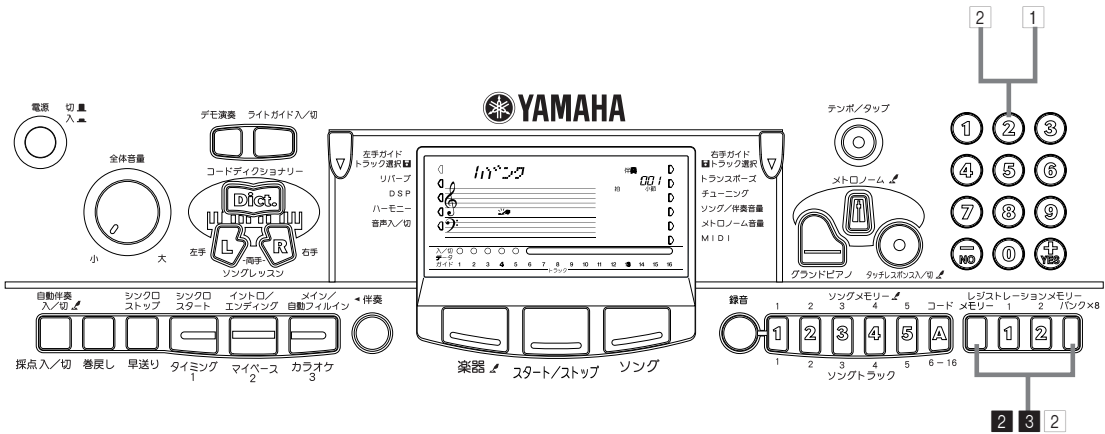
- 4 画面の鍵盤ガイドにしたがって、鍵盤（コード検出域）を押さえます。  
正しく押さえると、画面のコード名が点滅します。



- 5 Dict.（コードディクショナリー）ボタンを押して、ディクショナリー機能を終了します。



\* 詳しくは 64 ページをご覧ください。



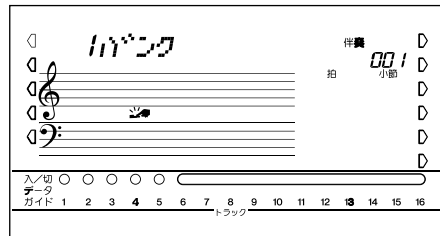
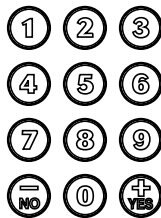
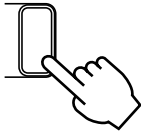
## パネル設定を記録しましょう

パネル設定（楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容）が16種類記録できます（8バンク×2）。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

**1** パネル（楽器、伴奏など）を記録したい状態にします。

**2** バンクボタンを押して、バンク番号を表示させ、数字ボタン [ 1 ] ~ [ 8 ] [ + ] [ - ] を押して、記録したいバンク（1 ~ 8）を選択します。

バンク×8



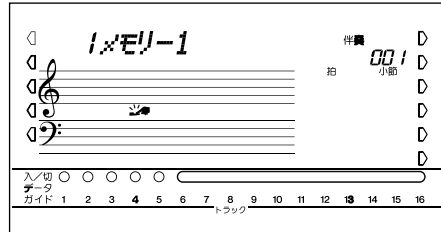
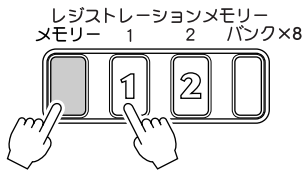


- 3 メモリーボタンを押しながら、レジストレーションメモリー [ 1 ] または [ 2 ] ボタンを押します。



メモ

すでにデータが記録されているレジストレーションメモリー番号ボタンを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消去されます。

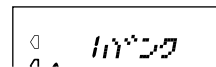


これで現在のパネル設定が記録されました。

## 記録したパネル設定を呼び出しましょう

- 1 バンクボタンを押します。

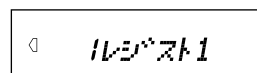
数字ボタン [ 1 ] ~ [ 8 ] [ + ] [ - ] を押して、呼び出したいバンク ( 1 ~ 8 ) を選択します。

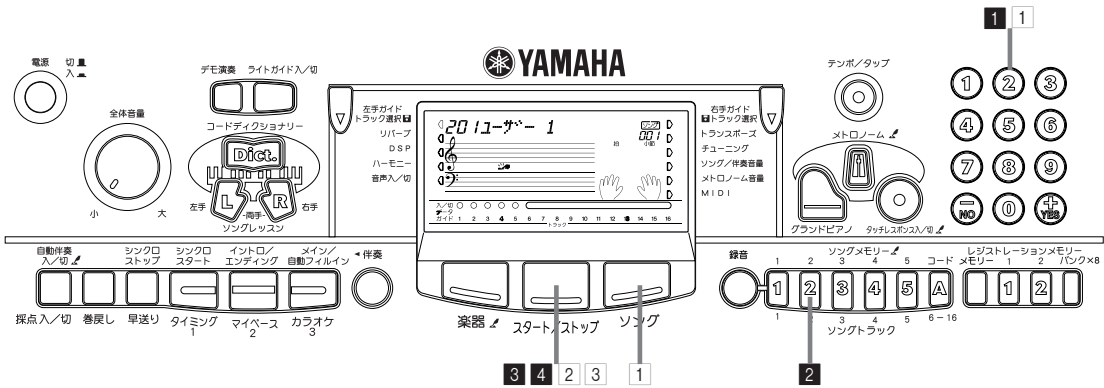


メモ

レジストレーションメモリーで設定を呼び出すと、現在のパネル設定は失われます。大切な設定データは他のレジストレーション番号( 70 ページ参照)に記録しておきましょう。

- 2 レジストレーションメモリー [ 1 ] または [ 2 ] ボタンを押すと、パネルに設定内容が呼び出されます。

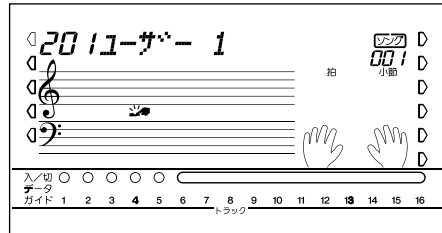




## 演奏を録音しましょう

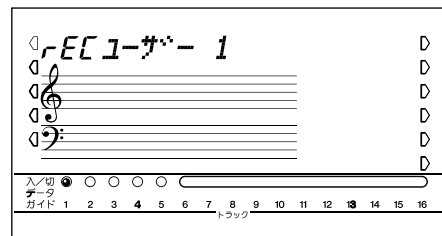
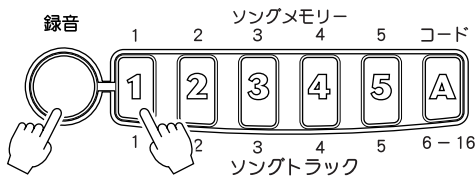
テープレコーダーに録音するように、自分の演奏を録音することができます。

- 1 [ソング] ボタンを押したあと、ユーザーソング (201 ~ 205) の何番に録音するかを選びます。



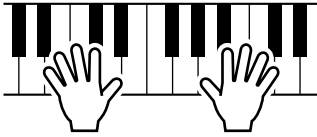
- 2 録音ボタンを押しながら、録音したいトラックを選びます。

メロディを録音する場合は録音ボタンとソングメモリー 1 ~ 5 のうち一つのボタンを同時に押します。

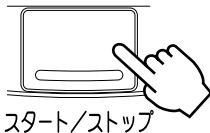


**3 録音します。**

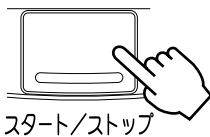
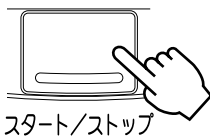
演奏を始めると自動的に録音が始まります。

**4 録音をストップします**

スタート/ストップボタンを押して、録音をストップします。



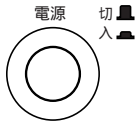
\* 詳しくは72 ページをご覧ください。

**録音したソングを再生しましょう****1 録音したソング番号を選びます。****2 スタート/ストップボタンを押して再生します。****3 スタート/ストップボタンを押して止めます。**

# 基本操作とディスプレイの見かた

## 電源 入

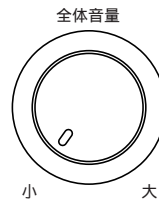
電源 入/切スイッチを押すと、電源が入ります。もう一度押すと電源が切れます。



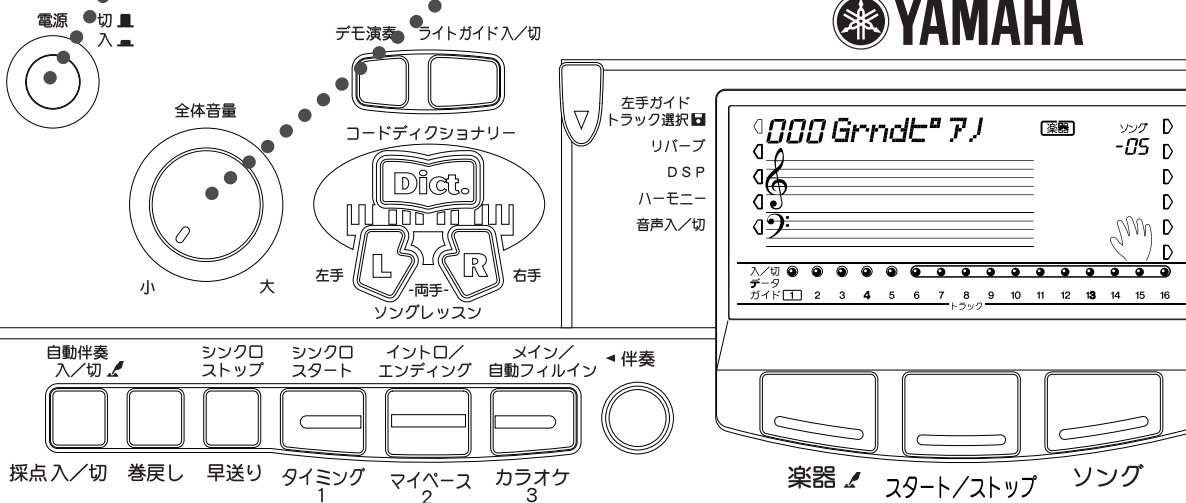
スイッチが「切」の状態でも微電流が流れています。EZ-J53を長時間使用しないときは必ず電源アダプターを抜いてください。また、乾電池を使用している場合は乾電池を本体から抜いてください。

## 音量の調節

全体音量コントロールを回します。



左に回すと、音量が小さくなります。右に回すと、音量が大きくなります。

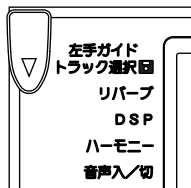


## メニュー[L I R]表示

メニュー[L I R]では、EZ-J53全体に関するさまざまな設定を行ないます。

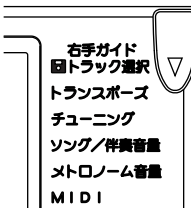
### メニュー[L]

左手ガイドトラック選択...	40ページ
リバーブ.....	54ページ
DSP.....	55ページ
ハーモニー.....	56ページ
音声入/切.....	45ページ



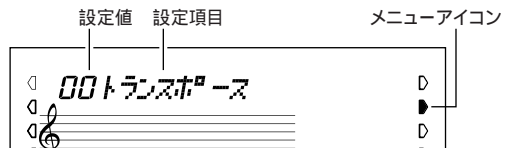
### メニュー[R]

右手ガイドトラック選択...	40ページ
トランスポーズ.....	51ページ
チューニング.....	52ページ
ソング/伴奏音量.....	38ページ
メトロノーム音量.....	47ページ
MIDI.....	95ページ



メニュー[L]または「R」ボタン(ディスプレイの左右にある)を押すと、メニューアイコン(◀ / ▶)が移動し、ディスプレイ上段には現在選ばれている「設定項目」と「設定値」が表示されます。さらにメニュー[L]または[R]ボタンを押すと、設定項目が移動します。

例 トランスポーズの場合



## 設定値の変えかた

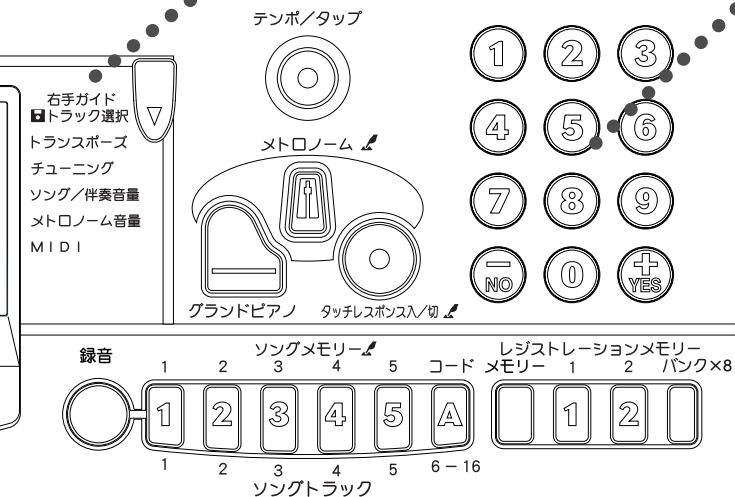
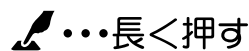
設定値の変更は、数字ボタン[0]~[9] [ + ] [ - ]を使用します。



押し続けると、番号が連続で増減します。

## 長く押すマーク

この機能の付いたボタンを1秒以上押し続けると、別機能に移ります。



## 基本的な機能の選びかた

伴奏、楽器、ソングボタンを押すと、EZ-J53の基本的な機能を選ぶことができます。(選ばれている機能のアイコンが表示されます)

◀ 伴奏



楽器 ↗



ソング

### 伴奏

伴奏を押すと以下の表示になります。



数字ボタンで伴奏を選びます。

### 楽器

楽器を押すと以下の表示になります。



数字ボタンで演奏する楽器(音色)を選びます。

### ソング

ソングを押すと以下の表示になります。



数字ボタンで聞きたいソングや練習したいソングを選びます。

ソングや伴奏を選んだあとに楽器を選ぶと、次のような表示になります。

【ソング 楽器】

ソング



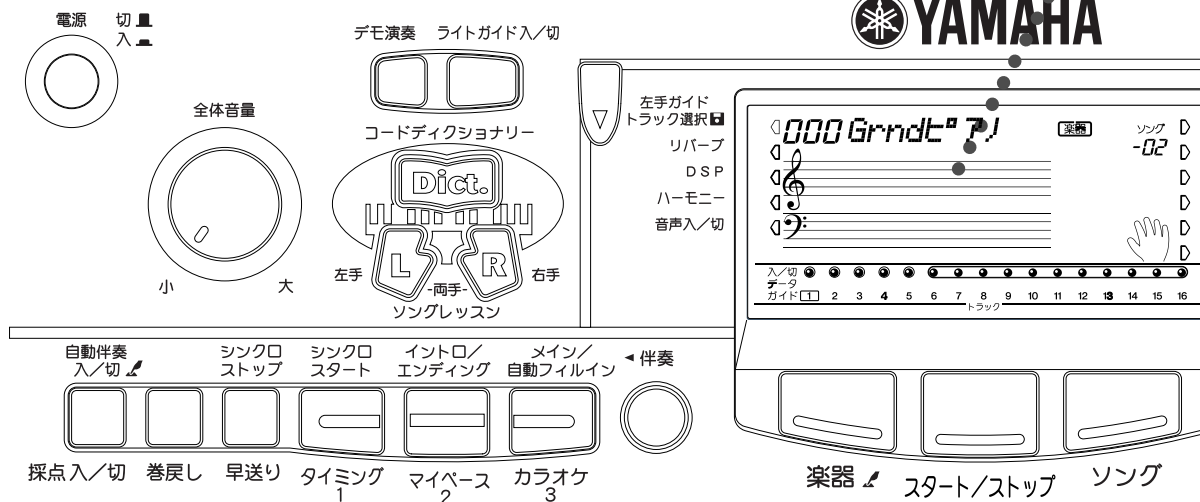
数字ボタンで楽器を選びます。  
スタート/ストップボタンでソングがスタートします。

【伴奏 楽器】

伴奏



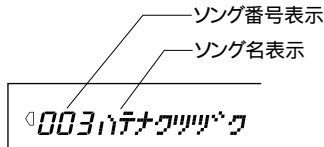
数字ボタンで楽器を選びます。  
スタート/ストップボタンで伴奏がスタートします。



## 名前&番号表示(ソング/伴奏/楽器)

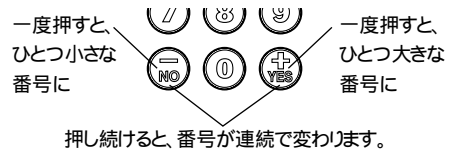
ディスプレイ上段には、現在選ばれている機能の「名前と番号」が表示されます。

例)ソングの場合



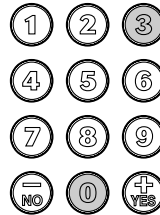
## 番号の選びかた

番号をひとつずつ変えるには、数字ボタン [ + ] [ - ] を使用します。



直接番号を選ぶには、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] を使用します。

例)楽器の「003:ホンキートンク」を選ぶ場合数字ボタンの [ 0 ] [ 0 ] [ 3 ] を押します。

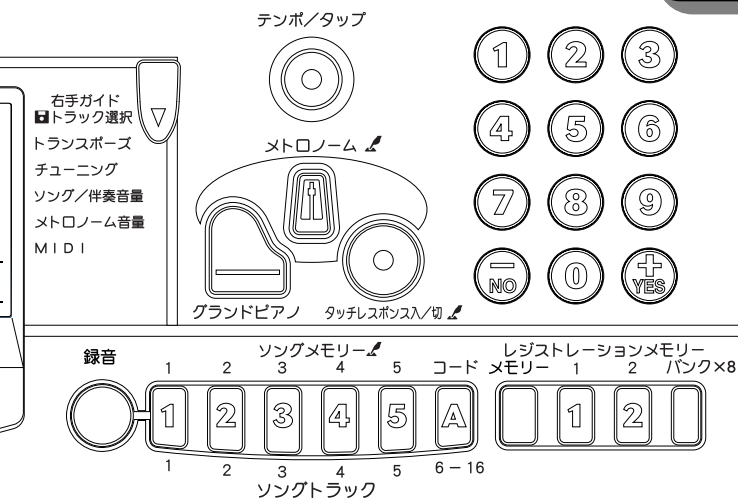


003ホンキートンク



### メモ

「100の位」が「0」の場合、0を省略できます。同様に「100の位」と「10の位」が「0」の場合も「00」を省略して入力できます。



# 基本操作とディスプレイの見かた

## タッチレスポンス入/切表示

タッチレスポンスが入のとき表示します。



## シンクロストップ表示

シンクロストップが入のとき表示します。



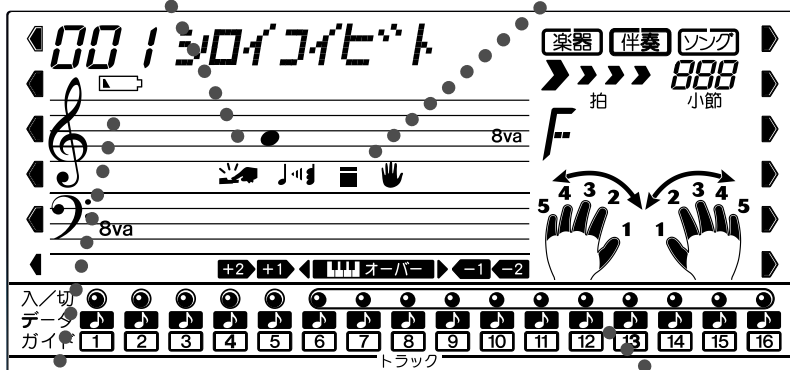
## ハーモニー入/切表示

ハーモニーが入のとき表示します。



## 自動伴奏入/切表示

自動伴奏が入のとき表示します。



## 電池交換の表示

電池が消耗すると表示します。



## ソングトラックの入/切表示

トラックが入になっているとき表示します。



## ソングトラックのデータ表示

再生中のトラックを表示します。



## ソングトラックのガイド表示

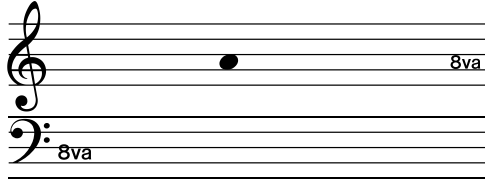
右手/左手ガイドが適用されてるトラックの番号に枠が表示されます。





## 音符ガイド

レッスン機能のときは、ソングのメロディやコードを、コードディクショナリー機能のときは、コードの構成音を表示します。通常は押した鍵盤を表示します。



- ・1音でもオクターブ上の音が存在する場合は五線譜の上に「8va」が、オクターブ下の音が存在する場合は五線譜の下に「8va」が表示されます。
- ・表示の制約により、和音の一部が表示されない場合があります。

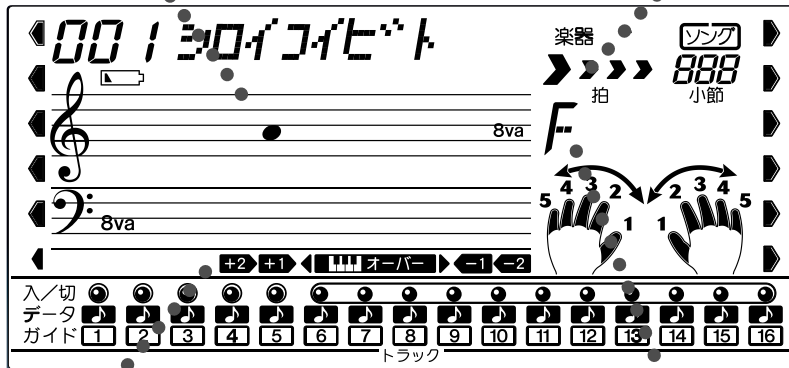
## 小節表示

ソングの小節番号や、伴奏の小節番号を表示します。フリーテンポのソングが選ばれると「F t」を表示します。



## ビート表示

伴奏やソングのビート(拍)を、4つの矢印で点滅表示します。



## オクターブ表示

ディスクソングを再生しているとき、再生されている音の鍵域が本体鍵域より高い(または低い)とき表示されます。



オクターブを上げて(下げて)再生しているとき、表示されます。



## コード表示

現在鳴っているコード名や、鍵盤で押さえたコード名などを表示します。



## 指使いガイド

ソングレッスンのとき、鍵盤を弾く指使い(例)を表示します。



表示の制約により、デュエットソング(#41~#50)を選んだとき正しく表示されません。

# ソングを鳴らしましょう

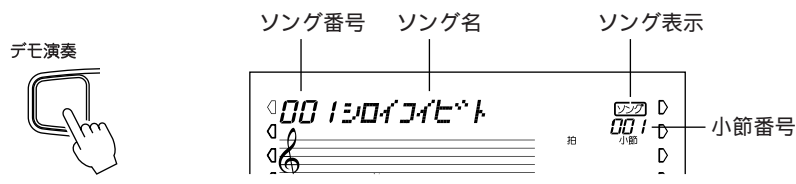
EZ-J53にはソングが100曲入っています。これらのソングや市販のディスクソングを鳴らしてみましょう。

自分の演奏を録音する場合はソングメモリー機能を活用しましょう。(72ページ参照)

## デモソングとして聞くには

デモ演奏ボタンを押します。

ソング番号の1番から90番を、連続して再生します。



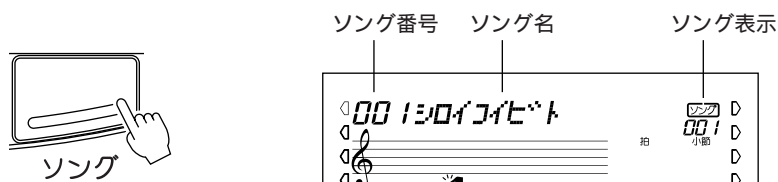
- ・デモ演奏ボタンを押しながら電源を入れると、デモソングが鳴らなくなります。電源を入れ直すと、通常の状態に戻ります。
- ・ソングディスクが入っているときはディスクのソング全曲を再生します。

スタート/ストップボタンまたはデモ演奏ボタンを押すと、デモソングがストップします。

## 好きなソングを 1 曲ずつ聞くには

1

ソングボタンを押します。

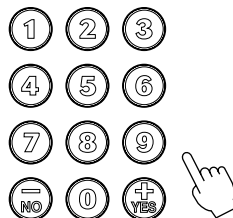


2

数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] で番号を選びます。

番号の選びかた (31 ページ参照)

001 ~ 090	.....	デモソング
091 ~ 100	.....	ゲームソング
101 ~ 199	.....	ディスクソング
201 ~ 205	.....	ユーザーソング



- ・001-040のソングと101-199のディスクソングはMIDIから出力しません。
- ・自分で録音したユーザーソング1~5(ソング番号201~205)も同様に選んで再生できます。(72ページ参照)

### 3

#### ソングをスタート/ストップします。

スタート/ストップボタンを押すと、ソングがスタートします。ソングに合わせて鍵盤演奏もできます。

もう一度スタート/ストップボタンを押すと、ソングがストップします。



スタート/ストップ



**メモ** ソングはスタート/ストップボタンを押すまでくり返し演奏します。

#### その他の操作

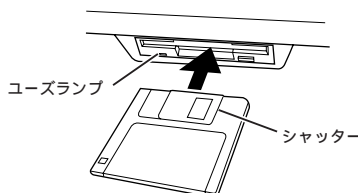
- |                   |                                |
|-------------------|--------------------------------|
| [ 早送り ] ボタン ..... | 再生中に押すとソングを早送りします。             |
|                   | 停止中に押すと、小節番号が増加します。            |
| [ 巻戻し ] ボタン ..... | 再生中に押すとソングを巻戻します (ただし音は鳴りません)。 |
|                   | 停止中に押すと、小節番号が減少します。            |

## ディスクソングを聞くには

### 1

#### ディスクをディスク挿入口に差し込みます。

(詳細は 79 ページ参照)

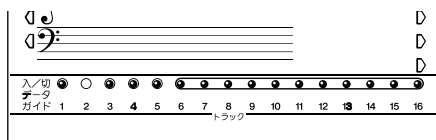


## トラックを「入/切」する

EZ-J53 の各ソングには 1 ~ 16 のトラックがあります。

ソングメモリー [ 1 ] ~ [ 5 ] ボタンで各トラックを入/切、[ A ] ボタンで 6 ~ 16 トラックを入/切することができます。

練習したいトラックを「切」にするとそのトラックは鳴らなくなるので、自分で演奏するとき便利です。



入/切 点灯 ..... 再生される (データあり)

入/切 消灯 ..... ミュート (音は鳴らない) またはデータなし

ソングトラックの構成は以下のとおりです。

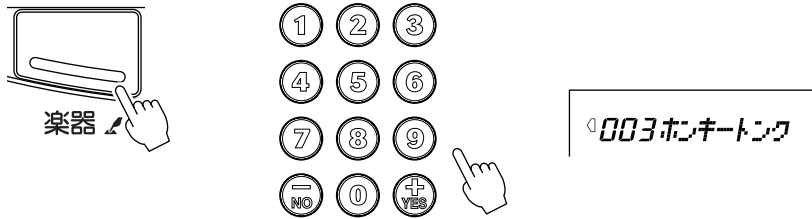
トラック [ 1 ] ~ [ 5 ] ..... 各トラックの入/切ができます。

トラック [ 6 ] ~ [ 16 ] ..... 6 ~ 16 トラックの入/切ができます。

## ソングのメロディ音色を変更する（メロディ音色の変更）

ソングのメロディ音色を、好みの楽器に変えることができます。

- 1 ソングを選びます（メロディ音色を変更したいソング）。次に、**楽器ボタン**を押し、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] で好みの楽器を選びます。



鍵盤が設定された楽器で鳴ります。

- 2 **楽器ボタン**を 1 秒以上押し続けます。  
「メロディ オン ヘンコウ」とディスプレイに表示されたあと、ソングのメロディ音色が選んだ楽器に変わります。



ソングを変えると変えたソングに設定されている楽器に変わります。

## テンポの調整

ソングや伴奏のテンポを「♩=32 ~ 280 (1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

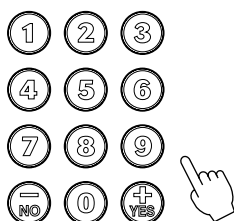


テンポ/タップボタンを押します。

テンポ/タップ



数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、テンポ設定値を変更します。



数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、現在選ばれているソングに最適なテンポ値に戻ります。

### タップ機能

自分の感覚で自由にテンポを設定できます。

4拍子なら4回、3拍子なら3回、自分の感覚でテンポ/タップボタンを押します。

演奏したいテンポでボタンを押してください。

テンポ/タップ



タップ機能は、ソング再生中でも使うことができます。

### ビート表示について

演奏中は、テンポに合わせてバーが点滅します。



### フリーテンポについて

ソングによっては、演奏表現をより豊かにするために、小節やビートに同期しないテンポで制作したものが 있습니다。(内蔵ソングにはフリーテンポの曲はありません)

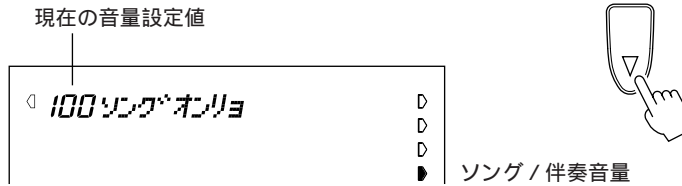
このソングの再生中は小節表示は「F t」になります。

また、このときビート表示も表示しない場合があります。

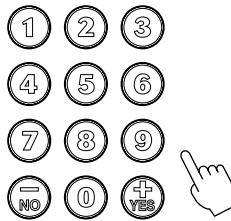
## ソング音量

ソングの音量を変更して、鍵盤演奏とのバランスをとります。

- 1 メニュー [ R ] ボタンを押して、「ソング / 伴奏音量」を選びます。



- 2 数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、ソングの音量を 000 ~ 127 の範囲で変更します。



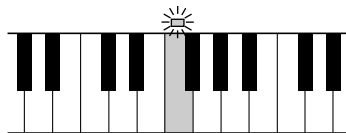
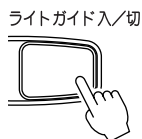
- ・数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。
- ・ソング音量は、ソングが選ばれているとき、設定できます。

## ライトガイドの入 / 切

鍵盤のライトガイドを入 / 切します。

ソングの再生時、ソングレッスン時、コードディクショナリーのときに鍵盤ガイドとして使用します。

- 1 ライトガイド入 / 切ボタンを押してライトガイドを「入 / 切」します。



# ソングを弾いてみましょう(ソングレッスン)

ソング番号 001 ~ 090 のソング、ディスクのソングから 1 曲を選んで、ソングのレッスンをすることができます。

右手部分を練習するときは [ R ] ボタン、左手部分を練習するときは [ L ] ボタン、両手の時は [ L ] [ R ] ボタンを同時に押します。

## レッスン方法について

以下のボタンを押すと、レッスン方法が選択されスタートします。

レッスン 1 「タイミング」..... 鍵盤を弾くタイミングを練習します。

レッスン 2 「マイペース」..... 音符どおりに正しく鍵盤を弾く練習をします。

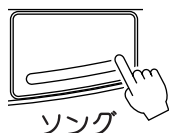
レッスン 3 「カラオケ」..... 伴奏に合わせて、音符どおりに弾く練習をします。

## レッスンを始めましょう

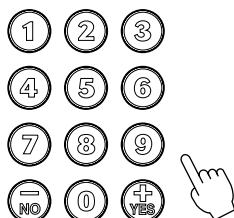


### レッスンしたい曲を選びます。

ソングボタンを押し、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] で、レッスンしたい曲 (ソング番号 001 ~ 090) を選びます。



ソング



002 ソング ! We



メモ

- ・フロッピーディスクのソングを練習曲として使用する場合は、[ + ]、[ - ] ボタンで曲を選びます。
- ・032-035 の伴奏曲のメロディはレッスンできません。  
メロディは 3トラックに入っているためミュートして伴奏の練習ができます。
- ・041-050 のデュエットソングは二人で演奏するソングです。  
デュエットソングのとき、指使いガイドは画面上の制約により正しく表示されません。

## 091 ~ 100 ゲームソングについて

\* DJ Game \* エクセレントへの道

ソング No.91 ~ 100 は、DJ Game 曲です。以下の 3 つはエクセレントを出す秘訣です。まず No.91 クラブでノリをつかみ、No.92 ~ 100 のソングで一気に入エクセレントを目指そう！

---DJ Game でエクセレントを出す 3 つの秘訣-----

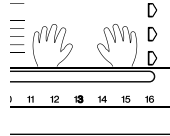
- その 1 : 師匠の音を盗め ~ 笛が鳴ったら左スピーカー ~
- その 2 : 光っているキーがミソ ~ ほかのキーに目をくれるな! ~
- その 3 : 「GO!」のあとに続け ~ GO! のかけ声のあとは右スピーカー ~

# ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)



## 右手、左手、両手を選びます。

右手を練習したいときは [ R ] ボタン、左手を練習したいときは [ L ] ボタン、両手を練習したいときは [ L ] [ R ] ボタンを同時に押します。



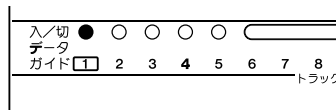
選択された手のアイコンが表示されます。



**メモ** ソングでゲーム (ソング番号 91 ~ 100) が選ばれているときは、右手、左手の区別はありません。

## トラック表示について

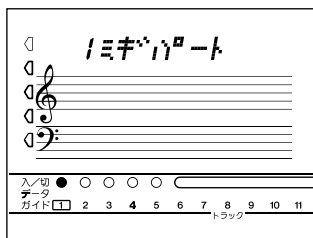
レッスントラックはガイドトラック番号に 枠が表示されます。



## 右手 / 左手ガイドトラック選択

レッスンのとき、右手 / 左手をガイドするトラックを選択します。この機能は、フロッピーディスク (SMF フォーマット 0) を使用したときだけ有効になります。ディスクを使用する場合は 79 ページを参照してください。

1. ソング停止時にメニュー [ R ] ボタンまたはメニュー [ L ] ボタンで、右手ガイドトラック選択 / 左手ガイドトラック選択を選びます。



**メモ** 枠のあるトラックは、右手 / 左手ガイドで選択されているトラックです。

2. 数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] でレッスントラック番号を選びます。



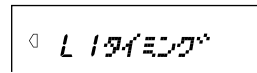
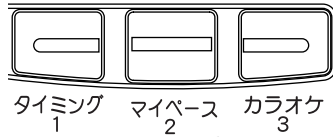


3

### レッスンを始めましょう。

タイミング、マイペース、カラオケボタンを押すと同時に、レッスン曲がスタートします。

スタートすると、最初に弾く音が、ディスプレイに表示されます。表示にしたがって練習していきましょう。



メモ

- ・音声入/切が「入」のときは、レッスン番号を教えてください。
- ・レッスンから抜ける場合はもう一度タイミング、マイペース、カラオケボタンを押します。

4

### レッスンを終わるには。

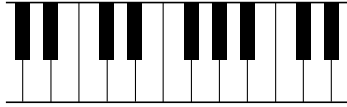
もう一度スタート/ストップボタンを押すと、レッスン曲が止まり、レッスンは終わります。

# ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

## レッスン 1 (タイミング)

鍵盤を弾くタイミングを練習しましょう。

レッスン 1 では、鍵域内の鍵盤であれば、どの鍵盤でもかまいません。

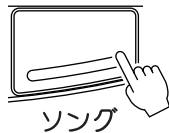


リズムに合わせてタイミングよく鍵盤を弾くと、レッスンパートが鳴ります。

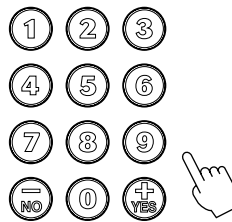


### ソングを選びます。

ソングボタンを押し、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] で、ソングを選びます。



ソング



### 右手、左手、両手を選びます。

右手を練習したいときは [ R ] ボタン、左手を練習したいときは [ L ] ボタン、両手を練習したいときは [ L ] [ R ] ボタンを両方同時に押します。



左手

両手

右手

ソングレッスン



### レッスンをスタートします。

タイミングボタンを押すと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符がディスプレイに表示され、弾く鍵盤がライトガイドされます。リズムに合わせて好きな鍵盤を弾いて練習しましょう。

◀ L / タイミング

## レッスン 2 (マイペース)

ディスプレイの音符どおりに正しく弾く練習をしましょう。

ディスプレイには、弾く音の音符が表示され、弾く鍵盤がライトガイドされます。正しい鍵盤が押されると、次に弾く音符が表示されます。

伴奏は、正しい鍵盤が押されるまで待っていてくれます。

1

練習したいソングを選びます。

2

右手、左手、両手を選びます。

[ R ] または [ L ] ボタンを押して、練習する右手 / 左手、両手を選びます。



3

レッスンをスタートします。

マイペースボタンを押すと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符がディスプレイに表示され弾く鍵盤がライトガイドされます。音符どおりに正しい鍵盤を弾く練習をしましょう。



レッスン 2 では、リズムパートの音は鳴りません。

## レッスン 3 (カラオケ)

練習しているパート (右手 / 左手) 以外の伴奏が、カラオケのようにテンポどおりに進んでいきます。ディスプレイの音符やライトガイドを見て練習しましょう。

1

練習したいソングを選びます。

2

右手、左手、両手を選びます。

[ R ] または [ L ] ボタンを押して、練習する右手 / 左手、両手を選びます。



## ソングを弾いてみましょう (ソングレッスン)

3

### レッスンをスタートします。

カラオケボタンを押すと、レッスンが自動的にスタートします。弾く音の音符がディスプレイに表示され弾く鍵盤がライトガイドされます。弾くパートだけが鳴らずに曲が進んでいきますので、曲をよく聞いて弾く練習をしましょう。

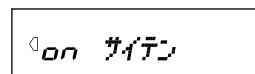
## 採点機能

レッスンの結果を、EZ-J53 が 4 段階で採点する機能です。

レッスン終了後、ディスプレイに「OK」、「Good」、「Very Good!」、「Excellent!」のいずれかを表示します。音声入/切が「入」になっていれば、声でも教えてくれます。

1

### 採点入/切ボタンを押して採点を入/切します。



採点結果はLCD ディスプレイ、ライトガイド、音声ガイドでお知らせします。

採点を表示したあと、再びレッスンを始めます。

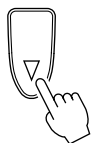
Excellent!  
Very Good!  
Good  
OK

## 音声ガイドを活用する

ボタンの機能名や、ソング、レッスンなどのいろいろなメッセージを音声で知らせる機能です。



メニュー [ L ] ボタンを押して、「音声入 / 切」を選びます。



音声入 / 切



数字ボタン [ + ] または [ - ] を押して、音声入 / 切機能を「入 / 切」します。



音声「切」

音声「入」

on オンセイ

### 音声ガイドが働く機能

[ ディクショナリー ]

[ レッスン 1 ~ 3 ]

[ OK ]

[ Good ]

[ Very Good ]

[ Excellent ]

# グランドピアノボタンを押して演奏しましょう

EZ-J53 はさまざまな機能を持っていますが、「とにかくピアノの練習をしたい」というときにはグランドピアノボタンを押します。

グランドピアノボタンを押すと、EZ-J53 のすべての設定がピアノ演奏用にワンタッチで切り替わります。



## グランドピアノボタンを押して設定される内容

楽器.....	001	グランドピアノ
伴奏.....	097	ストライド
ソング.....	078	カノン
タッチレスポンス.....		入
ワンタッチセッティング.....		入
ハーモニー.....		切
スプリットポイント.....	054	

この設定で自動的に選択される伴奏カテゴリー「ピアニスト番号(097 ~ 106)」には、ピアノ伴奏に適した伴奏が入っています。

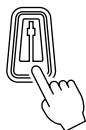


メモ カテゴリー「ピアニスト」の伴奏は、スタートしてもリズム音は鳴りません。

## メトロノームを使用して練習する

メトロノームボタンを押すと、ソングや伴奏のテンポに合わせてメトロノームの音が鳴ります。ピアノの練習に活用しましょう。  
メトロノームは、1 拍目に「チーン」という音が鳴ります。

メトロノーム



もう一度メトロノームボタンを押すとメトロノームの音がストップします。

## テンポの設定

テンポを変更する場合はテンポ/タップボタンを押し、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を使って変更します。( 37 ページ参照 )



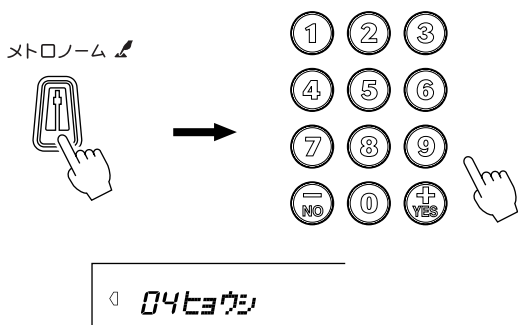
メモ 数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、初期設定値に戻ります。

## メトロノームの拍子の設定

リズム停止時に、拍子を設定することができます。

メトロノームボタンを1秒以上押すと、メトロノームの拍子設定になります。

数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して拍子を設定します。



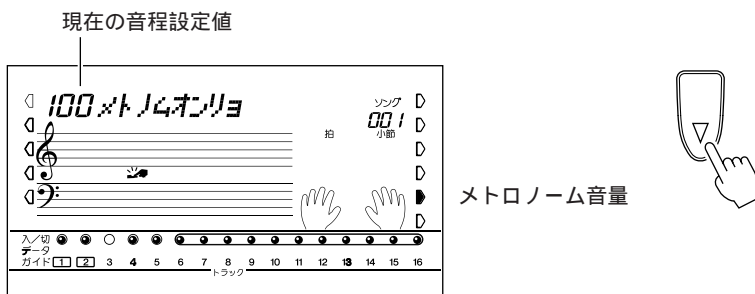
数字ボタン	拍子
0	— (チーンという音が鳴らない状態)
1	1 拍子 (すべてチーンという音)
2	2 拍子
3	3 拍子
4	4 拍子
5	5 拍子
6	6 拍子
7	7 拍子
8	8 拍子
9	9 拍子
10	10 拍子
11	11 拍子
12	12 拍子
13	13 拍子
14	14 拍子
15	15 拍子



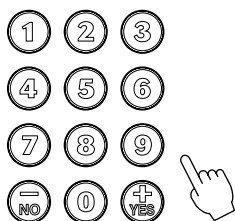
伴奏やソングを変更すると、自動的に伴奏やソングに合った拍子に切り替わります。

## メトロノーム音量の設定

- 1 メニュー [ R ] ボタンを押して、「メトロノーム音量」を選びます。



- 2 数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、メトロノームの音量を 000 ~ 127 の範囲で変更します。



数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。

# 楽器（音色）を選んで演奏しましょう

## 楽器を選ぶ

EZ-J53 には先進の AWM（アドバンスド・ウェーブ・メモリー）音源を利用した高品質な音色が入っています。（97 ページ参照）

楽器 ..... 1 ~ 116（116 音色） 117 ~ 128（ドラムキット）

楽器（XG）..... 129 ~ 608（480 音色）

楽器（DJ）..... 609 ~ 618（10 音色）

楽器の中には、以下のような効果付きの音色もあります。

### スプリット音色（107 ~ 116）

スプリットポイントより右の鍵盤で 1 つの音色、左の鍵盤でもう 1 つの音色が演奏できます。

### ドラムキット（117 ~ 128）

鍵盤を弾くと、いろいろなドラムサウンドが鳴ります。108 ページ「ドラムキット」

### DJ 音色（609 ~ 618）

DJ の雰囲気を持った音色です。

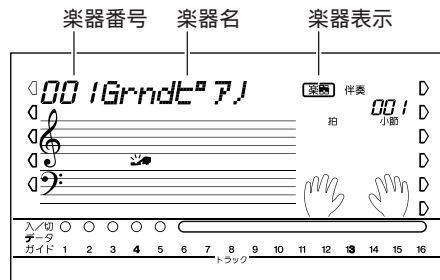


EZ-J53 は XG lite を使用しております。XG のソフトを鳴らした場合、オリジナルと鳴り方が違う場合があります。

## いろいろな楽器を選んで鳴らしてみましょ



楽器ボタンを押します。



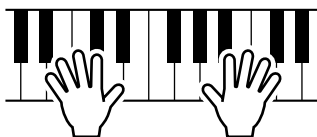
数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] で楽器番号を選びます。  
番号の選びかた。（31 ページ参照）



3

**演奏してみましょう。**

いろいろな楽器を選んで演奏してみましょう。



楽器を選択すると、その楽器に最適な DSP タイプが自動的に選ばれます。

## ソングや伴奏に最適な楽器を選ぶ (ワンタッチセッティング)

ワンタッチセッティングは、ソングや伴奏を選んだときに自動的に最適な楽器を設定する機能です。

1

**楽器ボタンを押します。**

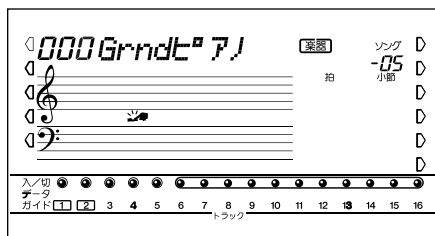
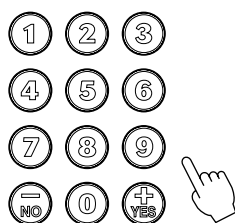
現在選ばれている楽器名が表示されます。



2

**数字ボタン [ 0 ] [ + ] [ - ] で、楽器番号「000」を選びます。**

これで、ワンタッチセッティングが「入」になります。

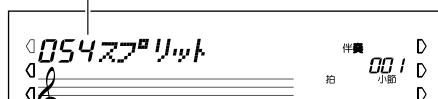


## スプリットポイントの変更

[伴奏] ボタンを押したあと、[自動伴奏入/切] ボタンを1秒以上押すと、スプリットポイントの変更になります。このとき、スプリットポイント対応の楽器が選ばれていればスプリットポイントを境に、キーボードの右側と左側で異なる2つの楽器を同時に演奏できます。

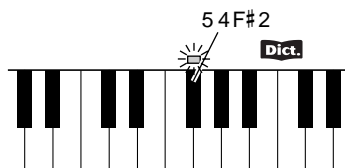
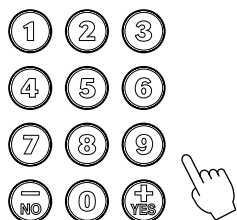


現在のスプリットポイント設定値



メモ 数字ボタン[+] [-]を同時に押すと、初期設定の「54F#2」に戻ります。

数字ボタン[0] ~ [9] [+] [-]を押して、スプリットポイントを設定します。



現在のスプリットポイント



メモ 54F#2 とは F#2 までが左側の鍵盤になることを意味します。

### 自動伴奏のスプリットポイントについて

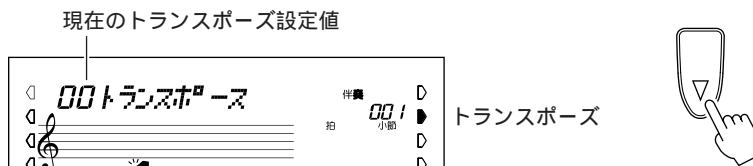
自動伴奏機能を使って演奏する時のスプリットポイント（メロディ鍵域と伴奏鍵域の境界点）はスプリットボイスのスプリットポイントと共通です。

# トランスポーズ

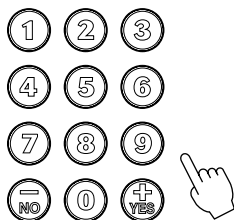
楽器全体の音程（トランスポーズ）を半音単位で変更します。



メニュー [ R ] ボタンを押して、「トランスポーズ」を選びます。



数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、トランスポーズの値を - 12 ~ 12 (単位: 半音、± 1 オクターブ) の範囲で変更します。



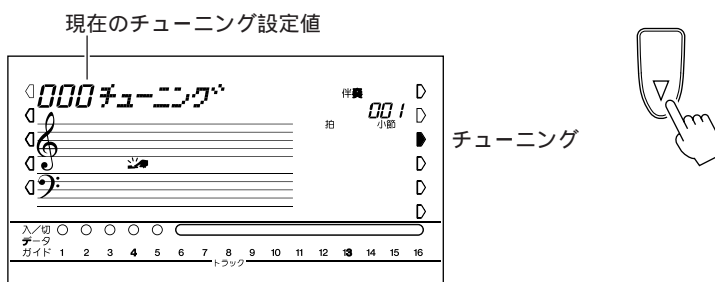
- ・数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、「00」に戻ります。
- ・マイナスの値を設定するときは、[ - ] ボタンを押しながら数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] で設定します。
- ・DJ ( 609 ~ 618 ) やドラムキット ( 117 ~ 128 ) の音には、トランスポーズは機能しません。

## チューニング

楽器全体をチューニング（ピッチ「音程」の微調整）します。



メニュー [ R ] ボタンを押して、「チューニング」を選びます。



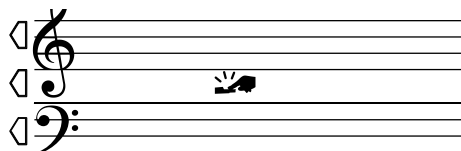
数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、チューニングの値を - 100 ~ 100（単位：セント）の範囲で変更します。



- ・チューニングの単位：100 セント = 半音
- ・数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、「00」に戻ります。
- ・マイナスの値を設定するときは、[ - ] ボタンを押しながら数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] で設定します。
- ・ドラムキット（117 ~ 128）の音には、チューニングは機能しません。

## タッチレスポンスの入/切

タッチレスポンス入/切ボタンを押すと、タッチレスポンスが入/切します。[入]のとき、微妙なタッチニュアンスを表現する（鍵盤を押さえる強弱で音量が変わる）ことができます。

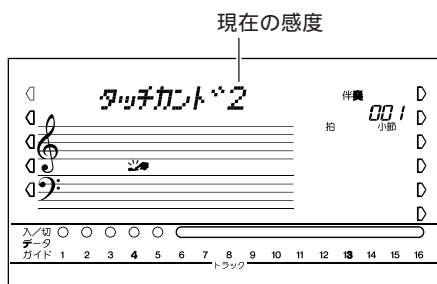


タッチレスポンス入のとき表示します。

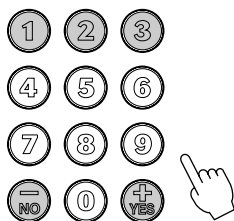
## タッチ感度を設定する

タッチレスポンスが「入」の場合のタッチ感度（鍵盤を押さえる強さによって音量が変化する割合）を3段階（1～3）から選択することができます。設定値が大きくなるほど、弾く強さに比例して音量変化が大きくなります。

タッチレスポンス入/切ボタンを1秒以上押すと、タッチ感度設定画面になります。



数字ボタン [ 1 ] ~ [ 3 ] [ + ] [ - ] で感度を設定します。

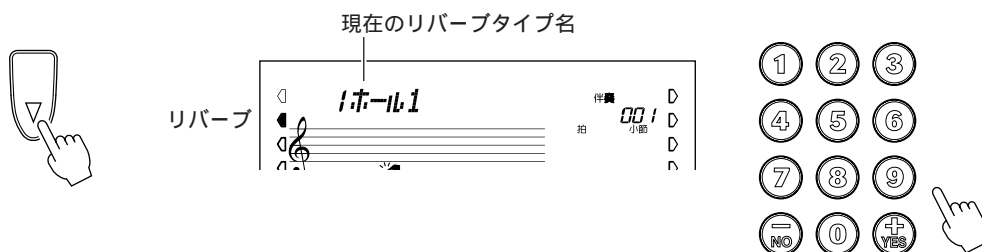


メモ 初期設定値は感度 2 です。

# 効果を付けて演奏しましょう

## リバーブのタイプを選ぶ

メニュー [ L ] ボタンを押して「リバーブ」を選び、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、リバーブタイプを選びます。



「9」を選ぶと、リバーブが「オフ」になります。

### [ リバーブタイプリスト ]

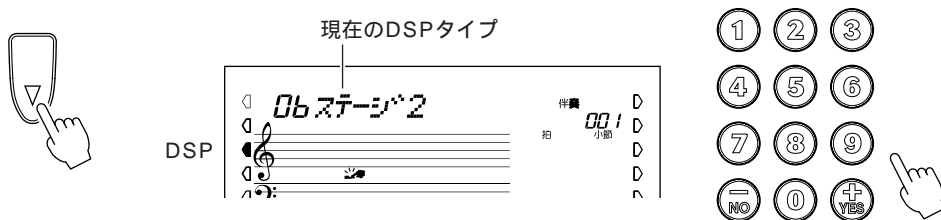
番号	タイプ名
1	ホール 1
2	ホール 2
3	ルーム 1
4	ルーム 2
5	ステージ 1
6	ステージ 2
7	プレート 1
8	プレート 2
9	オフ



- ・数字ボタン [ + ]、[ - ] を同時に押すと、選ばれているソングや伴奏に合ったリバーブタイプになります。
- ・ソングを選ぶと、ソングに合ったリバーブタイプが自動的に選ばれます。

## DSP のタイプを選ぶ

メニュー [ L ] ボタンを押して「DSP」を選び、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、DSP ( デジタルシグナルプロセッサ ) タイプを選びます。



「39」を選ぶと、DSP が「オフ」になります。

### [ DSP タイプリスト ]

番号	タイプ名
01	ホール 1
02	ホール 2
03	ルーム 1
04	ルーム 2
05	ステージ 1
06	ステージ 2
07	プレート 1
08	プレート 2
09	アーリーリフレクション 1
10	アーリーリフレクション 2
11	ゲートリバーブ
12	リバースゲート
13	コーラス 1
14	コーラス 2
15	フランジャー 1
16	フランジャー 2
17	シンフォニック
18	フェイザー
19	ロータリースピーカー 1
20	ロータリースピーカー 2

番号	タイプ名
21	トレモロ 1
22	トレモロ 2
23	ギタートレモロ
24	オートパン
25	オートワウ
26	ディレイ Left Center Right
27	ディレイ Left Right
28	エコー
29	クロスディレイ
30	カラオケ
31	ディストーションハード
32	ディストーションソフト
33	オーバードライブ
34	ギターアンプシミュレーション
35	イコライザーディスコ
36	イコライザーテレフォン
37	3 バンドイコライザー
38	2 バンドイコライザー
39	オフ

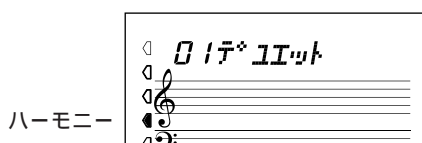
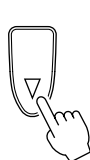


- ・数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、選ばれている楽器に合った DSP タイプになります。
- ・楽器を選ぶと、その楽器に合った DSP タイプが自動的に選ばれます。

## ハーモニーのタイプを選ぶ

右手鍵域で弾いている音に対していろいろなハーモニーが自動的に付きます。ハーモニーは、伴奏を使用しているときに有効な機能もあります。ハーモニーのタイプによっては左手鍵域（伴奏鍵域）で検出されたコードに合わせてハーモニーの音が付くものもあります。

メニュー [ L ] ボタンを押して「ハーモニー」を選び、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、ハーモニータイプを選びます。



タイプ番号 27 を選ぶとハーモニーは「オフ」になります。

### [ハーモニータイプリスト]

パネル番号	タイプ名
01	デュエット
02	トリオ
03	ブロック
04	カントリー
05	オクターブ
06	トリル 1/4
07	トリル 1/6
08	トリル 1/8
09	トリル 1/12
10	トリル 1/16
11	トリル 1/24
12	トリル 1/32
13	トレモロ 1/4
14	トレモロ 1/6

パネル番号	タイプ名
15	トレモロ 1/8
16	トレモロ 1/12
17	トレモロ 1/16
18	トレモロ 1/24
19	トレモロ 1/32
20	エコー 1/4
21	エコー 1/6
22	エコー 1/8
23	エコー 1/12
24	エコー 1/16
25	エコー 1/24
26	エコー 1/32
27	オフ



・「1」～「5」のタイプは伴奏のコードに合ったハーモニーになります。

・トリル、トレモロ、エコーはテンポ設定に同期します。

・タイプの説明は巻末のリスト参照（ 115 ページ）

・ハーモニー音色で効果がかかるのは 1 音だけです。複数の鍵盤を押すと、いちばん高い音、または最後に押さえられた音に対してハーモニー音が付けられます。

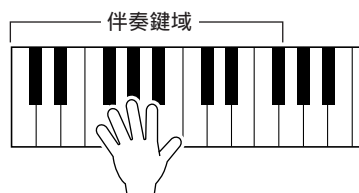
・コードディクショナリーやソングレッスン機能を使用しているときは、ハーモニーは機能しません。



# いろいろな伴奏で演奏しましょう

## 伴奏って何？

EZ-J53には、106種類の伴奏が入っています。  
伴奏機能を使用すると、選択した伴奏と伴奏鍵域で押さえられたコードに合わせて、伴奏（ベース音とコード音）が自動的に演奏されます。



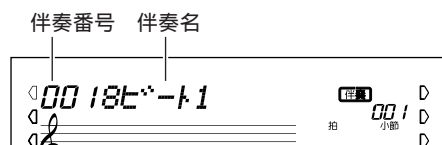
好みの伴奏を選び、伴奏機能を使って演奏してみましょう。

伴奏を選びます。	伴奏を選ぶ .....	57ページ
↓		
伴奏をスタートします。	伴奏のスタート .....	58ページ
↓		
コード(左手)を演奏します。	伴奏のコードの押さえかた .....	61ページ
↓		
メロディ(右手)を演奏します。	伴奏に合わせてメロディ演奏 .....	67ページ
↓		
伴奏パターンを切り替えます。	伴奏のパターンの切り替え .....	68ページ
↓		
伴奏をストップします。	伴奏のストップ .....	60ページ

## 伴奏を選ぶ



伴奏ボタンを押します。



数字ボタン[0]～[9][+][−]で伴奏番号を選びます。

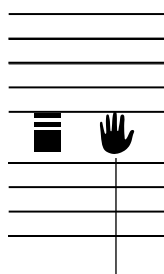
番号の選びかた(31ページ参照)



スタイルファイルのディスクに収録されている伴奏を伴奏番号 107 番に読み込んで使用することもできます。

## 伴奏のスタート

自動伴奏入/切ボタンを押して、自動伴奏を「入」にします。

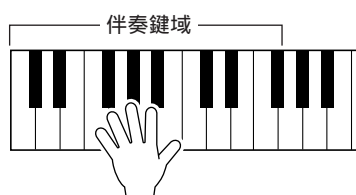
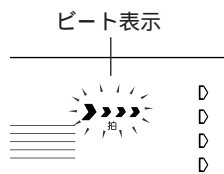


自動伴奏アイコン

伴奏のスタート方法には、次の4種類があります。

### シンクロスタート

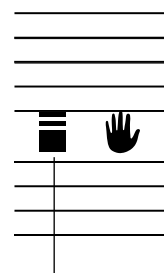
シンクロスタートボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。伴奏鍵域でコードを弾くと、伴奏がスタートします。



シンクロスタート待機状態で、もう一度**シンクロスタートボタン**を押すと、シンクロスタート待機状態は解除されます。この状態でコードを押さえる（伴奏鍵域）とリズム無しのベース音とコード音（和音）が鳴ります。

### シンクロストップ

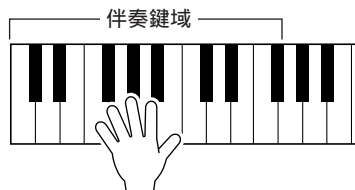
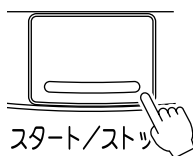
シンクロストップボタンを押すと、シンクロスタートが自動的に「入」になり、伴奏鍵域から手を離すと伴奏が止まり、シンクロスタート待機状態になります。



シンクロストップアイコン

## スタート

スタート/ストップボタンを押すとリズムがすぐにスタートします。  
伴奏鍵域でコードを弾くと、ベースやコードが鳴ります。



メモ

スタート/ストップボタンを押すと、選ばれている伴奏のリズムだけがスタートします。  
また、伴奏番号 97 ~ 106 (伴奏カテゴリー: ピアニスト) が選ばれている場合はリズムは鳴りません。

## タップスタート

4 拍子なら 4 回、3 拍子なら 3 回、演奏したいテンポでテンポ/タップボタンを押します。  
リズムがスタートします。

テンポ/タップ

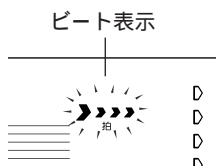


### イントロシンクロスタート

シンクロスタートボタンを押すとシンクロスタート待機状態になり、ビート表示が点滅します。

この状態でイントロ/エンディングボタンを押すとイントロのパターンで始まるシンクロスタート待機状態になります。

伴奏鍵域でコードを弾くと、イントロで始まる伴奏がスタートし、イントロのあと、メイン A (または B) の伴奏パターンへ移行します。



## 伴奏のストップ

伴奏のストップ方法には、以下の3種類があります。

スタート/ストップボタン



すぐにストップします。

シンクロスタートボタン



すぐにストップします。ビート表示が全点滅して、シンクロスタート待機状態になります。

イントロ/エンディングボタン



エンディングセクションを演奏してからストップします。

## テンポの調整

伴奏のテンポを「♩ = 32 ~ 280 (1分間の4分音符の数)」の範囲で調整します。

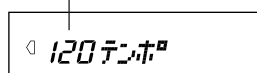


テンポ/タップボタンを押します。

テンポ/タップ



現在のテンポの設定値



数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、テンポ設定値を変更します。



- ・リズムがストップしているとき、または楽器番号 000 が選ばれているときは、伴奏を選ぶと、その伴奏に最適なテンポが自動的に設定されます。楽器番号が 000 以外でリズム演奏中に伴奏を変更した場合は、テンポは変わりません。
- ・数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、現在選ばれている伴奏に最適なテンポ値が設定されます。
- ・テンポ/タップボタンを使用するとボタンを押すタイミングが、テンポとなります。

## 伴奏コードの押さえ方

基本的な押さえ方として、シングルフィンガーとフィンガードの2種類があります。EZ-J53は、どちらを使用してもコードを自動的に判断するマルチフィンガリングという機能を使用しています。

伴奏鍵域でコードを弾いてください。

### シングルフィンガー

伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。

#### シングルフィンガーのコードの押さえ方



- ・メジャー (M) コード  
ルートキー (根音) を押さえてください。



- ・マイナー (m) コード  
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。



- ・セブンス (7) コード  
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。

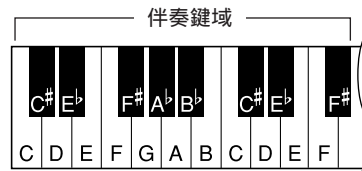


- ・マイナーセブンス (m7) コード  
ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。



メモ

ルートキー (根音) と押さえる  
鍵盤

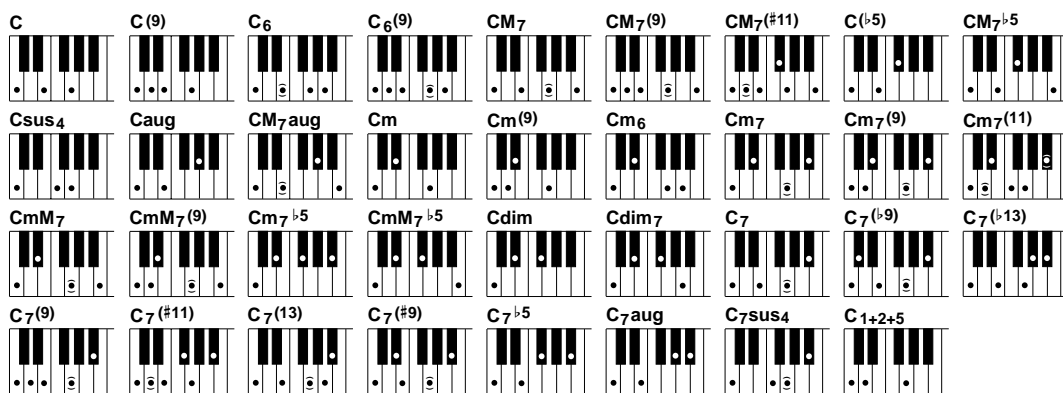


## フィンガード

伴奏鍵域で下図のように押さえると、自動的にコード名を検出し伴奏が演奏されます。

### フィンガードで認識されるコードの押さえ方（基本形）

[ C の押鍵例 ]



カッコ ( ) で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。

### フィンガードで認識されるコード

コード	押 鍵	コード	ディスプレイ表示
メジャー [ M ]	1 - 3 - 5	C	C
アッドナインス [ (9) ]	1 - 2 - 3 - 5	C(9)	C(9)
シックス [ 6 ]	1 - (3) - 5 - 6	C6	C6
シックスナインス [ 6(9) ]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C6(9)	C6(9)
メジャーセブンス [ M7 ]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインス [ M7(9) ]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM7(9)	CM7(9)
メジャーセブンスアッドシャープイレブンス [ M7(#11) ]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM7(#11)	CM7(#11)
フラットファイブ [ (b5) ]	1 - 3 - b5	C(b5)	C b5
メジャーセブンスフラットファイブ [ M7b5 ]	1 - 3 - b5 - 7	CM7b5	CM7 b5
サスフォー [ sus4 ]	1 - 4 - 5	Csus4	Csus4
オーギュメント [ aug ]	1 - 3 - #5	Caug	Caug
メジャーセブンスオーギュメント [ M7aug ]	1 - (3) - #5 - 7	CM7aug	CM7aug
マイナー [ m ]	1 - b3 - 5	Cm	Cm
マイナーアッドナインス [ m(9) ]	1 - 2 - b3 - 5	Cm(9)	Cm(9)
マイナーシックス [ m6 ]	1 - b3 - 5 - 6	Cm6	Cm6
マイナーセブンス [ m7 ]	1 - b3 - (5) - b7	Cm7	Cm7
マイナーセブンスナインス [ m7(9) ]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	Cm7(9)	Cm7(9)
マイナーセブンスアッドイレブンス [ m7(11) ]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	Cm7(11)	Cm7(11)
マイナーメジャーセブンス [ mM7 ]	1 - b3 - (5) - 7	CmM7	CmM7
マイナーメジャーセブンスナインス [ mM7(9) ]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	CmM7(9)	CmM7(9)

コード	押 鍵	コード(C)	ディスプレイ表示
マイナーセブンスフラットファイブ [ m7♭5 ]	1 - ♭3 - ♭5 - ♭7	Cm7♭5	Cm7♭5
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [ mM7♭5 ]	1 - ♭3 - ♭5 - 7	CmM7♭5	CmM7♭5
ディミニッシュ [ dim ]	1 - ♭3 - ♭5	Cdim	Cdim
ディミニッシュセブンス [ dim7 ]	1 - ♭3 - ♭5 - 6	Cdim7	Cdim7
セブンス [ 7 ]	1 - 3 - (5) - ♭7 または 1 - (3) - 5 - ♭7	C7	C7
セブンスフラットナインズ [ 7(♭9) ]	1 - ♭2 - 3 - (5) - ♭7	C7(♭9)	C7(♭9)
セブンスアッドフラットサーティーンズ [ 7(♭13) ]	1 - 3 - 5 - ♭6 - ♭7	C7(♭13)	C7(♭13)
セブンスナインズ [ 7(9) ]	1 - 2 - 3 - (5) - ♭7	C7(9)	C7(9)
セブンスアッドシャープイレブンス [ 7(#11) ]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - ♭7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - ♭7	C7(#11)	C7(#11)
セブンスアッドサーティーンズ [ 7(13) ]	1 - 3 - (5) - 6 - ♭7	C7(13)	C7(13)
セブンスシャープナインズ [ 7(#9) ]	1 - #2 - 3 - (5) - ♭7	C7(#9)	C7(#9)
セブンスフラットファイブ [ 7♭5 ]	1 - 3 - ♭5 - ♭7	C7♭5	C7♭5
セブンスオーギュメント [ 7aug ]	1 - 3 - #5 - ♭7	C7aug	C7aug
セブンスサスフォー [ 7sus4 ]	1 - 4 - (5) - ♭7	C7sus4	C7sus4
ワンプラスツープラスファイブ [ 1+2+5 ]	1 - 2 - 5	C1+2+5	C



**メモ**

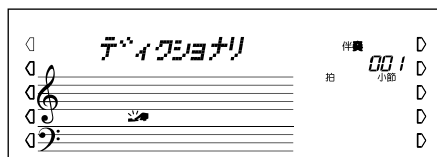
- ・カッコ ( ) 内の音符は省略しても構いません。
- ・完全 5 度の押鍵ではルート音と 5 度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・オクターブ ( 完全 8 度 ) の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。  
m7, m7♭5, 6, m6, sus4, aug, dim7, 7♭5, 6(9), 1+2+5
- ・7sus4 と m7(11) は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・同じようなコードが連続した場合 ( マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など ) 伴奏が変化しないことがあります。
- ・鍵盤を 2 つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。
- ・自動伴奏のスプリットポイントはスプリットボイスのスプリットポイントと共通です。スプリットポイントの変更 ( 50 ページ参照 )

## コードディクショナリーでコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コードディクショナリー機能で調べることができます。

1

Dict. (ディクショナリー) ボタンを押します。

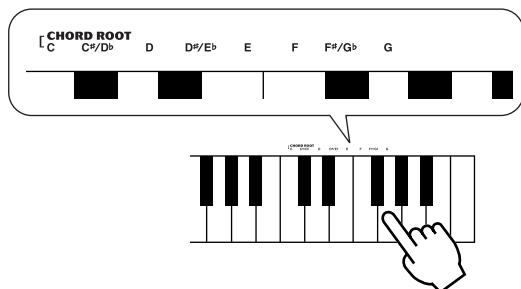


2

たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。

コードルートを押さえます。

鍵盤の上にかかれた「CHORD ROOT」から「G」の鍵盤を押します（音は鳴りません）。設定されたルート音はディスプレイに表示されます。



3

コードタイプを押します。

ここでは M7 の鍵盤を押します。



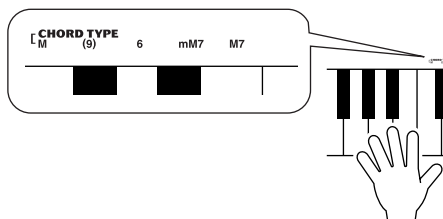
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。

例 :Cの表記はCメジャーを意味します。

4

ライトガイドにしたがってコードを押さえます。

M7のコードの押さえ方が、ディスプレイに音符表示され、鍵盤はライトガイドで表示されます。



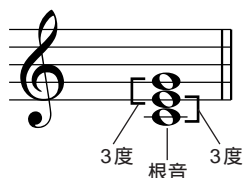
コードを正しく押さえると、「ピンポン」と鳴り、コード名が点滅します。



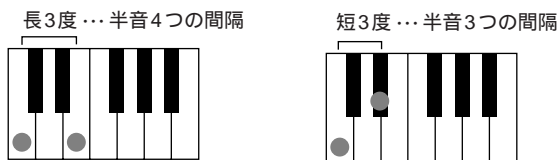
# コード(和音)について

音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。



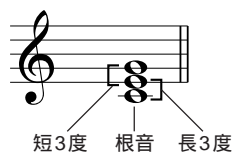
上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。



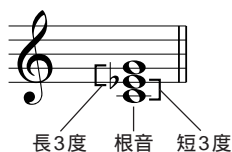
その組み合わせは次の4種類になります。

## 和音の種類(フィンガードで認識されるものの一部)

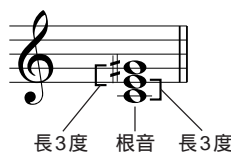
メジャーコード



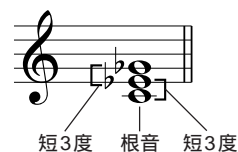
マイナーコード



オーギュメントコード



ディミニッシュコード



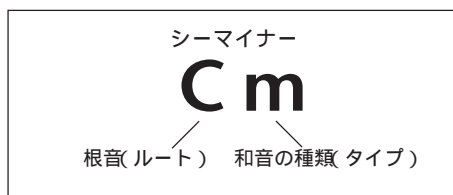
和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。

種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

## 和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。

コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。



和音の種類 (フィンガードで認識されるものの一部)

C

短3度 長3度

Cm

長3度 短3度

Caug

長3度 長3度

Cdim

短3度 短3度

Csus4

完全5度 完全4度

C7

短7度 メジャーコード

Cm7

短7度 マイナーコード

CM7

長7度 メジャーコード

CmM7

長7度 マイナーコード

C7b5

減5度 セブンスコード

Cm7b5

減5度 マイナーセブンスコード

C7sus4

短7度 サスフォーコード

Cm6

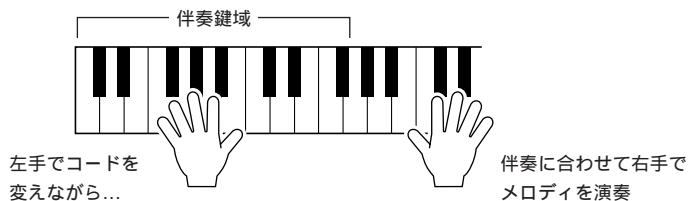
長6度 マイナーコード

C(9)

メジャーコード 長9度

## 伴奏に合わせてメロディ演奏

伴奏に合わせてメロディを演奏します。

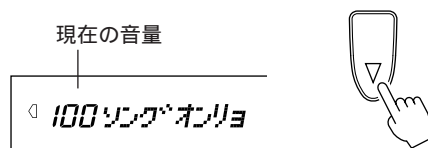


**メモ** 自分の演奏しやすいテンポに設定しましょう。(37 ページ参照)

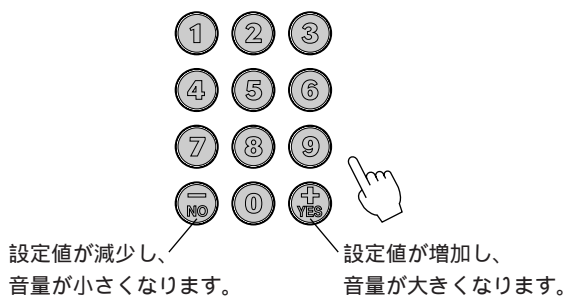
### 伴奏音量の設定

自動伴奏の音量を調節して、鍵盤演奏とのバランスをとることができます。

- 1 メニュー [ R ] ボタンを押して、「ソング / 伴奏音量」を選びます。



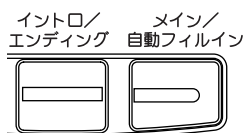
- 2 数字ボタン [ 0 ] ~ [ 9 ] [ + ] [ - ] を押して、伴奏の音量を 000 ~ 127 の範囲で変更します。



- ・数字ボタン [ + ] [ - ] を同時に押すと、初期設定値の「100」に戻ります。
- ・伴奏音量は、伴奏が選ばれているとき、設定できます。

## 伴奏パターンの切り替え

伴奏には、イントロ、メイン A/B (フィルイン)、エンディングの伴奏パターンがあります。曲の構成に合わせて伴奏パターンを変えることにより、表情豊かな演奏をすることができます。



### イントロ

演奏のスタート前に**イントロ/エンディング**ボタンを押すと、イントロパターンが選ばれます。イントロパターンの演奏に続いて、メインパターンが鳴ります。



リズムスタート前に  
ボタンを押します。

**スタート/ストップ**ボタンを押す前に、**メイン/自動フィルイン**ボタンを押すことにより、イントロ演奏後のメイン伴奏パターンを指定することができます。

もう一度**イントロ/エンディング**ボタンを押すと、イントロがキャンセルされ、ディスプレイにはスタート後に演奏されるメイン伴奏パターン「A (B)」が表示されます。

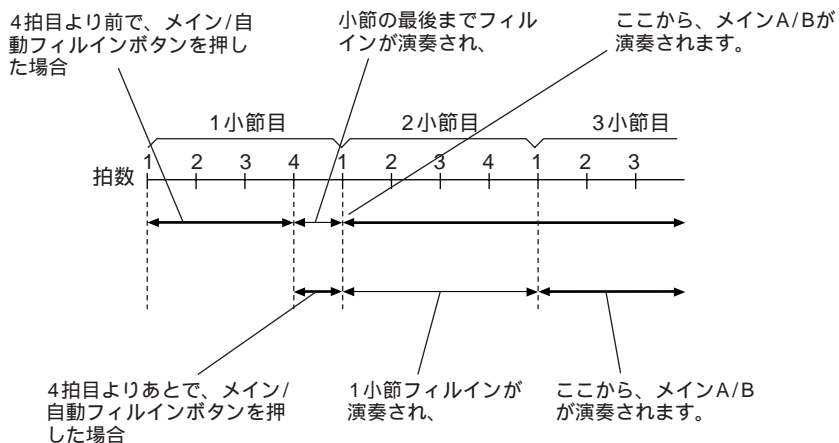
### メイン

A/B、2つのバリエーションがあります。**メイン/自動フィルイン**ボタンを押すとフィルインパターンを演奏して、違うバリエーションに移ります。



スタート前(リズム停止中)に**メイン/自動フィルイン**ボタンを押して伴奏パターンを予約することもできます。

## フィルインを押すタイミング



## エンディング

曲の最後にイントロ/エンディングボタンを押すと、曲の終り（エンディング）にふさわしいパターンが鳴り、自動的にストップします。



## リタルダンド

エンディング演奏中にイントロ/エンディングボタンを押すと、演奏にリタルダンド（だんだん遅くなる）がかかり、ストップします。

# パネルの設定を記憶させましょう (レジストレーションメモリー)

パネル設定（楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容）が16種類記録できます（8バンク×2）。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

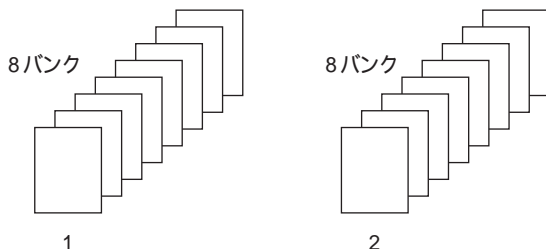
## パネル設定を記録する

レジストレーションメモリーに記録／呼び出しできる設定内容

- ・楽器番号
- ・スプリット入／切
- ・スプリットポイント
- ・リバーブタイプ
- ・DSPタイプ
- ・ハーモニータイプ
- ・伴奏番号<sup>1</sup>
- ・伴奏入／切<sup>1</sup>
- ・メイン A/B<sup>1</sup>
- ・伴奏スプリットポイント<sup>1</sup>
- ・伴奏ボリューム<sup>1</sup>
- ・テンポ<sup>1</sup>
- ・トランスポーズ

<sup>1</sup> ソングでは機能しません。

16（8バンク×2）のレジストレーションメモリーがあります。

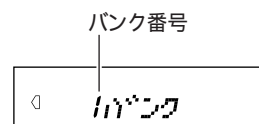
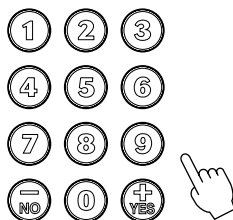
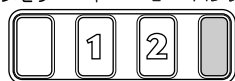


パネル設定（楽器、伴奏など本体パネル上で設定した内容）を記録させたい状態にします。



バンクボタンを押して、バンク番号を表示させ、数字ボタン [ 1 ] ~ [ 8 ] [ + ] [ - ] を押して、記録したいバンク（1 ~ 8）を選択します。

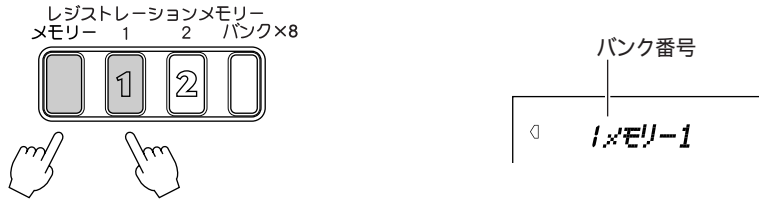
レジストレーションメモリー  
メモリー 1 2 バンク×8



3

メモリーボタンを押しながら、レジストレーションメモリー [ 1 ] または [ 2 ] ボタンを押します。

これで現在のパネル設定が記録されました。



- すでにデータが記録されているレジストレーションメモリー番号ボタンを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消去されます。

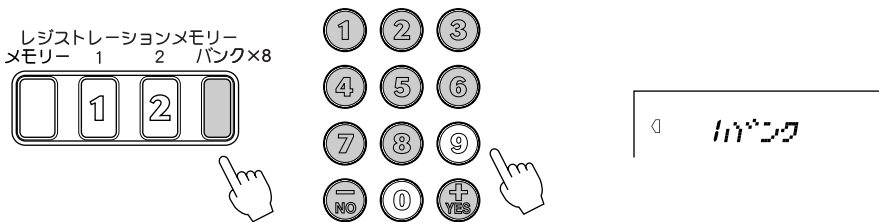
## 記録したパネル設定を呼び出す

1

バンクボタンを押してバンク番号を表示させます。

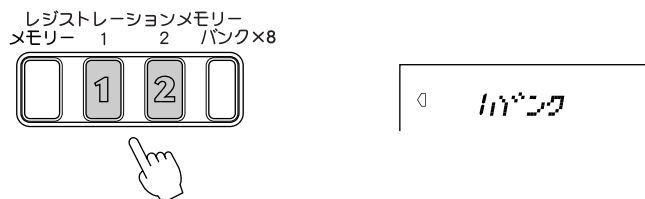
数字ボタン [ 1 ] ~ [ 8 ]、[ + ] [ - ] を押して、呼び出したいバンク ( 1 ~ 8 ) を選択します。

- レジストレーションメモリーで設定を呼び出すと、現在のパネル設定は失われます。大切な設定データは、他のレジストレーションメモリー番号に記録しておきましょう。



2

レジストレーションメモリー [ 1 ] または [ 2 ] ボタンを押すと、パネルの設定内容が呼び出されます。



# ソングメモリーに録音しましょう

EZ-J53 は、ソングメモリー機能により自分の演奏をユーザーソングとして 5 曲（ソング番号 201 ~ 205 : User1 ~ 5）録音することができます。

録音した内容は、プリセットされているソングと同じように鳴らすことができます。

## 演奏を録音する

EZ-J53 では、鍵盤演奏をテープレコーダーに録音するようにリアルタイムに録音できます。ユーザーソング 1 ~ 5 の 1 曲ごとに 6 つのトラックを使って録音できます。

メロディトラック [ 1 ] ~ [ 5 ] .....メロディ演奏を録音します。

伴奏トラック [ A ] .....コード演奏を録音します。

### 録音できるデータ

メロディトラック 1 ~ 5 に録音できるデータ

- ・ ノートオン / オフ ( 押鍵 / 離鍵 )
- ・ ベロシティ ( 押鍵の強弱 )
- ・ 楽器番号
- ・ リバートタイプ \*
- ・ DSP タイプ \*
- ・ ハーモニー
- ・ サステイン入 / 切
- ・ テンポ \* / 拍子 \* ( 伴奏トラックが録音されていない場合のみ有効 )

伴奏トラックに録音できるデータ

- ・ コード変更、コード押鍵タイミング
- ・ 伴奏パターンの変更
- ・ 伴奏番号 \*
- ・ 伴奏 / ソング音量 \*
- ・ リバートタイプ \*
- ・ DSP タイプ \*
- ・ テンポ
- ・ 拍子 \*

\* 印のデータは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。



・ 録音中に電源を切った場合や、録音中に電源アダプターがコンセントから外れた場合、電池が切れた場合はソングデータが失われますのでご注意ください。

・ 録音容量 :

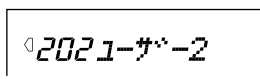
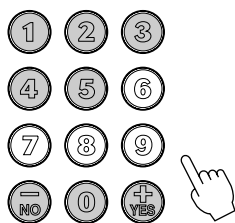
メロディトラックだけに録音した場合、約 10,000 の音符数が録音できます。伴奏トラックだけに録音した場合、約 5,500 のコード数が録音できます。





[ソング] ボタンを押したあとに、**録音するユーザーソング番号を選びます。**

数字ボタン [ 0 ] ~ [ 5 ] [ + ] [ - ] を押して、ユーザーソング番号 ( 201 ~ 205 ) を選びます。



ユーザーソング番号を選ばないで次の操作をした場合は、録音されていないユーザーソング番号が自動的に選ばれます。

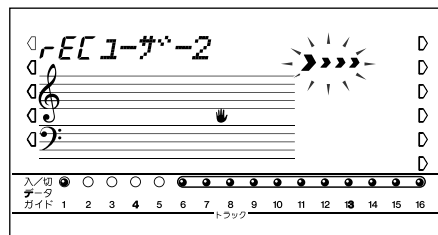
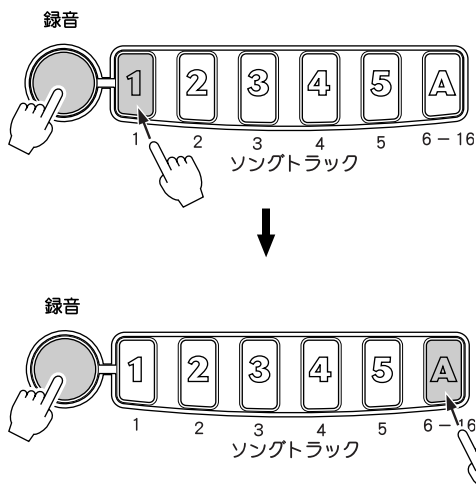


**録音するトラックを選びます。**

ディスプレイのトラック表示を確認し、録音されていないトラックを選びます。

**メロディトラック 1 つと伴奏トラックを同時に録音する場合**

録音ボタンを押しながら、録音したいソングメモリーボタン [ 1 ~ 5 ] と [ A ] を押します。



録音されているトラックへ録音すると、元のデータは消去されます。

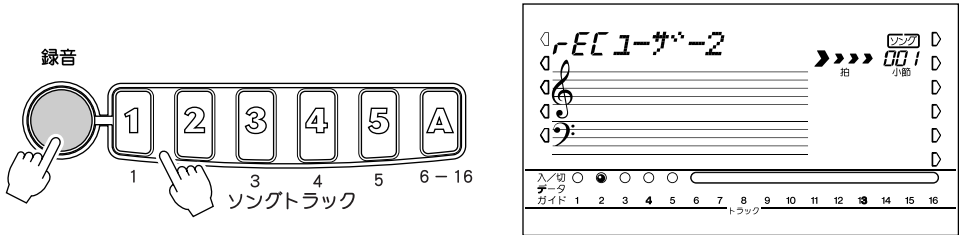


- ・録音に伴奏トラックを選ぶと、自動的に自動伴奏は「入」になります。
- ・録音スタート後に、伴奏の入/切の切り替えはできません。
- ・スプリット音色を使って録音する場合、スプリットポイントよりも低い音は録音されません。

# ソングメモリーに録音しましょう

## メロディトラックを録音する場合

録音ボタンを押しながら、録音したいメロディトラックのボタン（1～5）を選びます。選んだトラックはディスプレイに点滅表示されます。



- ・自動伴奏が「入」で、伴奏トラックがまだ録音されていない場合は、メロディトラック1つと伴奏トラックが、自動的に録音トラックとして選ばれます。伴奏トラックだけを録音する場合は、点滅しているメロディトラックのボタンを押してそのトラックを消灯させます。
- ・録音を中止する場合は、点滅しているトラックボタンを押して、表示を消します。

### 3

#### 録音をスタートします。

鍵盤を弾くと録音がスタートします。

また、スタート/ストップボタンを押しても、録音がスタートします。

録音中は、ディスプレイに現在の小節番号が表示されます。

### 4

#### 録音をストップします。

スタート/ストップボタンまたは録音ボタンを押すと録音がストップします。



または、



伴奏トラック録音中に、イントロ/エンディングボタンを押すと、エンディングセクションを演奏して録音をストップします。

録音を終了すると、ディスプレイの小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの入/切表示は点灯します。

### 4

#### 他のトラックを録音します。

手順2～4を繰り返して、他のトラックを録音しましょう。

トラック[1]～[5] [A] ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら（トラック番号点灯）他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート（消音）して（トラック番号消灯）他のトラックを録音することもできます。

## 録音をやり直すには

録音済みのトラックを録音トラックとして選択します。

録音をスタートすると、上書き録音（前のデータを消去して、新しいデータを録音）することができます。

# ソングの消去

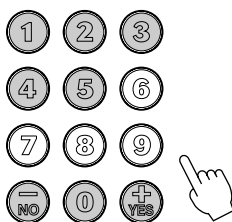
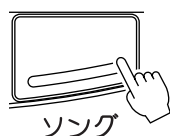
## ソングクリア

録音したユーザーソングをクリア（消去）します。



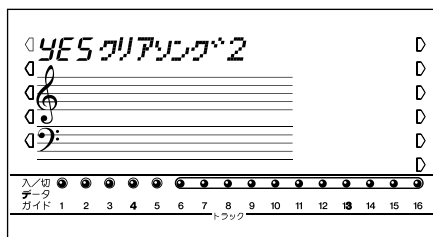
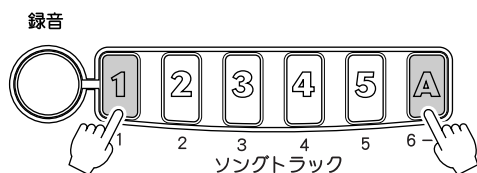
特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行ないます。(76 ページ参照)

- 1 ソングボタンを押したあと、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 5 ] [ + ] [ - ] を使って消去したいソング（ソング番号 201 ~ 205）を選びます。



◁ 2021-サ-2

- 2 トラック [ 1 ] と [ A ] ボタンを同時に 1 秒以上押します。  
ディスプレイのすべてのトラック表示（1 ~ 5、A）が点滅します。



- 3 + /YES ボタンを押します。

“ジッコウ？”（消去してもいいですか？）と表示されます。



消去しないときは、- /NO ボタンを押します。

◁ YES ジッコウ？

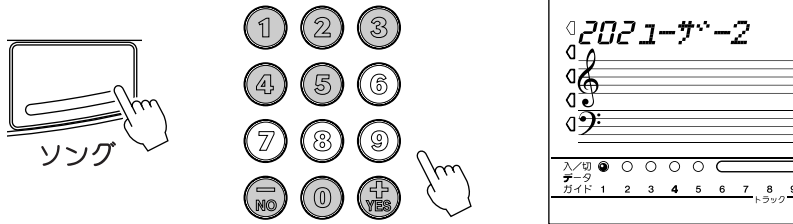
- 4 消去するときには、もう 1 度 + /YES ボタンを押します。  
“ソングクリア”と表示され、ソングが消去されます。

# ソングメモリーに録音しましょう

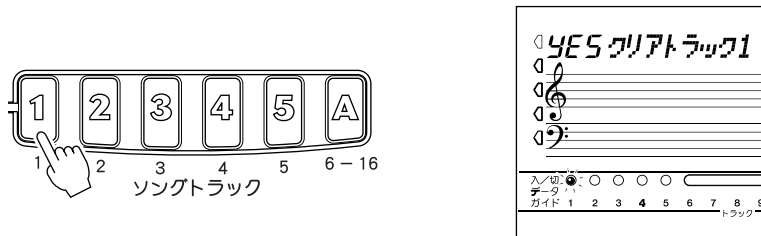
## トラッククリア

録音したユーザーソングの、1つのトラックを選んでそのトラックのデータを消去します。

- 1 ソングボタンを押したあと、数字ボタン [ 0 ] ~ [ 5 ] [ + ] [ - ] を使って消去したいソング (ソング番号 201 ~ 205) を選びます。



- 2 消去したいトラックの番号の **トラック** [ 1 ] ~ [ 5 ] [ A ] ボタンを 1 秒以上押します。



- 3 + /YES ボタンを押します。  
“ジッコウ?” (消去してもいいですか?) と表示されます。



消去しないときは、- /NO ボタンを押します。

- 4 消去するときは、もう 1 度 + /YES ボタンを押します。  
“トラッククリア” と表示され、指定したトラックのデータが消去されます。

# ディスクを活用しましょう

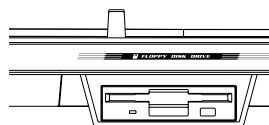
EZ-J53 には、フロッピーディスクドライブが装備されています。市販の GM ソフト、ピアノプレーヤーソフトや DOC (ディスクオーケストラコレクション) ソフトを再生することもできます。

また、EZ-J53 に記録したユーザーソング ( 72 ページ参照)、レジストレーションメモリー ( 70 ページ参照) のデータ、伴奏の 107 番にロードしたディスクスタイルのデータをフロッピーディスクにセーブ (保存) / ロード (呼び出し) することができます。

EZ-J53 にはディスクが一枚付属していますので、録音用にご使用ください。



ロード、セーブ、ユーティリティボタンを押してディスク関連の操作に入ると、他のボタンや鍵盤の操作はできなくなります。



## EZ-J53 でセーブ/ロード可能なデータ

データの種類	拡張子	セーブ	ロード
ユーザーソング、レジストレーションメモリー、ディスクスタイル (伴奏番号 107)	.J51		
スタイルファイル	.STY	—	
SMF ファイル	.MID	—	



- ・EZ-J53 では、ユーザーソング、レジストレーションメモリー、ディスクスタイル (伴奏番号 107) をまとめて一つのファイルとしてセーブ/ロードします。
- ・データの保存には、EZ-J53 でフォーマットしたフロッピーディスクをご使用ください。
- ・ファイル名のあとに付く文字 (ピリオドの次) を拡張子と呼びます。拡張子はファイルの種類を表します。

## ミュージックソフトの活用

EZ-J53 では、以下のロゴマークが付いている市販のミュージックソフトを使用することができます。



GM 規格に準拠した音色配列を利用して、収録されているソングを再生することができます。

「GM システムレベル 1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列や MIDI 機能に関する一定の基準のことです。

「GM システムレベル 1」に対応した音源やソングデータには、この GM マークが付いています。

EZ-J53 は GM システムレベル 1 に対応しています。



ヤマハ DOC 規格に準拠した音色配列を利用して、収録されているソングを再生することができます。



「XG lite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易 (ライト) 版です。「XG」のソングデータを「XG lite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XG lite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



EZ-J53 は XG 完全対応ではないため、XG ソフトを鳴らしたときにオリジナルと鳴り方が違う場合があります。

# ディスクを活用しましょう

## フロッピーディスクの取り扱いについて

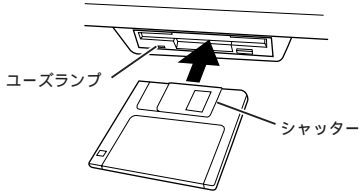
フロッピーディスク（ドライブ）をご使用いただく場合は、以下のことをお守りください。

### フロッピーディスクの種類

3.5 インチの 2DD、または、2HD フロッピーディスクがご使用になれます。

### フロッピーディスクの挿入 / 取り出し

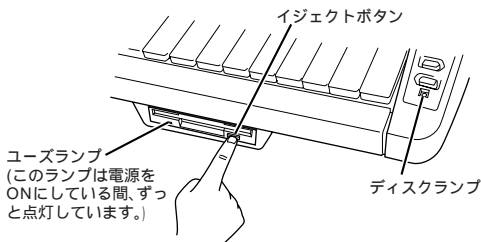
- フロッピーディスクの入れかた
- フロッピーディスクのシャッターに文字が書かれている方（表面）を上にして、ディスク挿入口にカチッと音がするまでていねいに差し込みます。



- メモ** 電源を入れると、ディスク挿入口左下のユーズランプは常に点灯して、フロッピーディスクドライブが使用可能であることを示します。

フロッピーディスクをディスク挿入口から取り出すときのご注意

- フロッピーディスクを取り出すときは、あらかじめ、ディスクランプが消えたことを確認した上で（ディスクドライブが実行中でないことを確認した上で）、ディスク挿入口の右下にあるイジェクトボタンをしっかりと正確に押し、フロッピーディスクが完全に出たことを確認してから、ディスクを取り出してください。



- イジェクトボタンを中途半端に押ししたり、あわてて押し、取り出し機構が正常に作動せず、フロッピーディスクが途中で引っかかり取り出せなくなる場合があります。この場合、無理にフロッピーディスクを取り出そうとすると、ディスクがこわれたり、ディスクドライブユニットが故障したりする原因になります。このような場合は、もう一度イジェクトボタンを押しなおすか、またはフロッピーディスクをディスク挿入口に完全に押し込んで、もう一度イジェクトボタンをしっかりと正確に押しなおして取り出してください。

録音中や再生中などは絶対にフロッピーディスクを取り出さないでください。ディスク内容がこわれるだけでなく、ディスクドライブユニットの故障の原因になります。

電源を切るときは、フロッピーディスクはあらかじめディスクドライブユニットから取り出してください。電源を切ったあと、フロッピーディスクを入れたまま長時間放置すると、ディスクが汚れ、データの読み書きにエラーが生じる原因になります。

### 磁気ヘッドの定期的なクリーニング

ディスクドライブユニットは高精度の磁気ヘッドを使用しています。ディスクドライブユニットを長時間使用していくうちに、磁気ヘッドはフロッピーディスクの磁性粉で汚れてきます。磁気ヘッドが汚れると、録音や再生にエラーが生じることがあります。

ディスクドライブユニットを良好な状態でご使用いただくために、磁気ヘッドを定期的に（1か月に1回程度）クリーニングしていただくことをおすすめします。ディスクドライブにフロッピーディスク以外の物を入れないようご注意ください。ディスクドライブおよび、フロッピーディスク破損の原因になります。



- 磁気ヘッドのクリーニングには、市販の「乾式ヘッドクリーニングディスク」をご使用ください。なお、取扱説明書巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点で、弊社推奨の「乾式ヘッドクリーニングディスク」をお求めいただくこともできます。
- ディスク挿入口にクリーニングディスクを入れると、磁気ヘッドのクリーニングが自動的に始まります。この場合、「フォーマット？」と表示されることがありますが、そのままお待ちください。クリーニングディスクの取扱説明書に記載されているクリーニング時間が経過したらクリーニングは終了です。（弊社推奨クリーニングディスクの場合は約 10 秒です。）
- 終了後にイジェクトボタンを押してディスクを取り出してください。

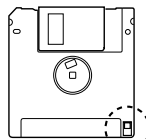
### フロッピーディスクについてのご注意

フロッピーディスクの取り扱いと保管

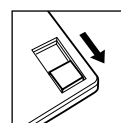
- （持ち運ぶ場合も含めて）必ず市販のケースに入れて保管し、落としたり、物をのせたり、折り曲げたりしないでください。また、ディスク内部に水やほこりなどが入らないようにしてください。
- 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低いところに置かないでください。
- ディスクのシャッターを開けて、内部の磁性体に触れないでください。
- 磁気を帯びたもの（テレビやスピーカーなど）には近づけないでください。
- シャッターやディスク自体が変形しているようなディスクは、使用しないでください。
- フロッピーディスクにはラベル以外のもの（メモなど）を貼らないでください。ラベルは所定の位置にはがれないようにしっかりと貼ってください。

誤消去防止

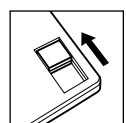
- フロッピーディスクには、誤ってデータを消してしまわないようにライトプロテクトタブ（書き込み禁止タブ）が付いています。大切なデータが入っているディスクは、ライトプロテクトタブをオン（タブの窓が開いた状態）にして、書き込みができないようにしてください。逆に、録音する場合などは、ご使用前にディスクのライトプロテクトタブがオフになっていることをご確認ください。



フロッピーディスクの裏側



録音不可  
（演奏を録音  
できません。）



録音可  
（演奏を録音  
できます。）



市販フロッピーディスクの中には粗悪品もございます。メーカー名をご確認の上、お求めください。

## ディスクのソングを鳴らす

市販の GM ソフト、ピアノプレーヤーソフト、YAMAHA DOC (ディスクオーケストラコレクション) ソフトや SMF データを鳴らしてみましょう。



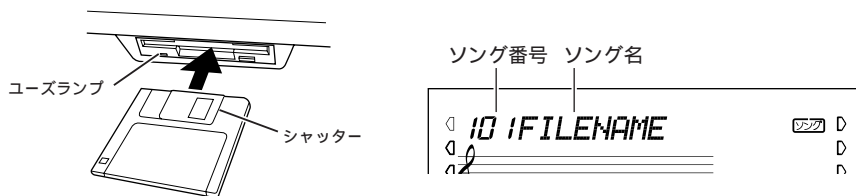
**メモ** ソングデータによっては EZ-J53 の鍵域を超えるものもあります。

1

### ディスクをディスク挿入口に差し込みます。

ディスクのラベル面を上側にして、シャッター側からディスク挿入口に入れ、カチッと音がするまでしっかりと奥まで差し込みます。

ディスクがセットされると、EZ-J53 は自動的にソングが鳴る状態になります。



**メモ** 市販のディスクソングの中には、曲の実際のテンポとは関係なく、データ上でテンポ一定となっているものがあります。このようなソングをフリーテンポのソフトと呼びます。フリーテンポのディスクソングを EZ-J53 で再生した場合、小節表示が「F t」となり、ビートランプは点滅しない場合があります。

2

### 聞きたいソングの番号を選びます。

数字ボタン、[ + ] [ - ] ボタンを押して番号を選びます。

3

### ソングをスタートします。

スタート/ストップボタンを押すと、選ばれているソングがスタートします。



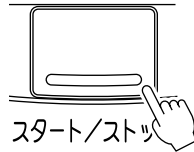
4

他のソングを聞く場合は、上記手順 2 に戻ります。

## 5

### ソングをストップします。

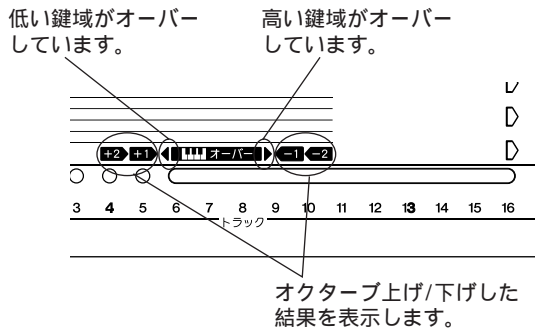
スタート/ストップボタンを押すと、ソングがストップします。



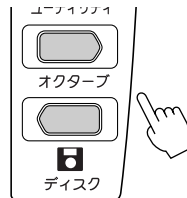
### レッスンパートのトラックをオクターブ上げる / 下げる。

ディスクのソングを鳴らしているとき、鳴る音の鍵域が EZ-J53 の鍵域より高い / 低い場合、ディスプレイに鍵域を越えた表示をします。

その場合、越えたトラックのオクターブを上げ / 下げすることができます。



右手 / 左手ガイドで上げ / 下げするトラックを選びオクターブ上げ / 下げします。  
(ガイドトラック選択 40 ページ参照)



- ・ 右手 / 左手で音色が異なるソングを両手でレッスンする場合はスプリットポイントの右側は右手音色、左側は左手音色で鳴ります。
- ・ オクターブシフトはソングが止まっているとき、設定できます。
- ・ SMF フォーマット 1 はレッスンできません。
- ・ オクターブ +、- すると点滅表示が消えます。
- ・ ディスクソングでは右手 / 左手ガイドの指づかいガイドが表示されません。

### ソングデータについて

外部で制作したフロッピーディスクのデータを EZ-J53 で読み込んだ場合、ファイル名がディスプレイに正しく表示されなかったり、まったく表示されないことがあります。EZ-53 でファイル名を表示できるようにするためには、コンピューターなどでファイル名を付けるときに、以下の注意が必要です。

1. 鍵盤の上に印刷されている文字 (半角英数字) を使用して名前を付けてください。
2. SMF ファイルの場合、最後の 4 文字 (拡張子) は “.MID” にしてください。拡張子については 77 ページを参照ください。



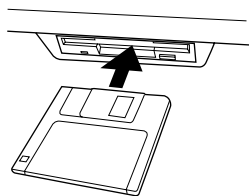
## セーブ(保存)

ユーザーソング( 72 ページ参照) レジストレーションメモリー( 70 ページ参照) ディスクスタイルをフロッピーディスクにセーブ(保存)することができます。



### フォーマット済みのフロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。

フォーマットについては「フォーマット(フロッピーディスクの初期化)」( 88 ページ)を参照してください。

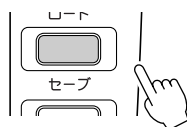


### セーブボタンを押します。

セーブ操作により作られる新規ファイルのファイル名(「S - - UF \_ 00001」など)がディスプレイに表示されます。

このファイル名はEZ-J53により自動的に作られます。

セーブを中止する場合は、セーブボタンをもう1度押します。



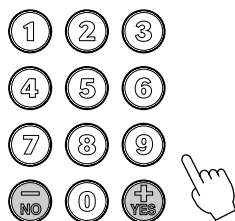
▷ S - - UF \_ 00001



- ・フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態でセーブボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、操作はできません。
- ・ライトプロテクトタブがオン( 78 ページ)にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「プロテクト」と表示され、セーブ操作はできません。
- ・セーブするデータがない場合は「データナシ」と表示されセーブ操作はできません。

### ファイルを書き替えるには

フロッピーディスク内にすでにセーブされているファイルを書き替える場合は、[ + ] [ - ] ボタンを使って、書き替えるファイルを選びます。



▷ S - UFILENAME

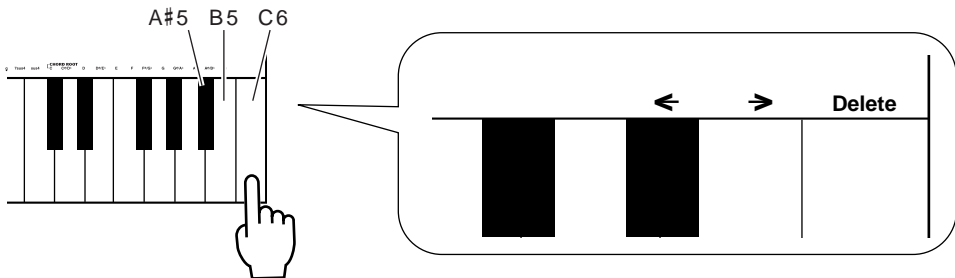
3

### 必要に応じて、ファイル名を変更します。

鍵盤に割り当てられた文字を使用してファイル名を変更します。

◁ 5 -- FILENAME

- ・ 鍵盤の上部にある文字を選んで鍵盤を押すと、その文字がカーソルのある位置に入力されます。
- ・ A#5 鍵盤でカーソルを左へ、B5 鍵盤でカーソルを右へ移動します。
- ・ C6 鍵盤を押すと、カーソル位置の文字を消すことができます。



メモ

すでにセーブされているファイルのファイル名を変更すると、別のファイルとしてセーブされ、ファイルは上書きされません。

4

### 実行ボタンを押します。



◁ YES FILENAME



メモ

- ・すでにセーブされているファイルを選んでいる場合は、ディスプレイに「カキカエ？(書き替えてもいいですか?)」と表示されます。
- ・セーブしない場合は、NO [ - ] ボタンを押します。



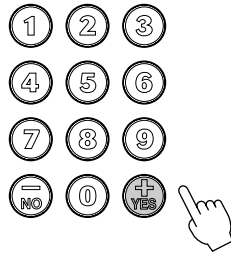
セーブの実行中(「セーブ中」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

# 5

## セーブを実行します。

YES [ + ] ボタンを押すと、セーブがスタートします。

セーブ中はディスプレイに「セーブチュウ」と表示されます。



◀ 5-11セーブチュウ

セーブが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

◀ カンリョウ



- ・フロッピーディスクの空き容量が足りない場合は、ディスプレイに「ディスク フル」と表示され、セーブ操作はできません。そのフロッピーディスクにセーブされている不要なファイルをデリートする( 86 ページ参照)か、新しいフロッピーディスクと交換して、もう一度セーブをしてください。
- ・セーブ中に書き込みエラーが発生した場合、ディスプレイに「エラー 」と表示されます。もう一度操作をやり直しても繰り返しエラーが起こった場合は、フロッピーディスクに問題がある可能性があります。フロッピーディスクを交換してもう一度操作をやり直してください。

## ロード（読み込む）

フロッピーディスクにセーブしたユーザーソング、レジストレーションメモリー、伴奏番号107のディスクスタイルのデータを、EZ-J53本体にロード（読み込む）することができます。

**!** フロッピーディスクのデータをEZ-J53にロードすると、本体に記録されていたデータはフロッピーディスクのデータに書き替えられます。大切なデータはロードする前にフロッピーディスクにセーブしておきましょう。

1

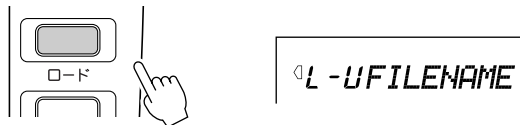
**フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。**

ロードしたいデータの入ったフロッピーディスクを差し込みます。

2

**ロードボタンを押します。**

ディスプレイにファイル名が表示されます。



ロードを中止する場合は、ロードボタンをもう一度押します。

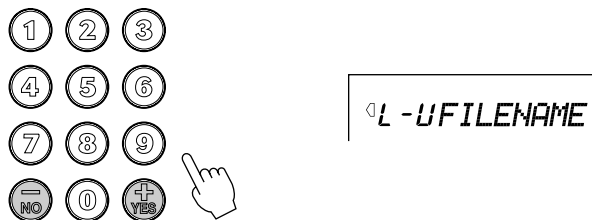


**メモ** フロッピーディスクが入っていない状態でロードボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、ロード操作はできません。

3

**ロード（読み込み）するファイルを選びます。**

[ + ] [ - ] ボタンを使って、ロードしたいファイルのファイル名をディスプレイに表示させます。



- ・フロッピーディスクにロードできるファイルが入っていない状態でロードボタンを押すと、ディスプレイに「ファイル ナシ」と表示され、ロード操作はできません。
- ・EZ-J53 で録音しディスクにセーブしたファイルの場合「L-U」と表示されますが、スタイルファイルの場合は「L-S」と表示されます。

4

実行ボタンを押します。



◁ YESFILENAME



メモ

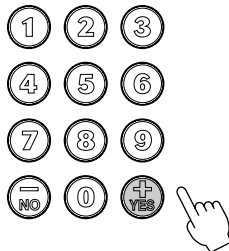
ロードしない場合は、NO [ - ] ボタンを押します。

5

ロードを実行します。

YES [ + ] ボタンを押すと、ロードがスタートします。

ロード中はディスプレイに「ロードチュウ」と表示されます。



◁ L-ロードチュウ



ロードの実行中（「ロードチュウ」表示中）は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るとは絶対にしないでください。

ロードが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

◁ カンリョウ

## デリート（削除）

フロッピーディスクにセーブされたデータ（ユーザーソング、レジストレーションメモリー、ディスクスタイル）をデリート（削除）します。

1

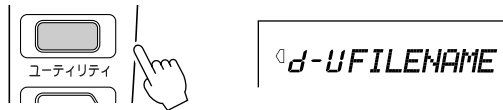
**フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。**

デリートしたいデータの入ったフロッピーディスクを差し込みます。

2

**ユーティリティボタンを押します。**

ディスプレイにファイル名が表示されます。

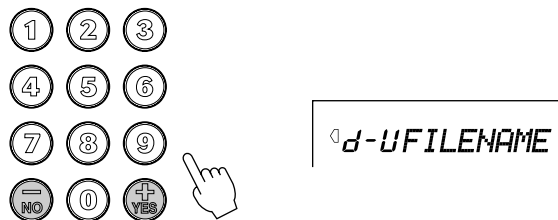


- ・デリート（削除）を中止するときは、ユーティリティボタンを2回押します。
- ・フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態でユーティリティボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、デリート操作はできません。
- ・ライトプロテクトタブがオン（ 78 ページ）にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「プロテクト」と表示され、デリート操作はできません。
- ・EZ-J53 でデリート（削除）できるデータは、EZ-J53 でセーブ（保存）したデータだけです。ディスクにEZ-J53 でデリートできるデータがない場合は、ディスプレイにファイル名が表示されず、フォーマット（ 88 ページ）の画面になります。

3

**デリート（削除）するファイルを選びます。**

[ + ] [ - ] ボタンを使って、デリートしたいデータのファイル名をディスプレイに表示させます。



4

実行ボタンを押します。



◁ YES FILENAME

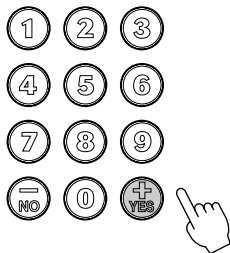
削除しない場合は、NO [ - ] ボタンを押します。

5

削除を実行します。

YES [ + ] ボタンを押すと、削除がスタートします。

削除中はディスプレイに「削除チュウ」と表示されます。



◁ d-UFILENAME

⊘ 削除の実行中（「削除チュウ」表示中）は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るのは絶対にしないでください。

削除が終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

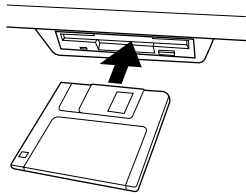
◁ カンリョウ

## フォーマット（フロッピーディスクの初期化）

市販のフロッピーディスク（3.5 インチ、2HD/2DD タイプ）をEZ-J53 で使用できる状態にすることをフォーマット（初期化）と呼びます。

### 未フォーマットのフロッピーディスクのフォーマット

- 1 フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。  
市販の 3.5 インチフロッピーディスク（未フォーマットのもの）を差し込みます。



ライトプロテクトタブがオン（ 78 ページ）にセットされている、またはコピープロテクトが設定されているフロッピーディスクが挿入されている場合は、ディスプレイに「プロテクト」と表示され、フォーマット操作は行えません。ディスクを取り出しライトプロテクトタブをオフにしてから、もう一度差し込んでください。



EZ-J53 で読めないフォーマットタイプのディスクを挿入した場合、未フォーマットディスクが挿入された時と同じ状態になります。大切なデータをフォーマットで消してしまわないように注意してください。

未フォーマットのフロッピーディスクを入れると、自動的に「フォーマット？」と確認の表示がされます。

◁ CUE フォーマット？

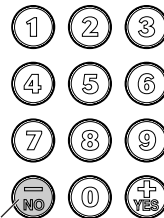


フォーマットしないときはユーティリティボタンを押します。

- 2 実行ボタンを押します。  
ディスプレイには「YES ジッコウ？（フォーマットしてもいいですか？）」と表示されます。



◁ YES ジッコウ？



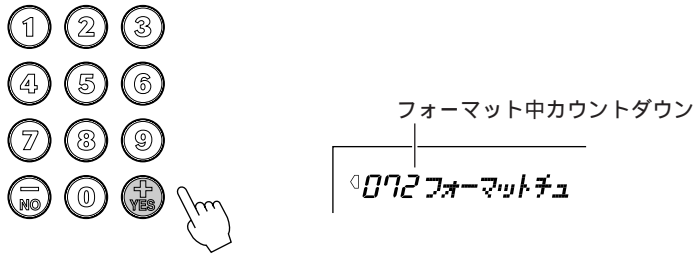
中止



フォーマットしないときは NO [ - ] ボタンを押します。

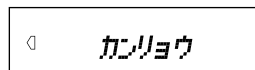


- 3 フォーマットを実行します。  
YES [ + ] ボタンを押すと、フォーマットがスタートします。  
フォーマット中はディスプレイに「フォーマットチュ」と表示されます。



- ⊘ フォーマットの実行中（「フォーマットチュ」表示中）は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るのは絶対にしないでください。

フォーマットが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

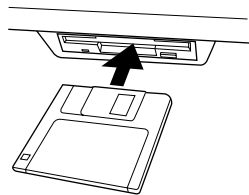


## フォーマット済みのフロッピーディスクのフォーマット

すでにフォーマット済みで使用しているディスクのファイルをまとめて消去する場合などに便利な方法です。

- ⊘ データが入っているフロッピーディスクをフォーマットすると、記録されていたデータはすべて上書きされて消えてしまいます。大切なデータをフォーマットで消してしまわないように注意してください。

- 1 フロッピーディスクをディスク挿入口に差し込みます。



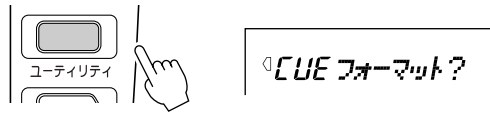
- 2 ユーティリティボタンを押します。



フロッピーディスクがディスク挿入口に入っていない状態でユーティリティボタンを押すと、ディスプレイに「ディスクナシ」と表示され、フォーマット操作はできません。ディスクに消すデータがない場合は手順 3 の表示になります。

## ディスクを活用しましょう

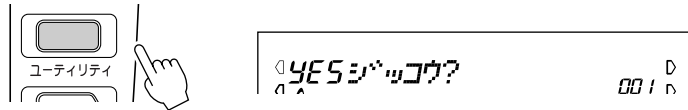
### 3 もう一度ユーティリティボタンを押します。



メモ フォーマットしないときはユーティリティボタンをもう一度押します。

### 4 実行ボタンを押します。

ディスプレイには「YES ジッコウ? (フォーマットしてもいいですか?)」と表示されます。

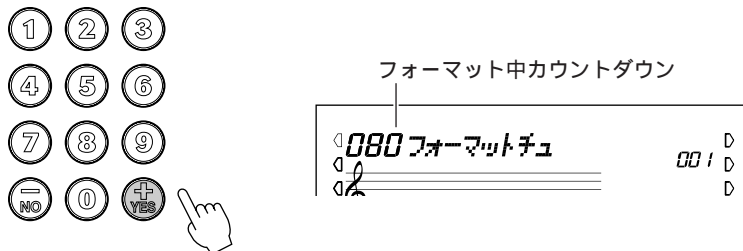


メモ フォーマットしないときは、NO [ - ] ボタンを押します。

### 5 フォーマットを実行します。

YES [ + ] ボタンを押すと、フォーマットがスタートします。

フォーマット中はディスプレイに「フォーマットチュ」と表示されます。



フォーマットの実行中(「フォーマットチュ」表示中)は、キャンセルできません。フロッピーディスクを取り出したり電源を切るのは絶対にしないでください。

フォーマットが終了すると、ディスプレイに「カンリョウ」と表示されます。

# MIDI 機器を接続して演奏しましょう

EZ-J53 はリアパネルに MIDI 端子 (MIDI IN、MIDI OUT) が付いています。MIDI 機能の活用により、音楽の可能性を広げることができます。ここでは MIDI とは何か、MIDI ができること、EZ-J53 の MIDI 関連の操作方法などについて説明します。

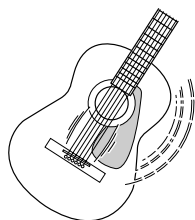
## MIDIって何？

「アコースティック楽器」と「電子楽器 (デジタル楽器)」という言葉聞いたことがあるでしょうか？ 今、世の中には大別してこの 2 種類の楽器があります。

アコースティック楽器の代表的なものにはピアノやギターが挙げられます。ピアノは鍵盤をたたくことにより、内部でハンマーが弦をたたいて鳴らしています。ギターは直接弦を弾いて鳴らしています。

それではデジタル楽器と呼ばれるものは、どのようなしくみで音を鳴らしているのでしょうか？

アコースティック楽器の発音



弦を弾くとボディが共鳴して鳴る

電子楽器 (デジタル楽器) の発音



鍵盤からの演奏情報をもとに、音源に記録されているサンプリング音がスピーカーを通して発音

上のイラストのように、電子楽器では演奏情報をもとに、音源部 (電子回路) に記憶されているサンプリング音 (あらかじめ録音されている音) が発音するのです。それでは、発音のもとになる演奏情報とはいったい何なのでしょう？

たとえば、EZ-J53 の鍵盤でグランドピアノの音色で「ド」の音を 4 分音符の長さで強く弾いたとします。共鳴して音を出すアコースティック楽器と異なり、電子楽器は「どのボイスで」「どの鍵盤を」「どのくらいの強さで」「いつ押さえたか」「いつ離れたか」といった演奏情報を作り出します。

そして、ひとつひとつの演奏情報は、数値に置き換えて音源部に伝えられます。音源部ではその数値をもとに、記憶されているサンプリング音が鳴るのです。

演奏情報の例

ボイスナンバー (どのボイスで)	1 (グランドピアノ)
ノートナンバー (どの鍵盤を) 60	(ド : C3)
ノートオン (いつ押さえたか) & ノートオフ (いつ離れたか)	タイミングを数値化 (4 分音符)
ペロシティ (どのくらいの強さで)	120 (強く)

## MIDI 機器を接続して演奏しましょう

MIDI (ミディ) は、「Musical Instrument Digital Interface」の略で、「電子楽器間のデジタル通信」という意味です。MIDI は電子楽器どうし (またはコンピューターなどと) で演奏情報のやりとりを行なうために生まれた世界共通の規格です。複数の MIDI 楽器 (機器) をケーブルで接続すれば、機器間でさまざまな演奏情報が送受信でき、より高度な演奏が可能になります。

MIDI で扱うメッセージ (データ) には、大きく分けて「チャンネルメッセージ」と「システムメッセージ」の 2 種類があります。

### チャンネルメッセージ

EZ-J53 は 16 チャンネル扱える電子楽器です。これは「16 種類の楽器を同時に鳴らせる」ということを表します。チャンネルメッセージには、ノートオン/オフ、プログラムチェンジなど、16 チャンネルのそれぞれに演奏情報があります。

メッセージ名	EZ-J53 の操作 / パネル設定
ノートオン/オフ	鍵盤の演奏情報 (ノートナンバーとベロシティで構成)
プログラムチェンジ	ボイスの設定 (コントロールチェンジのバンクセレクト MSB/LSB と合わせて設定)
コントロールチェンジ	ボイスの設定 (ボリューム、パンポットなど) など

### システムメッセージ

MIDI システム全体に共通して使用するデータです。システムメッセージには、メーカー固有のデータを送受信するエクスクルーシブメッセージ、MIDI 機器をコントロールするリアルタイムメッセージなどがあります。

メッセージ名	EZ-J53 の操作 / パネル設定
エクスクルーシブメッセージ	リバープ / コーラス / DSP タイプ設定など
リアルタイムメッセージ	クロック スタート / ストップ

MIDI インプリメンテーションチャート ( 118 ページ参照 ) に EZ-J53 で送信 / 受信できるメッセージが掲載されています。チャートを見ながらメッセージの内容を理解しましょう。

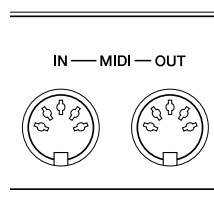
### MIDI 端子について

複数の機器間で MIDI データ (演奏情報) をやりとりするために、それらの機器を MIDI ケーブルで接続します。

EZ-J53 のリアパネルには 2 種類の MIDI 端子がついています。

- MIDI IN 他 の MIDI 機器からの MIDI データを受信します。
- MIDI OUT EZ-J53 の演奏情報を MIDI データとして他の MIDI 機器へ送信します。

MIDI 機器を接続して演奏しましょう



## MIDI LSB レシーブキャンセル

一番低い鍵盤（ドの音）を押さえながら、電源入/切スイッチで電源を入れるとバンクセレクトの LSB データを受けない設定になります。  
電源を入れ直すと元に戻ります。

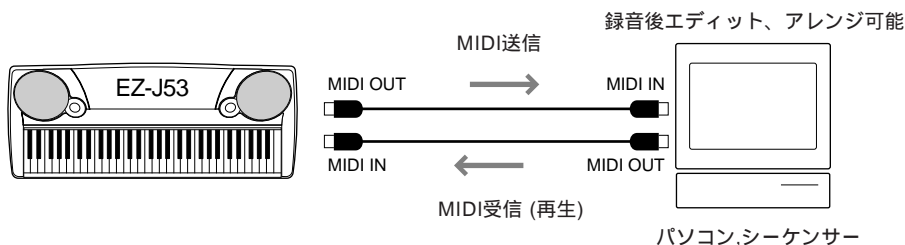
## MIDI できること

EZ-J53 のリアパネルには MIDI 端子（MIDI IN, MIDI OUT）が装備されています。  
MIDI 機能を活用すれば、音楽の可能性を上げることができます。

MIDI キーボード（音源なし）の演奏を EZ-J53 で鳴らすことができます。



EZ-J53 の演奏データ（鍵盤や自動伴奏を使った演奏：1 ~ 16 チャンネル）をまとめて外部シーケンサー（パソコンなど）に録音できます。録音後、外部シーケンサーでエディットし EZ-J53 を鳴らす（再生）こともできます。



イニシャルセンド（ 95 ページ参照）

ユーザーソングに録音した演奏データを MIDI 出力し、外部で SMF データに保存し活用できます。（ 95 ページ参照）



**メモ**

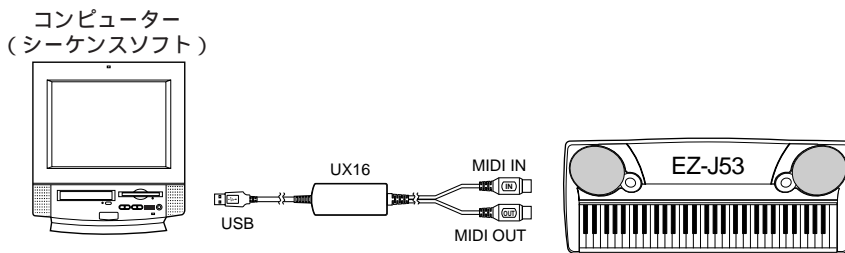
- ・パソコンを使用する場合は、専用のソフトウェア（シーケンスソフト）が必要になります。
- ・チャンネル 1 で受信したノートデータはライトガイド表示および音符表示します。
- ・ソング番号（1 ~ 40）とディスクソングは MIDI 出力しません。

## パーソナルコンピューターと接続する

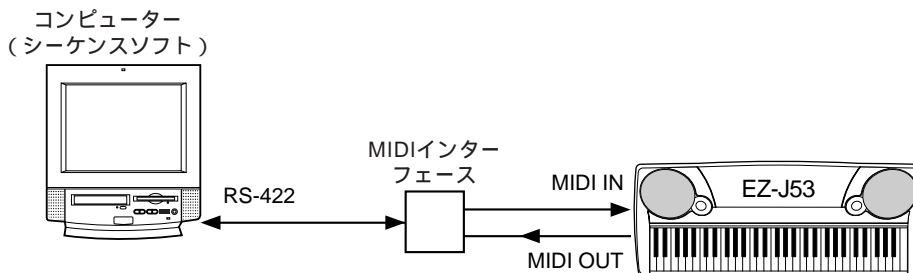
EZ-J53 の MIDI 端子とパソコン（パーソナルコンピューター）を接続すると、パソコン用の音楽ソフトを楽しむことができます。コンピューター側に取り付けた MIDI インターフェイス機器を使用して、コンピューターと EZ-J53 の MIDI 端子を接続します。

接続に使用するケーブルは、専用の MIDI ケーブルをご使用ください。

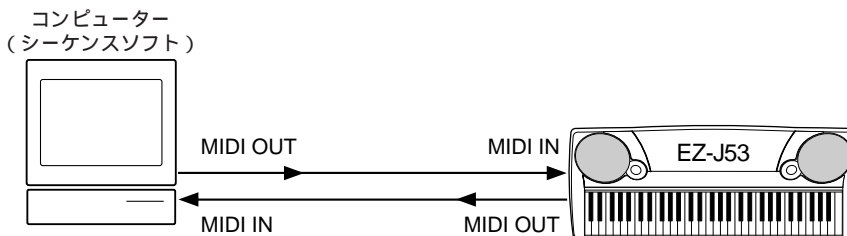
コンピューターの USB 端子と EZ-J53 を接続する場合は、ヤマハ UX16 のような「USB MIDI インターフェイス」が必要になります。



Macintosh シリーズに MIDI インターフェイス（別売）を使用する場合は、コンピューターの RS 422 端子（モデムまたはプリンター端子）に MIDI インターフェイスを下図のように接続します。



コンピューターと EZ-J53 の MIDI 端子を接続します。



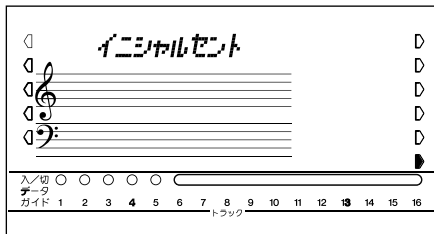
Macintosh シリーズをお使いの場合、使用する MIDI インターフェースの設定に合わせて、アプリケーションソフトウェア側で、MIDI インターフェースのクロックを設定してください。詳しくは、お使いになるソフトウェアの説明書をよくお読みください。

## EZ-J53 のパネル設定を送信する（イニシャルセンド）

EZ-J53 のパネル設定を外部機器に送信します。

外部シーケンサーなどに録音することにより、再生するときに録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

- 1 メニュー [ R ] ボタンで「MIDI」を選びます。



MIDI



- 2 スタート/ストップボタンを押してイニシャルセンドを実行します。  
送信が終了すると「カンリョウ」が表示されます。

## SMF 形式のデータを作り活用する

EZ-J53 のユーザーソングに録音した演奏データを、MIDI 送信し SMF 形式で保存します。

- 1 送信するユーザーソングを選びます。
- 2 上記の操作（イニシャルセンドを送信）をします。
- 3 続いてソングボタンを押し、スタート/ストップボタンでソングデータを送信します。

MIDI 受信により取り込んだデータは、コンピューターなどで、SMF 形式で保存すると他のアプリケーションで活用することができます。

# 故障かな？と思ったら

現象	原因	解決方法
電源入/切スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がする。	本体に電流が流れるためです。	故障ではありません。
<ul style="list-style-type: none"> <li>音量が小さくなった。</li> <li>音質が劣化した。</li> <li>ソングなどの録音内容が正しく演奏（再生）されない。</li> <li>突然ディスプレイの表示が消え、パネル設定がリセットされた。</li> </ul>	電池が消耗しています。	6本とも新しい電池と交換するか、または、付属の電源アダプターを使用してください。
EZ-J53 から雑音がでる。	EZ-J53 の近くで携帯電話を使っている（または呼び出し音が鳴っている）。	EZ-J53 の近くでは携帯電話の電源を切ってください。 EZ-J53 の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT [ヘッドフォン / 外部出力] 端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されています。	ヘッドフォン（プラグ）を抜いてください。
	「コードディクショナリー」がオンになっています。	コードディクショナリーをオフにしてください。（ 64 ページ参照）
効果（リバーブ / DSP / ハーモニー）がかからない。	各効果（リバーブ / DSP / ハーモニー）がオフになっています。	各効果でタイプを選んでください。（ 54、55、56 ページ参照）
伴奏のとき、スタート / ストップボタンを押してもリズム音が鳴らない。	伴奏に伴奏番号 97 ~ 106（ピアニスト）が選ばれています。	故障ではありません。伴奏番号 97 ~ 106 が選ばれている場合は、ピアノだけの伴奏が鳴ります。
<ul style="list-style-type: none"> <li>同時に押さえた鍵盤の音で鳴らない音がある。</li> <li>鍵盤演奏すると、自動伴奏やソングの演奏音が途切れる。</li> </ul>	EZ-J53 の最大同時発音数を越えています。	EZ-J53 の最大同時発音数は 32 です。自動伴奏やソングなども含めて最大 32 音の範囲で鳴らすことができます。
	自動伴奏が正しく演奏されない。	伴奏音量の設定が下がっています。
	コード押鍵に対し、自動伴奏のスプリットポイントの設定が不適切です。	50 ページの項を参照して、自動伴奏のスプリットポイントを適切な位置に設定してください。
フットスイッチのオン / オフが逆になった。	フットスイッチを踏みながら電源を入れました。	電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう一度電源を入れ直してください。
パネルのボタンや鍵盤を押しても機能しない。	ディスプレイがディスク操作画面になっています。	ロード、セーブ、ユーティリティボタンを押すか、関連するボタンを押してディスク画面から抜けてください。



# 楽器リスト

## 最大同時発音数について

EZ-J53 の最大同時発音数は 32 音ですが、デュアルボイスやスプリットボイス、自動伴奏、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が 32 音ということです。したがって、自動伴奏やソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32 音以上になると、後着優先で発音します。



- ・MIDI を使って EZ-J53 の楽器を鳴らす場合は、このプログラムチェンジナンバーバンクセレクトを使用してください。
- ・サステインペダル（フットスイッチ）を踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

### [ パネル楽器リスト ]

楽器番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
ピアノ				
001	000	112	000	グランドピアノ
002	000	112	001	ブライトピアノ
003	000	112	003	ホンキートンクピアノ
004	000	112	002	MIDI グランドピアノ
005	000	113	002	CP 80
006	000	112	006	ハーブシコード
エレКТリックピアノ				
007	000	112	004	ファンキーエレКТリックピアノ
008	000	112	005	DX モダンエレКТリックピアノ
009	000	113	005	ハイパーティンズ
010	000	114	005	ビーナスエレКТリックピアノ
011	000	112	007	クラビ
オルガン				
012	000	112	016	ジャズオルガン 1
013	000	113	016	ジャズオルガン 2
014	000	112	017	クリックオルガン
015	000	116	016	ブライトオルガン
016	000	112	018	ロックオルガン
017	000	114	018	パープルオルガン
018	000	118	016	16'+2' オルガン
019	000	119	016	16'+4' オルガン
020	000	114	016	シアターオルガン
021	000	112	019	チャーチオルガン
022	000	113	019	チャペルオルガン
023	000	112	020	リードオルガン
アコーディオン				
024	000	113	021	トラディショナルアコーディオン
025	000	112	021	ミュゼットアコーディオン
026	000	113	023	バンドネオン
027	000	112	022	ハーモニカ

楽器番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
ギター				
028	000	112	024	クラシックギター
029	000	112	025	フォークギター
030	000	113	025	12 弦ギター
031	000	112	026	ジャズギター
032	000	113	026	オクターブギター
033	000	112	027	クリーンギター
034	000	112	028	ミュートギター
035	000	112	029	オーバードライブギター
036	000	112	030	ディストーションギター
ベース				
037	000	112	032	アコースティックベース
038	000	112	033	フィンガーベース
039	000	112	034	ピックベース
040	000	112	035	フレットレスベース
041	000	112	036	スラップベース
042	000	112	038	シンセベース
043	000	113	038	ハイ Q ベース
044	000	113	039	ダンスベース
ストリングス				
045	000	112	048	ストリングス
046	000	112	049	チェンバーストリングス
047	000	112	050	シンセストリングス
048	000	113	049	スローストリングス
049	000	112	044	トレモロストリングス
050	000	112	045	ピチカートストリングス
051	000	112	055	オーケストラヒット
052	000	112	040	バイオリン
053	000	112	042	チェロ
054	000	112	043	コントラバス
055	000	112	105	バンジョー
056	000	112	046	ハーブ

# 楽器リスト

楽器 番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
コーラス				
057	000	112	052	コーラス
058	000	113	052	ボーカルアンサンブル
059	000	112	053	ヴォクスフマーナ
060	000	112	054	エアコーラス
サククス				
061	000	112	064	ソプラノサククス
062	000	112	065	アルトサククス
063	000	112	066	テナーサククス
064	000	114	066	プレッシーテナーサククス
065	000	112	067	バリトンサククス
066	000	112	068	オーボエ
067	000	112	069	イングリッシュホルン
068	000	112	070	バスーン
069	000	112	071	クラリネット
トランペット				
070	000	112	056	トランペット
071	000	112	059	ミュートトランペット
072	000	112	057	トロンボーン
073	000	113	057	トロンボーンセクション
074	000	112	060	フレンチホルン
075	000	112	058	チューバ
ブラス				
076	000	112	061	ブラスセクション
077	000	113	061	ビッグバンドブラス
078	000	119	061	メロウホーンズ
079	000	112	062	シンセブラス
080	000	113	062	ジャンプブラス
081	000	114	062	テクノブラス
フルート				
082	000	112	073	フルート
083	000	112	072	ピッコロ
084	000	112	075	パンフルート
085	000	112	074	リコーダー
086	000	112	079	オカリナ
シンセリード				
087	000	112	080	矩形波リード
088	000	112	081	ノコギリ波リード
089	000	112	085	ボイスリード
090	000	112	098	スターダスト
091	000	112	100	ブライイトネス
092	000	115	081	アナログン
093	000	119	081	ファーゴ
シンセパッド				
094	000	112	088	ファンタジア
095	000	113	100	ベルパッド
096	000	112	091	ゼノンパッド
097	000	112	094	イクイノックス
098	000	113	089	ダークムーン

楽器 番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
パーカッション				
099	000	112	011	ビブラフォン
100	000	112	012	マリンバ
101	000	112	013	シロフォン
102	000	112	114	スチールドラム
103	000	112	008	チェレスタ
104	000	112	014	チューブラーベル
105	000	112	047	ティンパニ
106	000	112	010	ミュージックボックス
スプリット				
107	-	-	-	ストリングス / グランドピアノ
108	-	-	-	グランドピアノ / バイオリン
109	-	-	-	DX エレピ / ハーモニカ
110	-	-	-	グランドピアノ / テナーサククス
111	-	-	-	コーラス ウー / オカリナ
112	-	-	-	ビブラフォン / ジャズギター
113	-	-	-	クラシックギター / フルード
114	-	-	-	フレンチホルン / トランペット
115	-	-	-	チャーチオルガン / コーラス アー
116	-	-	-	グランドピアノ / ミュゼットアコーディオン
ドラムキット				
117	127	000	000	スタンダードキット 1
118	127	000	001	スタンダードキット 2
119	127	000	008	ルームキット
120	127	000	016	ロックキット
121	127	000	024	エレクトロニックキット
122	127	000	025	アナログキット
123	127	000	027	ダンスキット
124	127	000	032	ジャズキット
125	127	000	040	ブラッシュキット
126	127	000	048	シンフォニーキット
127	126	000	000	SFX キット 1
128	126	000	001	SFX キット 2

[XG]

楽器 番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
ピアノ				
129	000	000	000	グランドピアノ
130	000	001	000	グランドピアノ KSP
131	000	018	000	メロー グランドピアノ
132	000	040	000	ピアノ スtringス
133	000	041	000	ドリーム
134	000	000	001	ブライト ピアノ
135	000	001	001	ブライト ピアノ KSP
136	000	000	002	エレクトリックグランドピアノ
137	000	001	002	エレクトリックグランドピアノ KSP
138	000	032	002	デチューンド CP80
139	000	040	002	レイヤード CP 1
140	000	041	002	レイヤード CP 2
141	000	000	003	ホンキートンクピアノ
142	000	001	003	ホンキートンクピアノ KSP
143	000	000	004	エレクトリックピアノ 1
144	000	001	004	エレクトリックピアノ 1 KSP
145	000	018	004	メロー エレクトリックピアノ 1
146	000	032	004	コーラス エレクトリックピアノ 1
147	000	040	004	ハード エレクトリックピアノ
148	000	045	004	ペロシティックロスフェード エレクト リックピアノ 1
149	000	064	004	60's エレクトリックピアノ 1
150	000	000	005	エレクトリックピアノ 2
151	000	001	005	エレクトリックピアノ 2 KSP
152	000	032	005	コーラス エレクトリックピアノ 2
153	000	033	005	DX エレクトリックピアノ ハード
154	000	034	005	DX レジェンド
155	000	040	005	DX フェイズ エレクトリックピアノ
156	000	041	005	DX+ アナログ エレクトリックピアノ
157	000	042	005	DX コト エレクトリックピアノ
158	000	045	005	ペロシティックロスフェード エレクト リックピアノ 2
159	000	000	006	ハーブシコード
160	000	001	006	ハーブシコード KSP
161	000	025	006	ハーブシコード 2
162	000	035	006	ハーブシコード 3
163	000	000	007	クラビ
164	000	001	007	クラビ KSP
165	000	027	007	クラビ ワウ
166	000	064	007	パルスクラビ
167	000	065	007	ピアスクラビ

楽器 番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
ビブラフォン 他				
168	000	000	008	チェレスタ
169	000	000	009	グロックンシュピール
170	000	000	010	ミュージックボックス
171	000	064	010	オルゲル
172	000	000	011	ビブラフォン
173	000	001	011	ビブラフォン KSP
174	000	045	011	ハード ビブラフォン
175	000	000	012	マリンバ
176	000	001	012	マリンバ KSP
177	000	064	012	サイン マリンバ
178	000	097	012	バリンバ
179	000	098	012	ログドラム
180	000	000	013	シロフォン
181	000	000	014	チューブラー ベル
182	000	096	014	チャーチベル
183	000	097	014	カリオン
184	000	000	015	ダルシマー
185	000	035	015	ダルシマー 2
186	000	096	015	ツインパロン
187	000	097	015	サントゥール
オルガン				
188	000	000	016	ドローパーオルガン 1
189	000	032	016	デチューンド ドローパーオルガン
190	000	033	016	60's ドローパーオルガン 1
191	000	034	016	60's ドローパーオルガン 2
192	000	035	016	70's ドローパーオルガン 1
193	000	036	016	ドローパーオルガン 2
194	000	037	016	60's ドローパーオルガン 3
195	000	038	016	イーブンバー
196	000	040	016	16+2'2/3
197	000	064	016	オルガンベース
198	000	065	016	70's ドローパーオルガン 2
199	000	066	016	チャーチオルガン
200	000	067	016	ドローパーオルガン 3
201	000	000	017	パーカッシブオルガン
202	000	024	017	70's パーカッシブオルガン
203	000	032	017	デチューンド パーカッシブオルガン
204	000	033	017	ライトオルガン
205	000	037	017	パーカッシブオルガン 2
206	000	000	018	ロックオルガン
207	000	064	018	ロータリーオルガン
208	000	065	018	スロー ロータリー
209	000	066	018	ファスト ロータリー
210	000	000	019	チャーチオルガン
211	000	032	019	チャーチオルガン 3
212	000	035	019	チャーチオルガン 2
213	000	040	019	ノートルダム
214	000	064	019	オルガンフルート
215	000	065	019	トレモロ オルガンフルート
216	000	000	020	リードオルガン
217	000	040	020	パフオルガン
218	000	000	021	アコーディオン F
219	000	032	021	アコーディオン I

# 楽器リスト

楽器番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
オルガン				
220	000	000	022	ハーモニカ
221	000	032	022	ハーモニカ 2
222	000	000	023	タンゴアコーディオン
223	000	064	023	タンゴアコーディオン 2
ギター				
224	000	000	024	ナイロン弦ギター
225	000	016	024	ナイロン弦ギター 2
226	000	025	024	ナイロン弦ギター 3
227	000	043	024	ペロシティ ギターハーモニクス
228	000	096	024	ウクレレ
229	000	000	025	スチール弦ギター
230	000	016	025	スチール弦ギター 2
231	000	035	025	12 弦ギター
232	000	040	025	ナイロン & スチール弦ギター
233	000	041	025	スチール弦ギター & ボディサウンド
234	000	096	025	マンドリン
235	000	000	026	ジャズギター
236	000	018	026	メローギター
237	000	032	026	ジャズアンプ
238	000	000	027	クリーンギター
239	000	032	027	コーラスギター
240	000	000	028	ミュートギター
241	000	040	028	ファンクギター 1
242	000	041	028	ミュート スチール弦ギター
243	000	043	028	ファンクギター 2
244	000	045	028	ジャズマン
245	000	000	029	オーバードライブギター
246	000	043	029	ギター ピンチ
247	000	000	030	ディストーションギター
248	000	040	030	フィードバックギター
249	000	041	030	フィードバックギター 2
250	000	000	031	ギターハーモニクス
251	000	065	031	ギターフィードバック
252	000	066	031	ギターハーモニクス 2
ベース				
253	000	000	032	アコースティックベース
254	000	040	032	ジャズリズム
255	000	045	032	ペロシティクロスフェード アップ ライトベース
256	000	000	033	フィンガーベース
257	000	018	033	フィンガー ダーク
258	000	027	033	フランジベース
259	000	040	033	ベース & ディストーション ギター
260	000	043	033	フィンガー スラップベース
261	000	045	033	フィンガーベース 2
262	000	065	033	モジュレートッドベース
263	000	000	034	ピックベース
264	000	028	034	ミュート ピックベース
265	000	000	035	フレットレスベース
266	000	032	035	フレットレスベース 2

楽器番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
267	000	033	035	フレットレスベース 3
268	000	034	035	フレットレスベース 4
269	000	096	035	シンセ フレットレス
270	000	097	035	スムーズ フレットレス
271	000	000	036	スラップベース 1
272	000	027	036	レゾナント スラップ
273	000	032	036	パンチサムベース
274	000	000	037	スラップベース 2
275	000	043	037	ペロシティスイッチ スラップ
276	000	000	038	シンセベース 1
277	000	018	038	シンセベース 1 ダーク
278	000	020	038	ファスト レゾナント ベース
279	000	024	038	アシッドベース
280	000	035	038	クラピベース
281	000	040	038	テクノ シンセベース
282	000	064	038	オービター
283	000	065	038	スクエアベース
284	000	066	038	ラバーベース
285	000	096	038	ハマー
286	000	000	039	シンセベース 2
287	000	006	039	メロー シンセベース
288	000	012	039	シーケンズ ベース
289	000	018	039	クリック シンセベース
290	000	019	039	シンセベース 2 ダーク
291	000	032	039	スムーズ シンセベース
292	000	040	039	モジュラー シンセベース
293	000	041	039	DX ベース
294	000	064	039	エックスワイヤー ベース
バイオリン 他				
295	000	000	040	バイオリン
296	000	008	040	スローバイオリン
297	000	000	041	ビオラ
298	000	000	042	チェロ
299	000	000	043	コントラバス
300	000	000	044	トレモロストリングス
301	000	008	044	スロー トレモロストリングス
302	000	040	044	サスペンズ ストリングス
303	000	000	045	ピチカートストリングス
304	000	000	046	オーケストラル ハープ
305	000	040	046	ヤンチン
306	000	000	047	ティンパニ
アンサンブル				
307	000	000	048	ストリングス 1
308	000	003	048	ステレオストリングス
309	000	008	048	スローストリングス
310	000	024	048	アルコストリングス
311	000	035	048	60's ストリングス
312	000	040	048	オーケストラ
313	000	041	048	オーケストラ 2
314	000	042	048	トレモロオーケストラ
315	000	045	048	ペロシティストリングス

楽器 番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
316	000	000	049	ストリングス 2
317	000	003	049	ステレオスローストリングス
318	000	008	049	レガートストリングス
319	000	040	049	ウォームストリングス
320	000	041	049	キングダム
321	000	064	049	70's ストリングス
322	000	065	049	ストリングス アンサンブル 3
323	000	000	050	シンセストリングス 1
324	000	027	050	レゾナントストリングス
325	000	064	050	シンセストリングス 4
326	000	065	050	シンセストリングス 5
327	000	000	051	シンセストリングス 2
328	000	000	052	クワイア アー
329	000	003	052	ステレオクワイア
330	000	016	052	クワイア アー 2
331	000	032	052	メロー クワイア
332	000	040	052	クワイア ストリングス
333	000	000	053	ボイス ウー
334	000	000	054	シンセ ボイス
335	000	040	054	シンセ ボイス 2
336	000	041	054	コラール
337	000	064	054	アナログ ボイス
338	000	000	055	オーケストラ ヒット
339	000	035	055	オーケストラ ヒット 2
340	000	064	055	インバウト
トランペット 他				
341	000	000	056	トランペット
342	000	016	056	トランペット 2
343	000	017	056	ブライト トランペット
344	000	032	056	ウォーム トランペット
345	000	000	057	トロンボーン
346	000	018	057	トロンボーン 2
347	000	000	058	チューバ
348	000	016	058	チューバ 2
349	000	000	059	ミュートトランペット
350	000	000	060	フレンチホルン
351	000	006	060	フレンチホルン ソロ
352	000	032	060	フレンチホルン 2
353	000	037	060	ホルンオーケストラ
354	000	000	061	ブラスセクション
355	000	035	061	トランペット & トロンボーン セクション
356	000	040	061	ブラスセクション 2
357	000	041	061	ハイブラス
358	000	042	061	メローブラス
359	000	000	062	シンセブラス 1
360	000	012	062	クアックブラス
361	000	020	062	レゾナント シンセブラス
362	000	024	062	ポリブラス
363	000	027	062	シンセブラス 3
364	000	032	062	ジャンプブラス
365	000	045	062	アナログペロシティブラス 1
366	000	064	062	アナログブラス 1
367	000	000	063	シンセブラス 2
368	000	018	063	ソフトブラス
369	000	040	063	シンセブラス 4

楽器 番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
370	000	041	063	クワイアプラス
371	000	045	063	アナログペロシティブラス 2
372	000	064	063	アナログブラス 2
サクセス 他				
373	000	000	064	ソプラノサクセス
374	000	000	065	アルトサクセス
375	000	040	065	サクセスセクション
376	000	043	065	ハイパーアルトサクセス
377	000	000	066	テナーサクセス
378	000	040	066	プレッシャーテナーサクセス
379	000	041	066	ソフトテナーサクセス
380	000	064	066	テナーサクセス 2
381	000	000	067	バリトンサクセス
382	000	000	068	オーボエ
383	000	000	069	イングリッシュホルン
384	000	000	070	バスーン
385	000	000	071	クラリネット
フルート 他				
386	000	000	072	ピッコロ
387	000	000	073	フルート
388	000	000	074	リコーダー
389	000	000	075	パンフルート
390	000	000	076	ボトル
391	000	000	077	尺八
392	000	000	078	口笛
393	000	000	079	オカリナ
シンセリード				
394	000	000	080	スクエアリード
395	000	006	080	スクエアリード 2
396	000	008	080	LM スクエア
397	000	018	080	ハロー
398	000	019	080	シュラウド
399	000	064	080	メロー
400	000	065	080	ソロ サイン
401	000	066	080	サインリード
402	000	000	081	ソートゥースリード
403	000	006	081	ソートゥースリード 2
404	000	008	081	シック ソートゥース
405	000	018	081	ダイナミック ソートゥース
406	000	019	081	デジタル ソートゥース
407	000	020	081	ビッグ リード
408	000	024	081	ヘビー シンセ
409	000	025	081	ワスビー シンセ
410	000	040	081	バルス ソートゥース
411	000	041	081	ドクターリード
412	000	045	081	ペロシティ リード
413	000	096	081	シーケンスド アナログ
414	000	000	082	カリオペ リード
415	000	065	082	ピュア パッド
416	000	000	083	チフ リード
417	000	064	083	ルビー
418	000	000	084	チャラン リード
419	000	064	084	ディストーション リード
420	000	065	084	ワイヤー リード
421	000	000	085	ボイス リード

# 楽器リスト

楽器番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
シンセリード				
422	000	024	085	シンセアー
423	000	064	085	ボックスリード
424	000	000	086	5度リード
425	000	035	086	ビッグファイブ
426	000	000	087	ベース & リード
427	000	016	087	ビッグ & ロー
428	000	064	087	ファット & パーキー
429	000	065	087	ソフト ホワール
シンセパッド				
430	000	000	088	ニューエイジ パッド
431	000	064	088	ファンタジー
432	000	000	089	ウォーム パッド
433	000	016	089	シック パッド
434	000	017	089	ソフト パッド
435	000	018	089	サイン パッド
436	000	064	089	ホルン パッド
437	000	065	089	ロータリー スtrings
438	000	000	090	ポリシンセ パッド
439	000	064	090	ポリパッド 80
440	000	065	090	クリック パッド
441	000	066	090	アナログ パッド
442	000	067	090	スクエア パッド
443	000	000	091	クワイア パッド
444	000	064	091	ヘブン
445	000	066	091	アイトピア
446	000	067	091	CC パッド
447	000	000	092	ポウド パッド
448	000	064	092	グレーシャー
449	000	065	092	グラス パッド
450	000	000	093	メタリック パッド
451	000	064	093	タイン パッド
452	000	065	093	パン パッド
453	000	000	094	ハロー パッド
454	000	000	095	スイーブ パッド
455	000	020	095	シュイマー
456	000	027	095	コンバージ
457	000	064	095	ポーラー パッド
458	000	066	095	シレスティアル
シンセエフェクト				
459	000	000	096	レイン
460	000	045	096	クラビ パッド
461	000	064	096	ハーモ レイン
462	000	065	096	アフリカン ウィンド
463	000	066	096	カリブ
464	000	000	097	サウンドトラック
465	000	027	097	プロローグ
466	000	064	097	アンセストラル
467	000	000	098	クリスタル
468	000	012	098	シンセドラム コンブ
469	000	014	098	ポップコーン

楽器番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラムチェンジ#	
470	000	018	098	タイニ - ベル
471	000	035	098	ラウンドグロックンシュピール
472	000	040	098	グロックンシュピールチャイム
473	000	041	098	クリア ベル
474	000	042	098	コーラスベル
475	000	064	098	シンセ マレット
476	000	065	098	ソフト クリスタル
477	000	066	098	ラウド グロックンシュピール
478	000	067	098	クリスマス ベル
479	000	068	098	ピブラフォン ベル
480	000	069	098	デジタル ベル
481	000	070	098	エア ベル
482	000	071	098	ベル ハープ
483	000	072	098	ガムリンバ
484	000	000	099	アトモスフィア
485	000	018	099	ウォーム アトモスフィア
486	000	019	099	ハロー リリース
487	000	040	099	ナイロン エレクトリック ピアノ
488	000	064	099	ナイロン ハープ
489	000	065	099	ハープ ボックス
490	000	066	099	アトモスフィア パッド
491	000	067	099	ブラネット
492	000	000	100	ブライトネス
493	000	064	100	ファンタジー ベル
494	000	096	100	スモーキー
495	000	000	101	ゴブリン
496	000	064	101	ゴブリン シンセ
497	000	065	101	クリーパー
498	000	066	101	リング パッド
499	000	067	101	リチュアル
500	000	068	101	トゥー ヘブン
501	000	070	101	ナイト
502	000	071	101	グリズン
503	000	096	101	ベル クワイア
504	000	000	102	エコー 1
505	000	008	102	エコー 2
506	000	014	102	エコー パン
507	000	064	102	エコー ベル
508	000	065	102	ビッグ パン
509	000	066	102	シンセピアノ
510	000	067	102	クリエーション
511	000	068	102	スターダスト
512	000	069	102	レゾナント & パンニング
513	000	000	103	サイエンスフィクション
514	000	064	103	スターズ
エスニック				
515	000	000	104	シタール
516	000	032	104	デチューンド シタール
517	000	035	104	シタール 2
518	000	096	104	タンブラ
519	000	097	104	タンブーラ

楽器 番号	バンクセレクト#			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
520	000	000	105	バンジョー
521	000	0280	105	ミュートバンジョー
522	000	096	105	ラパーブ
523	000	097	105	ゴビチャント
524	000	098	105	ワード
525	000	000	106	三味線
526	000	000	107	琴
527	000	096	107	大正琴
528	000	097	107	カヌーン
529	000	000	108	カリンバ
530	000	000	109	バグパイプ
531	000	000	110	フィドル
532	000	000	111	シャナイ
533	000	064	111	シャナイ 2
534	000	096	111	ブーンギ
535	000	097	111	箏
パーカッション				
536	000	000	112	ティンクルベル
537	000	096	112	ボナン
538	000	097	112	アルタイル
539	000	098	112	ガムラン
540	000	099	112	ステレオ ガムラン
541	000	100	112	ラマ シンバル
542	000	101	112	アジアナ ベル
543	000	000	113	アゴゴ
544	000	000	114	スチールドラム
545	000	097	114	グラス パーカッション
546	000	098	114	タイ ベル
547	000	000	115	ウッドブロック
548	000	096	115	カスタネット
549	000	000	116	和太鼓
550	000	096	116	グランカッサ
551	000	000	117	メロディック タム
552	000	064	117	メロディック タム 2
553	000	065	117	リアル タム
554	000	066	117	ロック タム
555	000	000	118	シンセ ドラム
556	000	064	118	アナログ タム
557	000	065	118	エレクトロニック パーカッション
558	000	000	119	リバース シンバル
サウンドエフェクト				
559	000	000	120	フレット ノイズ
560	000	000	121	ブレス ノイズ
561	000	000	122	海辺
562	000	000	123	鳥のさえずり
563	000	000	124	電話
564	000	000	125	ヘリコプター
565	000	000	126	拍手
566	000	000	127	銃声
SFX				
567	064	000	000	カッティング ノイズ
568	064	000	001	カッティング ノイズ 2
569	064	000	003	ストリング スラップ
570	064	000	016	フルート キークリック
571	064	000	032	雨

楽器 番号	バンクセレクト #			楽器名
	MSB#	LSB#	プログラム チェンジ#	
572	064	000	033	雷
573	064	000	034	風
574	064	000	035	せせらぎ
575	064	000	036	泡
576	064	000	037	フィード
577	064	000	048	犬
578	064	000	049	馬
579	064	000	050	鳥のさえずり 2
580	064	000	054	幽霊
581	064	000	055	マオウ
582	064	000	064	フーン コール
583	064	000	065	ドアきしみ
584	064	000	066	ドア閉まる
585	064	000	067	スクラッチ カット
586	064	000	068	スクラッチ スプリット
587	064	000	069	ウィンド チャイム
588	064	000	070	電話 2
589	064	000	080	エンジン スタート
590	064	000	081	タイヤスクイール
591	064	000	082	レーシングカー
592	064	000	083	クラッシュ
593	064	000	084	サイレン
594	064	000	085	列車
595	064	000	086	ジェット機
596	064	000	087	スターシップ
597	064	000	088	バースト
598	064	000	089	ローラー コースター
599	064	000	090	潜水艦
600	064	000	096	笑い声
601	064	000	097	絶叫
602	064	000	098	パンチ
603	064	000	099	鼓動
604	064	000	100	足音
605	064	000	112	マシンガン
606	064	000	113	レーザーガン
607	064	000	114	爆発音
608	064	000	115	花火

# DJ 楽器リスト

## [ DJ ]

Voice No.		609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	
MSB/LSB/PC		0/123/118	0/123/119	0/123/120	0/123/121	0/123/122	0/123/123	0/123/124	0/123/125	0/123/126	0/123/127	
No.	Note	DJゲーム1	DJゲーム2	DJゲーム3	DJゲーム4	DJゲーム5	DJゲーム6	DJゲーム7	DJゲーム8	DJゲーム9	DJゲーム10	
36	C1	Drum Loop	Yo-Kurt	Kick	SawLead G2	Kick	Piano F	Signal	Organ E4	Guitar E2	Scratch (L)	
37	C#1											
38	D1											
39	D#1											
40	E1											
41	F1											
42	F#1											
43	G1											
44	G#1											
45	A1											
46	A#1											
47	B1											
48	C2	Scratch	Come On 1	Snare	SawLead A2	Clap	Piano G	Omen-FX	Organ F4	Guitar G2	Scratch (H)	
49	C#2											
50	D2											
51	D#2											
52	E2											
53	F2											
54	F#2											
55	G2											
56	G#2											
57	A2											
58	A#2											
59	B2											
60	C3	Uhh+Hit One	Clap	Hi-hat	SawLead C3	Ohh 2	Och. Hit	FMTB2	Organ G4	Guitar A2	Yo-Kurt	
61	C#3											
62	D3											One More Time
63	D#3											Two
64	E3											Ohh 2
65	F3											Ohh 1
66	F#3											Three
67	G3											Yo-Kurt
68	G#3											Four
69	A3											Hiuhu
70	A#3	Ok										
71	B3	Huea										
72	C4	Turntable	Scratch (L)	hat open	SawLead D3	Huea	Clap	FMTB1	Organ C5	Guitar C3	GetUp!	
73	C#4	Off										
74	D4	Signal										
75	D#4	Lesson										
76	E4	Reverse										
77	F4	Omen-FX										
78	F#4	Dj!										
79	G4	FMTB2										
80	G#4	Pinpon										
81	A4	BLJ Trill										
82	A#4	Good										
83	B4	FMTB1										



Voice No.	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	
MSB/LSB/PC	0/123/118	0/123/119	0/123/120	0/123/121	0/123/122	0/123/123	0/123/124	0/123/125	0/123/126	0/123/127	
No.	Note	DJゲーム 1	DJゲーム 2	DJゲーム 3	DJゲーム 4	DJゲーム 5	DJゲーム 6	DJゲーム 7	DJゲーム 8	DJゲーム 9	DJゲーム 10
84	C5	Yeah...	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	No Assign	
85	C#5	Very Good									
86	D5	Uhh									
87	D#5	Excellent									
88	E5	Go!!									
89	F5	GetUp!									
90	F#5	Dictionary									
91	G5	Come On 2									
92	G#5	Hand Clap									
93	A5	Come On 1									
94	A#5	Bell Tree									
95	B5	Scratch (L)									
96	C6	Scratch (H)									
97	C#6	No Assign									
98	D6										
99	D#6										
100	E6										
101	F6										
102	F#6										
103	G6										
104	G#6										
105	A6										
106	A#6										
107	B6	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	BLJ Trill	
108	C7	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	Go!!	



# 伴奏リスト

Order	伴奏名
8 ビート	
1	8 ビート 1
2	8 ビート 2
3	8 ビートアドリア
4	8 ビートポップ1
5	プリティッシュポップ
6	8 ビートソフト
16 ビート	
7	16 ビート 1
8	16 ビート 2
9	16 ビート 3
10	ソフトフュージョン
11	ヒップホップポップ
12	クールダンス
13	16 ビートファンク
14	ファンキーポップ
15	16 ビート 4
バラード	
16	ピアノバラード
17	US バラード
18	スローロック
19	モダン 6/8
20	ギターバラード
21	オルガンバラード
22	エピックバラード
23	16 ビートバラード
24	ロックバラード
25	スローバラード
26	ポップバラード
ロック	
27	ロック 1
28	ハードロック
29	ロックンロール
30	ツイスト
31	4/4 ブルース
32	6/8 ロック

Order	伴奏名
ダンス	
33	クラブダンス
34	テクノ
35	トランス
36	ユーロビート
37	70S ディスコ
38	90S ディスコ
39	アシッドテクノ
40	アシッドハウス
41	オールザット
42	ラガ
43	デジタルロック
44	スパバッド
45	フレアーズ
46	ヒップハウス
47	ポップレゲエ
スイング&ジャズ	
48	スイング
49	ビッグバンド 1
50	ビッグバンドバラード
51	ジャズバラード
52	ジャズトリオ
53	ブギ
54	ビバップ
55	ビッグバンド 2
56	デキシーランド
R & B	
57	ゴスペルシャッフル
58	リズム&ブルース
59	モータウン
60	ソウルシャッフル
61	6/8 ブルース
カントリー	
62	カントリーロック
63	カントリー 8 ビート
64	カントリーポップ
65	カントリースイング
66	ブルーグラス
67	カントリーバラード

Order	伴奏名
ラテン	
68	サンバリオ
69	ボサノバ
70	エスパニョール
71	スイングレゲエ
72	サルサ
73	マンボ
ボールルーム	
74	スローフォックス
75	クイックステップ
76	タンゴ
77	チャチャチャ
78	サンバ
79	ルンバ
80	パソドブレ
81	ジャイブ
82	ピギン
83	フォックストロット
マーチ&ワルツ	
84	US マーチ
85	ジャーマンマーチ
86	6/8 マーチ
87	ボルカポップ
88	Ober ボルカ
89	ジャズワルツ
90	カントリーワルツ
91	ウイナワルツ
92	スローワルツ
93	オーケストラワルツ
94	Ober ワルツ
95	ミュゼット
96	ギターワルツ
ピアニスト	
97	ストライド
98	ブギ
99	スイング
100	ピアノマン
101	バラード
102	ラグタイム
103	マーチ
104	6/8 マーチ
105	ワルツ
106	ジャズワルツ

# ドラムキットリスト

“ ” は「スタンダードキット 1」と同じ内容であることを表します。

各パーカッション音の使用発音数は 1 です。

EZ-J53 の鍵盤の Note# と Note は、MIDI の Note# と Note よりも 1 オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット 1 の「シークリック H ( MIDI Note# 24/Note C0 )」を EZ-J53 の鍵盤で鳴らす場合は、Note#36/Note C1 を押さえます。

Voice No.				117	118	119
MSB/LSB/PC				127/000/000	127/000/001	127/000/008
Keyboard		MIDI		スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット
Note#	Note	Note#	Note			
25	C#0	13	C#-1	スルドミュート		
26	D0	14	D-1	スルドオープン		
27	D#0	15	D#-1	ハイキュー		
28	E0	16	E-1	ウィップスラップ		
29	F0	17	F-1	スクラッチフッシュ		
30	F#0	18	F#-1	スクラッチプル		
31	G0	19	G-1	フィンガースナップ		
32	G#0	20	G#-1	クリックノイズ		
33	A0	21	A-1	メトロノームクリック		
34	A#0	22	A#-1	メトロノームベル		
35	B0	23	B-1	シークリックL		
36	C1	24	C0	シークリックH		
37	C#1	25	C#0	ブラッシュタップ		
38	D1	26	D0	ブラッシュスワール		
39	D#1	27	D#0	ブラッシュスラップ		
40	E1	28	E0	ブラッシュタップスワール		
41	F1	29	F0	スネアロール		
42	F#1	30	F#0	カスタネット		
43	G1	31	G0	スネアHソフト	スネアH ソフト 2	
44	G#1	32	G#0	スティックス		
45	A1	33	A0	バスドラムソフト		
46	A#1	34	A#0	オープンリムショット	オープンリムショット 2	
47	B1	35	B0	バスドラムハード		
48	C2	36	C1	バスドラム	バスドラム 2	
49	C#2	37	C#1	サイドスティック		
50	D2	38	D1	スネアM	スネアM 2	スネアルーム L
51	D#2	39	D#1	ハンドクラップ		
52	E2	40	E1	スネアHハード	スネアH ハード 2	スネアルーム H
53	F2	41	F1	フロアタムL		ルームタム 1
54	F#2	42	F#1	ハイハットクローズ		
55	G2	43	G1	フロアタムH		ルームタム 2
56	G#2	44	G#1	ハイハットベダル		
57	A2	45	A1	ロータム		ルームタム 3
58	A#2	46	A#1	ハイハットオープン		
59	B2	47	B1	ミッドタムL		ルームタム 4
60	C3	48	C2	ミッドタムH		ルームタム 5
61	C#3	49	C#2	クラッシュシンバル 1		
62	D3	50	D2	ハイタム		ルームタム 6
63	D#3	51	D#2	ライト`シンバル 1		
64	E3	52	E2	チャイニーズシンバル		
65	F3	53	F2	ライト`シンバルカップ		
66	F#3	54	F#2	タンバリン		
67	G3	55	G2	スブラッシュシンバル		
68	G#3	56	G#2	カウベル		
69	A3	57	A2	クラッシュシンバル 2		

Voice No.				117	118	119
MSB/LSB/PC				127/000/000	127/000/001	127/000/008
Keyboard		MIDI		スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット
Note#	Note	Note#	Note			
70	A#3	58	A#2	ビブラスラップ		
71	B3	59	B2	ライト シンバル 2		
72	C4	60	C3	ボンゴH		
73	C#4	61	C#3	ボンゴL		
74	D4	62	D3	コンガH ミュート		
75	D#4	63	D#3	コンガH オープン		
76	E4	64	E3	コンガL		
77	F4	65	F3	ティンバレスH		
78	F#4	66	F#3	ティンバレスL		
79	G4	67	G3	アゴゴH		
80	G#4	68	G#3	アゴゴL		
81	A4	69	A3	カバサ		
82	A#4	70	A#3	マラカス		
83	B4	71	B3	サンバホイッスルH		
84	C5	72	C4	サンバホイッスルL		
85	C#5	73	C#4	ギロショート		
86	D5	74	D4	ギロロング		
87	D#5	75	D#4	クラベス		
88	E5	76	E4	ウッドブロックH		
89	F5	77	F4	ウッドブロックL		
90	F#5	78	F#4	クイーカミュート		
91	G5	79	G4	クイーカオープン		
92	G#5	80	G#4	トライアングルミュート		
93	A5	81	A4	トライアングルオープン		
94	A#5	82	A#4	シェイカー		
95	B5	83	B4	ジングルベル		
96	C6	84	C5	ベルツリー		

Voice No.				120	121	121
MSB/LSB/PC				127/000/16	127/000/24	127/000/25
Keyboard		MIDI		ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
Note#	Note	Note#	Note			
25	C#0	13	C#-1			
26	D0	14	D-1			
27	D#0	15	D#-1			
28	E0	16	E-1			
29	F0	17	F-1			
30	F#0	18	F#-1			
31	G0	19	G-1			
32	G#0	20	G#-1			
33	A0	21	A-1			
34	A#0	22	A#-1			
35	B0	23	B-1			
36	C1	24	C0			
37	C#1	25	C#0			
38	D1	26	D0			
39	D#1	27	D#0			
40	E1	28	E0		リバースシンバル	リバースシンバル
41	F1	29	F0			
42	F#1	30	F#0		ハイキュー 2	ハイキュー 2
43	G1	31	G0	スネアロックH	スネアL	スネアロックH
44	G#1	32	G#0			
45	A1	33	A0		バスドラム H	バスドラムH
46	A#1	34	A#0			
47	B1	35	B0	バスドラムH	バスドラムロック	バスドラムアナログL
48	C2	36	C1	バスドラムロック	バスドラムゲート	バスドラムアナログH
49	C#2	37	C#1			アナログサイドスティック
50	D2	38	D1	スネアロックL	スネアロック L	アナログスネア 1

# ドラムキットリスト

Voice No.				120	121	121
MSB/LSB/PC				127/000/16	127/000/24	127/000/25
Keyboard		MIDI		ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット
Note#	Note	Note#	Note			
51	D#2	39	D#1			
52	E2	40	E1	スネアロックリム	スネアロックH	アナログスネア 1
53	F2	41	F1	ロックタム 1	エレクトロニックタム 1	アナログタム 1
54	F#2	42	F#1			アナログハイハットクローズ 1
55	G2	43	G1	ロックタム 2	エレクトロニックタム 2	アナログタム 2
56	G#2	44	G#1			アナログハイハットクローズ 2
57	A2	45	A1	ロックタム 3	エレクトロニックタム 3	アナログタム 3
58	A#2	46	A#1			アナログハイハットオープン
59	B2	47	B1	ロックタム 4	エレクトロニックタム 4	アナログタム 4
60	C3	48	C2	ロックタム 5	エレクトロニックタム 5	アナログタム 5
61	C#3	49	C#2			アナログシンバル
62	D3	50	D2	ロックタム 6	エレクトロニックタム 6	アナログタム 6
63	D#3	51	D#2			
64	E3	52	E2			
65	F3	53	F2			
66	F#3	54	F#2			
67	G3	55	G2			
68	G#3	56	G#2			アナログカウベル
69	A3	57	A2			
70	A#3	58	A#2			
71	B3	59	B2			
72	C4	60	C3			
73	C#4	61	C#3			
74	D4	62	D3			アナログコンガ H
75	D#4	63	D#3			アナログコンガ M
76	E4	64	E3			アナログコンガ L
77	F4	65	F3			
78	F#4	66	F#3			
79	G4	67	G3			
80	G#4	68	G#3			
81	A4	69	A3			
82	A#4	70	A#3			アナログマラカス
83	B4	71	B3			
84	C5	72	C4			
85	C#5	73	C#4			
86	D5	74	D4			
87	D#5	75	D#4			アナログクラベス
88	E5	76	E4			
89	F5	77	F4			
90	F#5	78	F#4		スクラッチブッシュ	スクラッチブッシュ
91	G5	79	G4		スクラッチブル	スクラッチブル
92	G#5	80	G#4			
93	A5	81	A4			
94	A#5	82	A#4			
95	B5	83	B4			
96	C6	84	C5			

Voice No.				123	124	125
MSB/LSB/PC				127/000/27	127/000/32	127/000/40
Keyboard		MIDI		ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット
Note#	Note	Note#	Note			
25	C#0	13	C#1			
26	D0	14	D-1			
27	D#0	15	D#1			
28	E0	16	E-1			
29	F0	17	F-1			
30	F#0	18	F#1			
31	G0	19	G-1			
32	G#0	20	G#1			
33	A0	21	A-1			
34	A#0	22	A#1			
35	B0	23	B-1			
36	C1	24	C0			
37	C#1	25	C#0			
38	D1	26	D0			
39	D#1	27	D#0			
40	E1	28	E0	リバーシシナル		
41	F1	29	F0			
42	F#1	30	F#0	ハイキュー 2		
43	G1	31	G0	アナログスネアスナッピー	スネアジャズ H ライト	ブラッシュスラップ L
44	G#1	32	G#0			
45	A1	33	A0	アナログバスドラムダンス 1		
46	A#1	34	A#0	アナログスネアオープンリム		
47	B1	35	B0	アナログバスドラムダンス 2		
48	C2	36	C1	アナログバスドラムダンス 3	バスドラムジャズ	バスドラムジャズ
49	C#2	37	C#1	アナログサイドスティック		
50	D2	38	D1	アナログスネアキュー	スネアジャズ L	ブラッシュスラップ
51	D#2	39	D#1			
52	E2	40	E1	スネアアナログ+ アコースティック	スネアジャズ M	ブラッシュタップ
53	F2	41	F1	アナログタム 1	ジャズタム 1	ブラッシュタム 1
54	F#2	42	F#1	アナログハイハットクローズ 3		
55	G2	43	G1	アナログタム 2	ジャズタム 2	ブラッシュタム 2
56	G#2	44	G#1	アナログハイハットクローズ 4		
57	A2	45	A1	アナログタム 3	ジャズタム 3	ブラッシュタム 3
58	A#2	46	A#1	アナログハイハットオープン 2		
59	B2	47	B1	アナログタム 4	ジャズタム 4	ブラッシュタム 4
60	C3	48	C2	アナログタム 5	ジャズタム 5	ブラッシュタム 5
61	C#3	49	C#2	アナログシンバル		
62	D3	50	D2	アナログタム 6	ジャズタム 6	ブラッシュタム 6
63	D#3	51	D#2			
64	E3	52	E2			
65	F3	53	F2			
66	F#3	54	F#2			
67	G3	55	G2			
68	G#3	56	G#2	アナログカウベル		
69	A3	57	A2			
70	A#3	58	A#2			
71	B3	59	B2			
72	C4	60	C3			
73	C#4	61	C#3			
74	D4	62	D3	アナログコンガ H		
75	D#4	63	D#3	アナログコンガ M		
76	E4	64	E3	アナログコンガ L		
77	F4	65	F3			
78	F#4	66	F#3			
79	G4	67	G3			
80	G#4	68	G#3			

# ドラムキットリスト

Voice No.				123	124	125
MSB/LSB/PC				127/000/27	127/000/32	127/000/40
Keyboard		MIDI		ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット
Note#	Note	Note#	Note			
81	A4	69	A3			
82	A#4	70	A#3	アナログマラカス		
83	B4	71	B3			
84	C5	72	C4			
85	C#5	73	C#4			
86	D5	74	D4			
87	D#5	75	D#4	アナログクラベス		
88	E5	76	E4			
89	F5	77	F4			
90	F#5	78	F#4	スクラッチブッシュ		
91	G5	79	G4	スクラッチブル		
92	G#5	80	G#4			
93	A5	81	A4			
94	A#5	82	A#4			
95	B5	83	B4			
96	C6	84	C5			

Voice No.				126	127	128
MSB/LSB/PC				127/000/48	126/000/000	126/000/001
Keyboard		MIDI		シンフォニックキット	SFX キット 1	SFX キット 2
Note#	Note	Note#	Note			
25	C#0	13	C#-1			
26	D0	14	D-1			
27	D#0	15	D#-1			
28	E0	16	E-1			
29	F0	17	F-1			
30	F#0	18	F#-1			
31	G0	19	G-1			
32	G#0	20	G#-1			
33	A0	21	A-1			
34	A#0	22	A#-1			
35	B0	23	B-1			
36	C1	24	C0			
37	C#1	25	C#0			
38	D1	26	D0			
39	D#1	27	D#0			
40	E1	28	E0			
41	F1	29	F0			
42	F#1	30	F#0			
43	G1	31	G0			
44	G#1	32	G#0			
45	A1	33	A0	バスドラムL		
46	A#1	34	A#0			
47	B1	35	B0	グランカッサ		
48	C2	36	C1	グランカッサミュート	カッティングノイズ	フォーンコール
49	C#2	37	C#1		カッティングノイズ2	ドアスクィーク
50	D2	38	D1	マーチングスネアM		ドアスラム
51	D#2	39	D#1		ストリングスラップ	スクラッチカット
52	E2	40	E1	マーチングスネアH		スクラッチスプリット
53	F2	41	F1	ジャズタム1		ウィンドチャイム
54	F#2	42	F#1			電話 2
55	G2	43	G1	ジャズタム2		



Voice No.				126	127	128
MSB/LSB/PC				127/000/48	126/000/000	126/000/001
Keyboard		MIDI		シンフォニックキット	SFX キット 1	SFX キット 2
Note#	Note	Note#	Note			
56	G#2	44	G#1			
57	A2	45	A1	ジャズタム 3		
58	A#2	46	A#1			
59	B2	47	B1	ジャズタム 4		
60	C3	48	C2	ジャズタム 5		
61	C#3	49	C#2	ハンドシンバルL		
62	D3	50	D2	ジャズタム 6		
63	D#3	51	D#2	ハンドシンバルショートL		
64	E3	52	E2		フルートキークリック	エンジンスタート
65	F3	53	F2			タイヤスクイール
66	F#3	54	F#2			レーシングカー
67	G3	55	G2			クラッシュ
68	G#3	56	G#2			サイレン
69	A3	57	A2	ハンドシンバルH		列車
70	A#3	58	A#2			ジェット機
71	B3	59	B2	ハンドシンバルショートH		宇宙船
72	C4	60	C3			バースト
73	C#4	61	C#3			ローラーコースター
74	D4	62	D3			潜水艦
75	D#4	63	D#3			
76	E4	64	E3			
77	F4	65	F3			
78	F#4	66	F#3			
79	G4	67	G3			
80	G#4	68	G#3		雨	笑い声
81	A4	69	A3		雷	絶叫
82	A#4	70	A#3		風	パンチ
83	B4	71	B3		せせらぎ	鼓動
84	C5	72	C4		泡	足音
85	C#5	73	C#4		フィールド	
86	D5	74	D4			
87	D#5	75	D#4			
88	E5	76	E4			
89	F5	77	F4			
90	F#5	78	F#4			
91	G5	79	G4			
92	G#5	80	G#4			
93	A5	81	A4			
94	A#5	82	A#4			
95	B5	83	B4			
96	C6	84	C5		犬	マシンガン
97	C#6	85	C#5		馬	レーザーガン
98	D5	86	D5		鳥のさえずり 2	爆発音
99	D#5	87	D#5			花火
100	E5	88	E5			
101	F5	89	F5			
102	F#5	90	F#5		幽霊	
103	G5	91	G5		マオウ	

# エフェクトタイプリスト






















## [リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解説
1 ~ 2	ホール 1 ~ 2	ホールで弾いたときのようなリバーブ（残響）がかけられます。
3 ~ 4	ルーム 1 ~ 2	部屋で弾いたときのようなリバーブ（残響）がかけられます。
5 ~ 6	ステージ 1 ~ 2	ソロ楽器に適したリバーブです。
7 ~ 8	プレート 1 ~ 2	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
9	オフ	リバーブエフェクトはかけられません。

## [DSPタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01 ~ 02	ホール 1 ~ 2	ホールで弾いたときのようなリバーブ（残響）がかけられます。
03 ~ 04	ルーム 1 ~ 2	部屋で弾いたときのようなリバーブ（残響）がかけられます。
05 ~ 06	ステージ 1 ~ 2	ソロ楽器に適したリバーブです。
07 ~ 08	プレート 1 ~ 2	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
09 ~ 10	アーリーリフレクション 1 ~ 2	リバーブの初期反射音のみ取り出したエフェクトです。
11	ゲートリバーブ	ゲートリバーブをシミュレートしたものです。
12	リバースゲート	ゲートリバーブの逆再生をシミュレートしたものです。
13 ~ 14	コーラス 1 ~ 2	音が自然に広がるコーラス効果がかけられます。
15 ~ 16	フランジャー 1 ~ 2	ジェットサウンドを作り出す効果です。
17	シンフォニック	音にうねりと広がりを与える効果です。
18	フェイザー	位相（フェイズ）を周期的に変化させ、音にうねりを持たせます。
19 ~ 20	ロータリースピーカー 1 ~ 2	回転スピーカーをシミュレートした効果です。
21 ~ 22	トレモロ 1 ~ 2	音量を周期的に変化させて音の揺れを作り出す効果です。
23	ギタートレモロ	エレクトリックギターのトレモロをシミュレートしたものです。
24	オートパン	音の定位を左右、前後に周期的に移動させるプログラムです。
25	オートワウ	ワウフィルターの中心周波数を周期的に変化させます。
26	ディレイ Left - Center - Right	Left, Center, Right の 3 本のディレイ音を発生するプログラムです。
27	ディレイ Left - Right	Left, Right の 2 本のディレイ音を発生するプログラムです。2 本のフィードバックディレイを持っています。
28	エコー	Left, Right の 2 本のディレイと、Left, Right 独立のフィードバックディレイを持っています。
29	クロスディレイ	2 本のディレイのフィードバックディレイをクロスさせたプログラムです。
30	カラオケ	カラオケ用のエコーです。
31	ディストーションハード	音にエッジの効いた歪みを与えます。（ハード）
32	ディストーションソフト	音にエッジの効いた歪みを与えます。（ソフト）
33	オーバードライブ	音にマイルドな歪みを与えます。NOISE GATE が入っていますので、A/D 入力にも向いています。
34	ギターアンプシミュレーション	ギターアンプをシミュレートしたものです。NOISE GATE が入っていますので、A/D 入力にも向いています。
35	イコライザーディスコ	オーディオ信号の周波数の上下を強調したディスコ風のエフェクト効果が得られます。
36	イコライザーテレフォン	オーディオ信号の周波数の上下をカットした電話のようなエフェクト効果が得られます。
37	3 バンドイコライザー	LOW, MID, HIGH のイコライジングが可能な MONO EQ です。
38	2 バンドイコライザー	LOW, MID のイコライジングが可能な STEREO EQ です。DRUM パートに最適です。
39	オフ	DSP エフェクトはかけられません。

## ハーモニータイプリスト

No.	タイプ	解説		
01	デュエット	メロディに音が重なり、二声になります。		
02	トリオ	メロディに、メロディより下の二つの付加音が重なり三声になります。		
03	ブロック	メロディ音に近い音域の三つのハーモニー音が加わることで、四声のコード音になります。		
04	カントリー	デュエットのように、メロディに音が重なりますが、この付加音はメロディ音よりも上の音程になります。		
05	オクターブ	メロディに 1 オクターブ下の音が付加されます。		
06	トリル 1/4		2つの音を押さえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードで繰り返し発音します。	
07	トリル 1/6			
08	トリル 1/8			
09	トリル 1/12			
10	トリル 1/16			
11	トリル 1/24			
12	トリル 1/32			
13	トレモロ 1/4			メロディに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。
14	トレモロ 1/6			
15	トレモロ 1/8			
16	トレモロ 1/12			
17	トレモロ 1/16			
18	トレモロ 1/24			
19	トレモロ 1/32			
20	エコー 1/4		メロディに、選ばれたスピードのエコー（こだま）効果がかかります。	
21	エコー 1/6			
22	エコー 1/8			
23	エコー 1/12			
24	エコー 1/16			
25	エコー 1/24			
26	エコー 1/32			
27	オフ			

# エフェクトマップ

TYPE LSB に、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、LSB=0 のタイプとなります。

( )内の番号 / 名前はパネルディスプレイ上でのものです。

外部機器からの MIDI エクスクルーシブデータを EZ-J53 に送信することにより、EZ-J53 のパネル操作では設定できないリバーブ / コーラス / DSP タイプを設定することができます。その場合、各エフェクトタイプの設定画面では「 - 」が表示されます。

## [ リバーブ ]

TYPE MSB	TYPE LSB								
	00	01	02	08	16	17	18	19	20
000	No Effect								
001	(1)Hall1					(2)Hall2			
002	Room					(3)Room1		(4)Room2	
003	Stage				(5)Stage1	(6)Stage2			
004	Plate				(7)Plate1	(8)Plate2			
005...127	No Effect								

## [ コーラス ]

TYPE MSB	TYPE LSB								
	00	01	02	08	16	17	18	19	20
000...064	No Effect								
065	Chorus		Chorus2						
066	Celeste					Chorus1			
067	Flanger			Flanger1		Flanger2			
068...127	No Effect								

[ DSP ]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000	No Effect									
001	(1)Hall1					(2)Hall2				
002	Room					(3)Room1		(4)Room2		
003	Stage				(5)Stage1	(6)Stage2				
004	Plate				(7)Plate1	(8)Plate2				
005	Delay L,C,R				(26)Delay L,C,R					
006	(27)Delay L,R									
007	(28)Echo									
008	(29)Cross Delay									
009	(9)Early Reflection1	(10)Early Reflection2								
010	(11)Gate Re- verb									
011	(12)Reverse Gate									
012...019	No Effect									
020	(30)Karaoke									
021...064	No Effect									
065	Chorus		(14)Chorus2							
066	Celeste					(13)Chorus1				
067	Flanger			(15)Flanger1		(16)Flanger2				
068	Symphonic				(17)Symphonic					
069	Rotary Speaker				(19)Rotary Speaker1					
070	Tremolo				(21)Tremolo1					
071	Auto Pan				(24)Auto Pan		(20)Rotary Speaker2	(22)Tremolo2	(23)Guitar Tremolo	
072	(18)Phaser									
073	Distortion									
074	(33)Over- drive									
075	(34)Amp Simulation				(31)Distor- tion Hard	(32)Distor- tion Soft				
076	(37)3Band EQ				(35)EQ Disco	(36)EQ Tele- phone				
077	(38)2Band EQ									
078	Auto Wah				(25)Auto Wah					
079...127	No Effect									

# MIDI インプリメンテーションチャート

**YAMAHA** [ポータブルキーボード]  
Model: EZ-J53

Date: 22-MAY-2002  
Version: 1.0

## MIDI インプリメンテーションチャート

ファンクション	送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	1-16 x	1-16 x	*1 *1
モード	3 x *****	3 x x	
電源ON メッセージ 代用			
ノート 番号:	0-127 *****	0-127 0-127	
ベロシティー	9nH, v=1-127 9nH, v=0	9nH, v=1-127 9nH, v=0 or 8nH	
アフター タッチ	x x	x x	
ピッチベンダー	x	*2	
コントロール	0, 32 1 6,38 7 10 11 64 71 72 73 74 84 91, 93, 94 96, 97 100, 101	x x x x x x x x x x x x x x x x x	バンクセレクト モジュレーション データエントリー パートポリューム パン エクスプレッション サステイン ハーモニックコンテント リリースタイム アタックタイム フライトネス ホルタメントコントロール エフェクトデプス データインクリメント、デクリメント RPN LSB, MSB

プログラム チェンジ： 設定可能範囲	***** 0-127	0-127
エクスクルージブ	*3	*3
コモン： ：ソングポジション ：ソングセレクト ：チューン	x x x	x x x
リアル： ：クロック ：コマンド	*4	*4
その他： ：オールサウンドオフ ：リセットオールコントロール ：ローカルON/OFF ：オールノートオフ ：アクティブセンス ：リセット	x x x x x	(120, 126, 127) (121) x (122) (123-125) x

モード1：オムニ オン、ボリ  
モード3：オムニ オフ、ボリ  
モード2：オムニ オン、モノ  
モード4：オムニ オフ、モノ  
：あり  
x：なし

- \*1 MIDI入力は 16 チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下の MIDI メッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。
- MIDI マスターチューン
  - リバープ、コーラス、DSP の各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ
- \*2 これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング伴奏またはハーモニー演奏中に送信されることがあります。
- \*3 エクスクルーシブ
- < GM システムオン >  
F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H
- MIDI マスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。
- < MIDI マスターボリューム >  
F0H, 7FH, 7FH, 04H, 01H, ll, mm, F7H
- 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
  - mm の値を MIDI マスターボリューム値として用います。(ll は無視)
- < MIDI マスターチューニング >  
F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, ll, cc, F7H
- 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
  - mm, ll の値を MIDI マスターチューニング値として用います。
  - mm, ll のデフォルトは 08H, 00H です。また、n および cc の値は任意です。
- < リバープタイプ >  
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, llH, mmH, F7H
- ll: リバープタイプ MSB
  - mm: リバープタイプ LSB
- 詳細はエフェクトマップ (116 ページ) を参照してください。

- < コーラスタイプ >  
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, llH, mmH, F7H
- ll: コーラスタイプ MSB
  - mm: コーラスタイプ LSB
- 詳細はエフェクトマップ (116 ページ) を参照してください。

- < DSP タイプ >  
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 40H, llH, mmH, F7H
- ll: DSP タイプ MSB
  - mm: DSP タイプ LSB
- 詳細はエフェクトマップ (116 ページ) を参照してください。

- < ドライレベル >  
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 08H, 0mH, 11H, llH, F7H
- ll: ドライレベル
  - 0m: チャンネルナンバー

- < XG パラメーターチェンジ >  
F0H, 43H, 1nH, 4CH, hh, mm, ll, dd, F7H
- hh mm ll: アドレス
  - dd: データ

- < XG バルクダンプ >  
F0H, 43H, 0nH, 4CH, aa, bb, hh, mm, ll, dd, cc, F7H
- 0n: デバイス番号 n=0 (送信), 0-f (受信)
  - aa bb: バイトカウント (aa << 7) + bb
  - hh mm ll: アドレス
  - dd: データ

- \*4 伴奏やソングのスタート時に FAH を、ストップ時に FCH を送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH (伴奏のスタート)、FCH (伴奏のストップ) を受信します。



# バックアップデータと初期化 (イニシャライズの方法)

## バックアップデータ

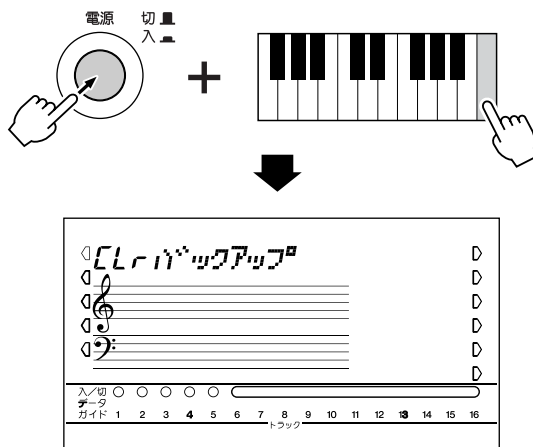
EZ-J53のパネル上の設定は、電源を入れ直すとそれぞれの初期設定値に戻りますが、下記の設定データは**電源入/切スイッチ**を「切」にしても、電源アダプターが接続されているか、乾電池がセットされていればバックアップされます。

- ・ユーザーソングのデータ
- ・ソング音量
- ・レジストレーションメモリーのデータ
- ・レジストレーションメモリーバンクナンバー
- ・メトロノーム音量
- ・タッチレスポンス入/切
- ・チューニング
- ・採点入/切
- ・音声入/切

## 初期化(イニシャライズ)の方法

EZ-J53のすべての設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

- 1 **電源入/切スイッチ**を押して電源を切ります。
- 2 鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら、**電源入/切スイッチ**を押して電源を入れると、初期化が実行されます。初期化が完了するとディスプレイに「CLr バックアップ」が表示されます。



**!** 初期化すると、EZ-J53に記録していた内容は、消えて初期設定値に戻りますので、ご注意ください。



**メモ** EZ-J53が、何らかの原因で操作不能になったり、誤動作した場合は、一旦電源を切り、初期化の操作を行なってください。

# オプション（別売）商品のご紹介

---

ヘッドフォン	HPE-150 .....	¥4,000
キーボードスタンド	L-2L .....	¥4,000
	L-2C .....	¥6,000
フットスイッチ	FC4 .....	¥3,000
	FC5 .....	¥1,500
MIDI ケーブル	MID-03 ( 3m ) .....	¥1,100
USB-MIDI インターフェース	UX 16 .....	¥5,000
ソフトケース	SCC-36 .....	¥8,000

商品の金額には、消費税は含まれておりません。

# 仕様一覧

## 鍵盤

レギュラーサイズ 61 鍵 (C1 ~ C6 : タッチレス  
ボンス付)

## ディスプレイ

大型液晶ディスプレイ (バックライト付き)

## セットアップ

電源入 / 切スイッチ

全体音量コントロール : 大 ~ 小

## コントロール

メニュー [L]、[R] ボタン、ソングボタン、伴奏ボタ  
ン、楽器ボタン、グランドピアノボタン、メトロ  
ノームボタン、数字ボタン [0] ~ [9]、[+]、[-]、  
デモ演奏ボタン、ライトガイドボタン、タッチレス  
ボンス入 / 切ボタン、Dict.、ソングレッスン [L]、  
[R] ボタン、テンポ / タップボタン

## 楽器

楽器 116 音色 + 12 ドラムキット + XG480 音色  
+ DJ10 音色 (最大同時発音数 32)

## 自動伴奏

106 伴奏 + 1 伴奏 (ディスクスタイル)

伴奏コントロール : 自動伴奏入 / 切、シンクロス  
トップ、シンクロススタート、  
スタート / ストップ、イント  
ロ / エンディング、メイン /  
自動フィルイン

## マルチフィンガリング

伴奏音量

## レッスン機能

コードディクショナリー

ソングレッスン 1 ~ 3

## ワンタッチセッティング

楽器 (各伴奏、またはソング)

## 全体設定

リバーブ

DSP

ハーモニー

音声入 / 切

トランスポート

チューニング

ソング / 伴奏音量

メトロノーム音量

MIDI

## エフェクト

リバーブ : 8 種類

DSP : 38 種類

ハーモニー : 26 種類

## ソング

ソング 100 曲 + ユーザーソング 5 曲

ソングクリア、トラッククリア

ソング音量

## 録音

ソング

ユーザーソング : 5 曲

録音トラック : 1、2、3、4、5 / コード

レジストレーションメモリー

8 バンク × 2

## ディスク

ソング再生、セーブ、ロード、デリート、フォー  
マット

左手 / 右手ガイドトラック選択

## MIDI

イニシャルセンド

## 付属端子

MIDI IN/OUT、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、  
DC IN 10 - 12V

## アンプ実用最大出力

電源アダプター使用時 : 5.7W + 5.7W (EIAJ)

乾電池使用時 : 5.4W + 5.4W (EIAJ)

## スピーカー

12cm x 2 + 3cm x 2

## 電源

アダプター : PA-5D

電池 : 単 1 乾電池 (1.5V) × 6

## 電池寿命

アルカリ乾電池で約 11 時間

(デモ演奏連続使用 : 全体音量コントロールの位置  
= 最大の 70%)

## 消費電力

電源アダプター使用時 : 27W

## 寸法 (幅 × 奥 × 高 mm)

932.8 × 370 × 143.5

## 質量 (kg) 乾電池含まず

6.6

## 付属品

電源アダプター PA-5D、譜面立て、フロッピー  
ディスク (データなし)、取扱説明書、ソングブッ  
ク、保証書

仕様および外観は、改良のため、予告無く変更する場合があります。

# インデックス

C	
CD-ROM	8
D	
Dict	64
DISK ORCHESTRA	77
DJ	48
DJ 楽器リスト	104
DSP	55
DSP タイプリスト	114
G	
GENERAL MIDI	77
L	
LSB レシーブキャンセル	93
M	
MIDI	9, 91
MIDI インプリメンテーション チャート	118
S	
SMF データ	93, 95
X	
XG	99
XG lite	6
あ	
アダプター	8
い	
イニシャライズ	121
イニシャルセンド	95
イントロ	68
え	
エフェクトタイプリスト	114
エンディング	69
お	
オクターブ表示	32
オクターブ上げる / 下げる	80
オプション	122
音声ガイド	45
音符表示	33

音量の調節	28
か	
拡張子	77, 80
各部の名称	10
楽器	48
楽器リスト	97
カラオケ	43
乾電池	8
く	
グランドピアノ	46
こ	
コード	61, 65
コードディクショナリー	64
コード表示	33
故障かな?と思ったら	96
根音	61
コンピューターと接続	94
さ	
採点機能	44
削除	86
し	
自動フィルイン	68
仕様一覧	123
小節表示	33
初期化	121
シングルフィンガー	61
シンクロスタート	58
シンクロストップ	58
シンクロストップ表示	32
す	
スタート	59
スタイルファイル	57
ストップ	59
スプリットポイント	50
せ	
セーブ	81
接続	94
そ	
ソング音量	38
ソングクリア	75

ソングの消去	75
ソングメモリー	35, 72
ソングレッスン	39
た	
タイミング	42
タッチ感度	53
タッチレスボンス	32, 53
タップ機能	37
タップスタート	59
ち	
チューニング	52
て	
ディクショナリー	64
ディスク	77
デモ演奏	34
デモソング	34
デリート	86
電源	28
電源アダプター	8
テンポ	37, 46, 60
と	
同梱品	8
トラック	35
トラッククリア	76
トラック表示	40
ドラムキットリスト	104, 108
トランスポーズ	51
な	
長く押すマーク	29
は	
ハーモニー	32, 56
ハーモニータイプリスト	115
バックアップデータ	121
早送り	35
バンク	70
伴奏音量	67
伴奏トラック	73
伴奏パターン	68
伴奏表示	32
伴奏リスト	107

## ひ

ビート	37
ビート表示	33
拍子	47

## ふ

ファイル名	80, 82
フォーマット	88
フットスイッチ	9
譜面立て	9
フリーテンポ	37

## へ

ヘッドフォン	9
--------	---

## ま

マイペース	43
巻戻し	35
マルチフィンガリング	61

## み

右手/左手ガイド	40
----------	----

## め

メイン	68
メトロノーム	46
メトロノーム音量	47
メニュー [L][R]	29
メモリー	71
メロディトラック	73
メロディ音色を変更	36

## ゆ

ユーザーソング	72
ユーティリティ	86
指使いガイド	33

## よ

読み込む	84
------	----

## ら

ライトガイド	38
--------	----

## り

リタルダンド	69
リバーブ	54
リバーブタイプリスト	114

## る

ルートキー	61
-------	----

## れ

レジストレーションメモリー	70
レッスン	14, 39

## ろ

ロード	84
録音	72

## わ

ワンタッチセッティング	49
-------------	----



## 保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

### 保証書

本機には保証書がついています。  
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

### 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

### 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

### 消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

### 補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

### 持込み修理のお願い

まず本書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ本機をご持参ください。

### 製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

## ヤマハ電気音響製品サービス拠点（修理受付および修理品お持込み窓口）

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL. 011-512-61108
仙台サービスステーション	〒984-0015	仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F	TEL. 022-236-0249
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1番1号 京浜トラックターミナル内14号棟A-5F	TEL. 03-5762-2121
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	TEL. 053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中川区玉川町2-1-2 ヤマハ(株)名古屋流通センター3F	TEL. 052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565-0803	吹田市新芦屋下1-16 ヤマハ(株)千里丘センター内	TEL. 06-6877-5262
四国サービスステーション	〒760-0029	高松市丸亀町8-7 (株)ヤマハミュージック神戸 高松店内	TEL. 087-822-3045
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL. 092-472-2134
[本社]CSセンター	〒435-0016	浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	TEL. 053-465-1158

所在地・電話番号などは変更されることがあります。

## ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

ポータブル楽器 インフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中沢町10-1 TEL. 053-460-5272  
受付日 月曜日～金曜日（祝日およびセンターの休業日を除く） 受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00

EM 営業統括部企画推進室	〒108-8568	東京都港区高輪2-17-11	TEL. 03-5488-5476
北海道営業所	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	TEL. 011-512-6113
仙台営業所	〒980-0804	仙台市青葉区大町2-2-10	TEL. 022-222-6147
名古屋営業所	〒460-8588	名古屋市中区錦1-18-28	TEL. 052-201-5199
大阪営業所	〒542-0081	大阪市中央区南船場3-12-9 心斎橋プラザビル東館	TEL. 06-6252-5231
九州営業所	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2-11-4	TEL. 092-472-2130
PA・DMI 事業部 EKB 営業部	〒430-8650	静岡県浜松市中沢町10-1	TEL. 053-460-3275
CL・PK 営業課			

住所および電話番号は変更になる場合があります。

## インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・PK CLUB(ポータブル楽器ホームページ) <http://www.yamaha.co.jp/product/pk/index.html>
- ・ヤマハマニュアルライブラリー <http://www2.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・「音楽する人、音楽したい人のための頼れるポータルサイト」  
ミュージックイー・クラブ・ドットコム <http://www.music-eclub.com>

# ヤマハ株式会社

